
調査結果

原子力に関する世論調査(2020 年度)

一般財団法人 日本原子力文化財団

I 章 回答者の属性

調査概要

<2020年10月 全国個別訪問留置調査>

- 調査地域 全国
- 調査対象者 15～79歳男女個人
- サンプリング 住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割当
- 標本数の配分 200地点(1地点6サンプル)を地域・市郡規模別の各層に比例配分
- 調査方法 個別訪問留置調査
- サンプル数 1,200人
- 実査期間 2020年10月2日(金)～10月14日(水)

回答者の属性

■性別	男性	592人	(49.3%)
	女性	608人	(50.7%)
■年代	10代	74人	(6.2%)
	20・30代	335人	(27.9%)
	40・50代	407人	(33.9%)
	60・70代	384人	(32.0%)
■地域	北海道・東北	132人	(11.0%)
	関東	444人	(37.0%)
	中部・北陸	192人	(16.0%)
	近畿	192人	(16.0%)
	中国・四国・九州	240人	(20.0%)

※ 関東:茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・長野
中部・北陸:新潟・富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重

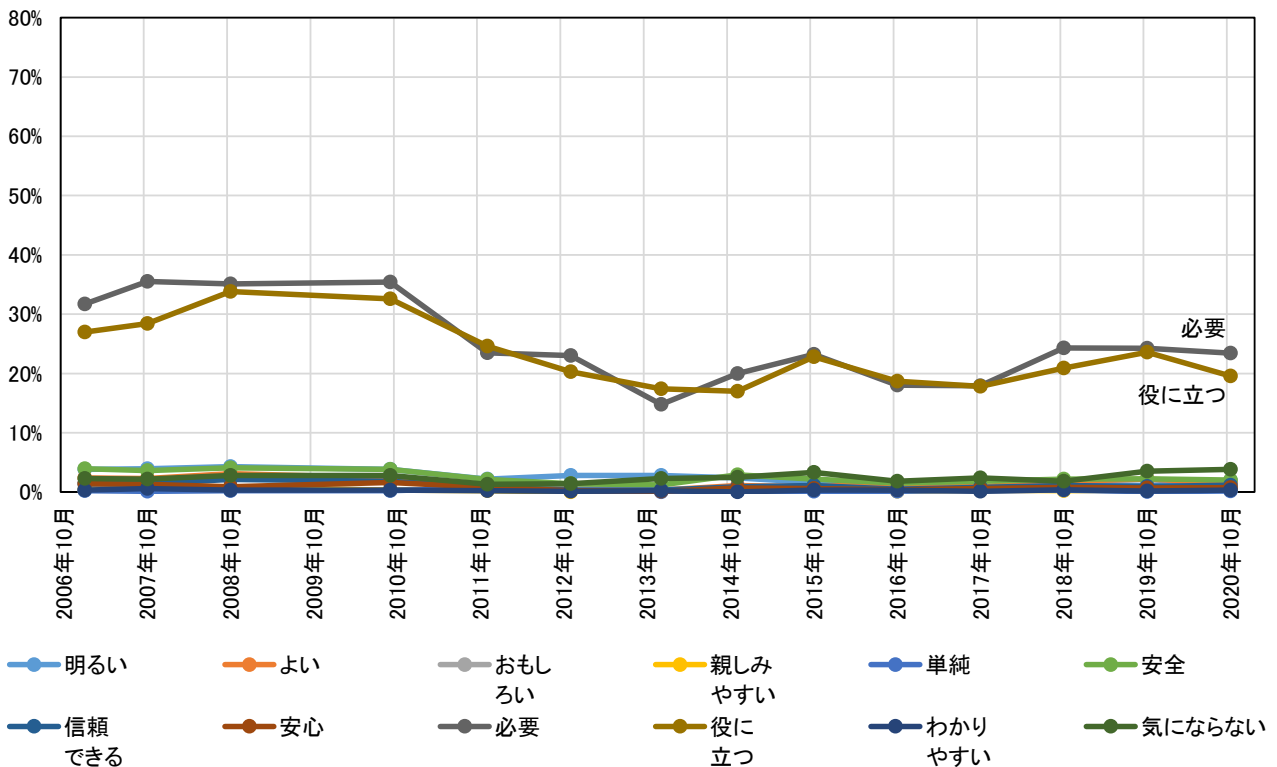
Ⅱ章 原子力・放射線に対するイメージ

●原子力に対するイメージ

- 「原子力」という言葉から思い浮かぶイメージについて、全体として肯定的なイメージより否定的なイメージの選択率が大幅に高く、「危険」61.0%、「不安」50.2%が特に高い。続いて、「複雑」31.4%、「信頼できない」18.8%。一方、肯定的なイメージでは、「必要」23.4%、「役に立つ」19.6%という回答がやや多く、他の項目の選択率はきわめて低い。
- [ここ5年間の推移]「必要」「役に立つ」という肯定的イメージはほぼ一定、もしくは若干増加している。一方、「危険」「不安」「信頼できない」という否定的イメージは、徐々に減少しているようだ。

問1 あなたは「原子力」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

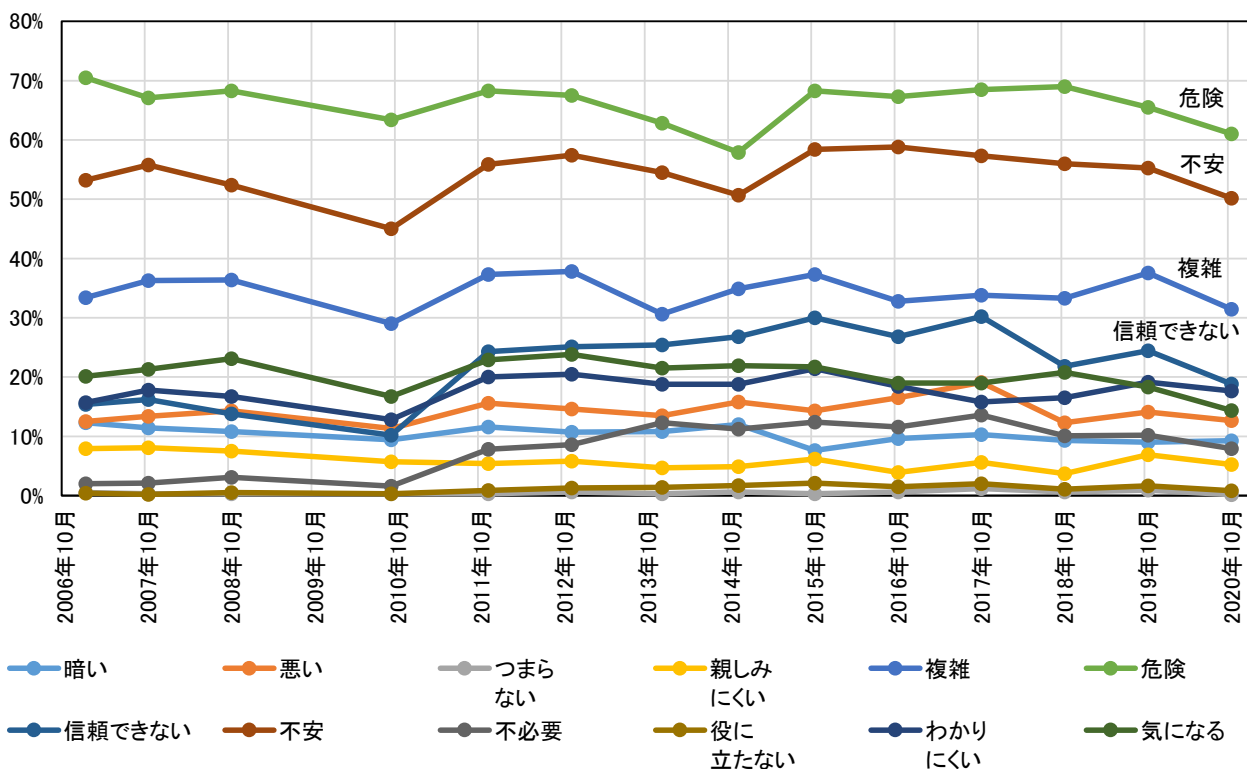
<肯定的イメージ>



	07年1月	07年10月	08年10月	10年9月	11年11月	12年11月	13年12月	14年11月	15年10月	16年10月	17年10月	18年10月	19年10月	20年10月
明るい	3.8	3.9	4.3	3.8	2.2	2.8	2.8	2.4	1.6	1.3	0.8	1.4	1.1	1.9
よい	2.4	2.3	3.1	2.4	1.3	0.9	0.3	1.1	0.9	1.5	0.9	1.8	2.2	1.6
おもしろい	0.6	0.6	0.8	0.3	0.6	0.6	0.5	0.3	0.6	0.4	0.2	0.3	0.4	0.5
親しみやすい	0.3	0.6	0.7	0.3	0.2	-	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.2	0.3	0.3
単純	0.2	0.1	0.2	0.2	0.7	0.2	-	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.1	0.2
安全	3.9	3.6	4.1	3.8	2.1	1.4	1.2	2.9	2.2	1.5	1.8	2.2	2.3	2.0
信頼できる	1.4	1.4	2.1	1.8	0.8	0.3	0.3	0.9	1.1	0.5	0.8	1.1	0.9	1.2
安心	1.4	1.3	0.9	1.6	0.8	0.2	0.1	0.7	0.6	0.4	0.6	0.8	0.7	0.8
必要	31.7	35.5	35.1	35.4	23.5	23.0	14.8	20.0	23.2	18.0	17.9	24.3	24.3	23.4
役に立つ	27.0	28.4	33.8	32.6	24.6	20.3	17.4	17.0	22.8	18.7	17.8	20.9	23.6	19.6
わかりやすい	0.3	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	-	0.3	0.3	0.1	0.4	0.2	0.3
気にならない	2.3	2.2	2.8	2.8	1.3	1.4	2.3	2.5	3.3	1.8	2.4	1.8	3.5	3.8

(%)

<否定的イメージ>



	07年 1月	07年 10月	08年 10月	10年 9月	11年 11月	12年 11月	13年 12月	14年 11月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月
暗い	12.3	11.4	10.8	9.4	11.6	10.7	10.8	12.0	7.6	9.6	10.3	9.3	9.0	9.3
悪い	12.5	13.4	14.3	11.3	15.6	14.6	13.5	15.8	14.3	16.5	19.1	12.3	14.1	12.7
つまらない	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3	0.6	0.3	0.6	1.2	0.6	0.9	0.2
親しみにくい	7.9	8.1	7.5	5.7	5.4	5.8	4.7	4.9	6.2	3.9	5.6	3.7	6.9	5.3
複雑	33.4	36.3	36.4	29.0	37.3	37.8	30.6	34.9	37.3	32.8	33.8	33.3	37.6	31.4
危険	70.5	67.1	68.3	63.4	68.3	67.5	62.8	57.9	68.3	67.3	68.5	69.0	65.5	61.0
信頼できない	15.4	16.2	13.8	10.2	24.3	25.1	25.4	26.8	30.0	26.8	30.2	21.8	24.4	18.8
不安	53.2	55.8	52.4	45.0	55.9	57.4	54.5	50.7	58.4	58.8	57.3	56.0	55.3	50.2
不必要	2.0	2.1	3.1	1.6	7.8	8.6	12.3	11.2	12.4	11.6	13.6	10.1	10.2	7.9
役に立たない	0.4	0.2	0.5	0.3	0.9	1.3	1.4	1.7	2.1	1.5	2.0	1.1	1.7	0.8
わかりにくい	15.7	17.8	16.7	12.8	20.0	20.5	18.8	18.8	21.4	18.4	15.8	16.5	19.2	17.7
気になる	20.1	21.3	23.1	16.7	22.9	23.8	21.5	21.9	21.7	19.0	19.0	20.8	18.3	14.3
その他	1.3	1.8	1.5	0.8	2.8	1.9	1.1	2.1	1.2	1.8	1.1	1.2	2.2	1.6
あてはまるものはない	2.5	2.8	2.5	2.8	2.5	1.6	4.0	3.8	2.4	4.3	3.8	3.8	2.6	3.3

(%)

<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
明るい	1.9	2.5	1.3	4.1	1.8	1.7	1.8	5.7	1.2	0.9	3.0	4.1	1.9	1.0	1.8
よい	1.6	2.0	1.2	4.1	0.6	1.7	1.8	5.7	1.2	1.3	1.0	6.6	1.2	0.0	1.2
おもしろい	0.5	1.0	0.0	4.1	0.6	0.0	0.3	1.9	0.6	0.2	0.3	2.5	0.0	0.0	0.9
親しみやすい	0.3	0.7	0.0	0.0	0.9	0.0	0.3	2.8	0.0	0.2	0.0	1.6	0.2	0.0	0.3
単純	0.2	0.2	0.2	1.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0	0.3
安全	2.0	2.7	1.3	2.7	1.5	2.0	2.3	3.8	0.9	2.6	1.7	5.7	1.4	3.0	1.5
信頼できる	1.2	1.7	0.7	1.4	0.6	1.0	1.8	4.7	1.2	0.6	0.7	4.9	1.0	0.0	0.6
安心	0.8	0.8	0.7	1.4	0.3	0.7	1.0	0.9	0.9	0.9	0.3	0.8	0.9	0.0	0.9
必要	23.4	28.4	18.6	24.3	25.7	25.1	19.5	42.5	28.0	22.2	13.4	54.9	24.1	5.0	17.2
役に立つ	19.6	24.3	15.0	23.0	26.6	17.7	14.8	40.6	23.8	18.5	9.1	40.2	22.4	8.9	11.2
わかりやすい	0.3	0.2	0.5	0.0	0.9	0.0	0.3	0.9	0.9	0.0	0.0	0.8	0.3	0.0	0.0
気にならない	3.8	4.1	3.6	2.7	6.0	4.2	1.8	4.7	0.9	3.0	8.1	3.3	1.6	3.0	8.0
暗い	9.3	7.3	11.2	10.8	7.5	10.3	9.4	10.4	11.4	8.8	7.0	1.6	9.4	20.8	8.9
悪い	12.7	11.5	13.8	20.3	9.6	13.0	13.5	12.3	19.3	8.2	12.4	4.9	13.0	27.7	10.7
つまらない	0.2	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.9	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.3
親しみにくい	5.3	5.6	4.9	4.1	4.8	5.9	5.2	6.6	6.6	6.0	2.0	4.1	5.6	5.0	5.6
複雑	31.4	31.4	31.4	23.0	28.4	33.2	33.9	42.5	38.6	33.4	16.4	29.5	37.2	22.8	26.3
危険	61.0	61.3	60.7	56.8	58.2	62.7	62.5	63.2	72.0	58.4	52.0	40.2	68.2	84.2	52.4
信頼できない	18.8	19.3	18.4	14.9	10.7	18.7	26.8	23.6	32.8	13.1	10.4	4.9	23.6	52.5	8.0
不安	50.2	48.3	52.0	36.5	43.0	49.1	60.2	51.9	62.3	50.9	34.9	27.0	61.1	64.4	39.1
不必要	7.9	8.3	7.6	1.4	3.0	6.4	15.1	11.3	13.9	5.6	3.7	0.8	7.3	40.6	1.8
役に立たない	0.8	1.4	0.3	0.0	0.6	0.5	1.6	2.8	1.2	0.2	0.7	0.8	0.2	7.9	0.0
わかりにくい	17.7	13.3	21.9	10.8	16.7	17.2	20.3	10.4	15.7	19.0	20.5	9.8	16.1	17.8	24.3
気になる	14.3	13.7	15.0	9.5	8.1	10.6	24.7	25.5	20.2	13.4	5.4	12.3	16.8	22.8	10.1
その他	1.6	2.0	1.2	0.0	1.8	1.2	2.1	3.8	2.4	1.3	0.3	0.8	1.0	3.0	2.1
あてはまるものはない	3.3	2.5	4.1	5.4	4.5	2.7	2.6	0.9	0.3	3.0	8.1	6.6	1.2	0.0	5.0

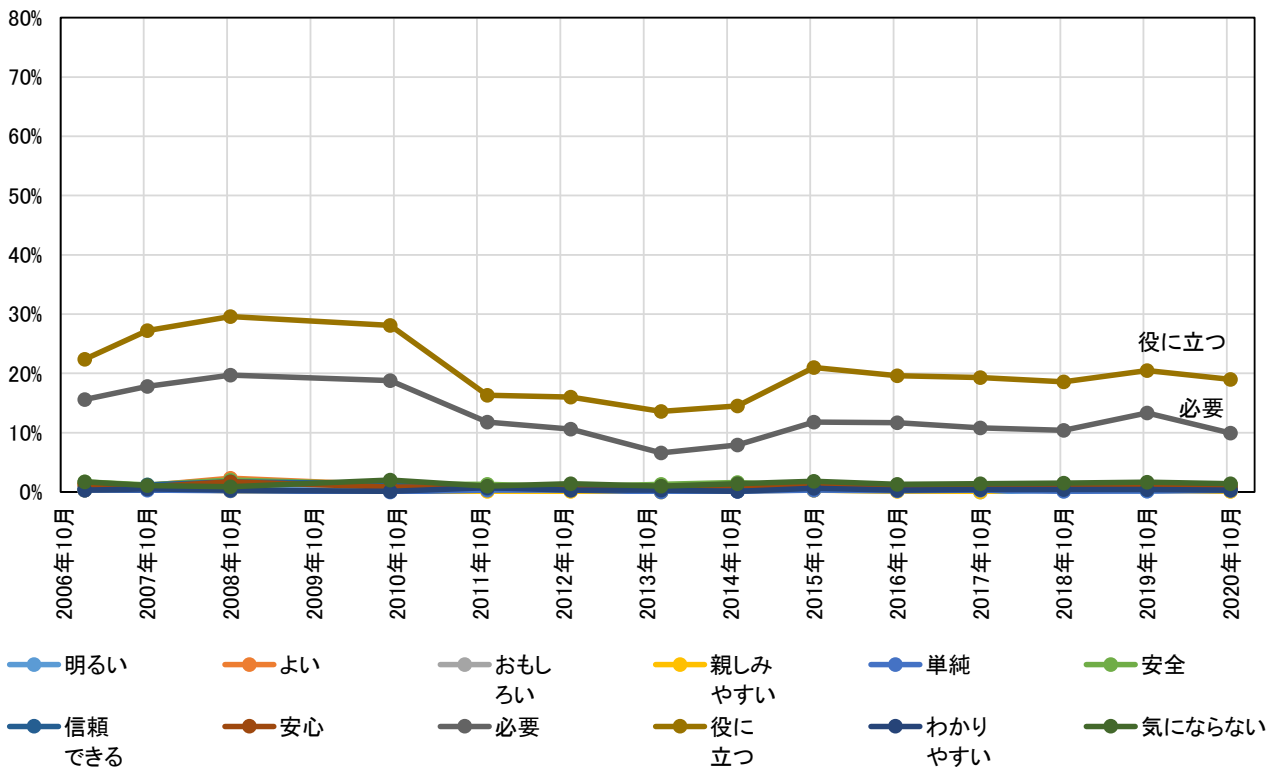
(%)

●放射線に対するイメージ

- 「放射線」という言葉から思い浮かぶイメージについて、全体として肯定的なイメージよりも否定的なイメージの選択率が大幅に高く、「危険」70.8%、「不安」45.8%という回答が突出している。一方、肯定的なイメージでは「役に立つ」19.0%、「必要」9.9%という回答がやや多く、他の項目の選択率はきわめて低い。
- [ここ5年間の推移]肯定的イメージ、否定的イメージともに 2015 年から大きな変化が見られなかったが、今回は「不安」の選択率がやや減少した(本項目の調査期間を通じてもっとも低い選択率)。

問2 あなたは「放射線」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

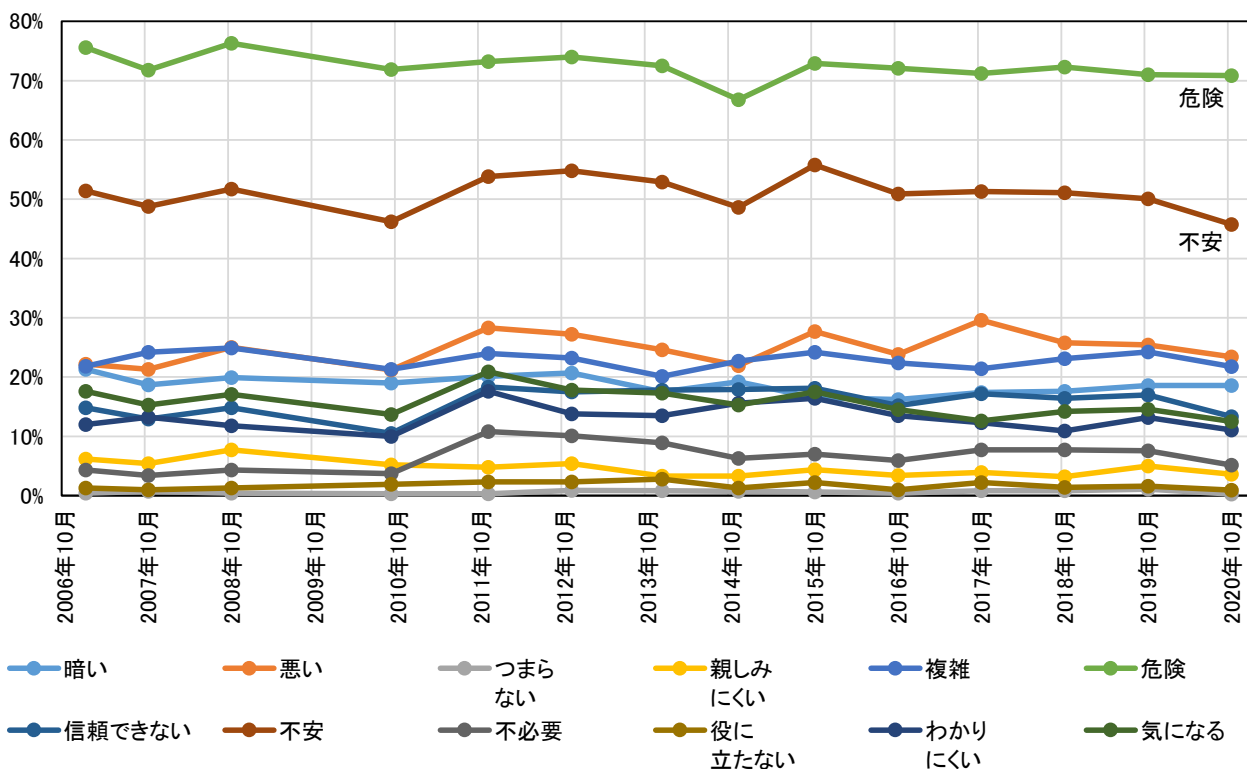
<肯定的イメージ>



	07年 1月	07年 10月	08年 10月	10年 9月	11年 11月	12年 11月	13年 12月	14年 11月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月
明るい	0.3	1.0	1.1	0.5	0.5	0.2	0.3	0.4	0.3	0.2	-	0.3	0.2	0.4
よい	1.4	1.1	2.3	1.2	0.6	0.8	0.2	0.7	0.9	0.8	0.6	1.1	0.4	1.2
おもしろい	0.3	0.8	0.2	0.3	0.5	0.4	0.1	0.3	0.3	0.4	0.5	0.2	0.4	0.2
親しみやすい	0.3	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	-	0.2	0.3	0.1	-	0.9	0.3	0.1
単純	0.3	0.3	0.2	-	0.3	0.3	-	0.1	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3
安全	1.7	1.2	2.0	1.3	1.3	0.9	1.3	1.6	0.9	1.1	0.8	1.3	0.8	1.3
信頼できる	0.6	1.2	1.7	1.4	0.6	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	0.5	1.3	0.4	0.7
安心	1.2	0.9	1.7	0.8	0.8	0.9	0.9	1.1	1.0	0.8	1	1.3	1.1	0.8
必要	15.6	17.8	19.7	18.8	11.8	10.6	6.6	7.9	11.8	11.7	10.8	10.4	13.3	9.9
役に立つ	22.4	27.2	29.6	28.1	16.3	16.0	13.6	14.5	21.0	19.6	19.3	18.6	20.5	19.0
わかりやすい	0.3	0.5	0.3	0.1	0.7	0.3	0.3	0.1	0.6	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3
気にならない	1.7	1.1	0.9	2.0	1.0	1.4	1.0	1.4	1.8	1.3	1.4	1.5	1.7	1.4

(%)

<否定的イメージ>



	07年 1月	07年 10月	08年 10月	10年 9月	11年 11月	12年 11月	13年 12月	14年 11月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月
暗い	21.3	18.7	19.9	19.0	20.1	20.7	17.5	19.2	16.5	16.2	17.4	17.6	18.6	18.6
悪い	22.2	21.3	25.0	21.2	28.3	27.2	24.6	21.9	27.7	23.8	29.6	25.8	25.4	23.4
つまらない	0.4	0.7	0.4	0.3	0.3	0.9	0.8	0.7	0.6	0.4	0.8	0.8	1.1	0.3
親しみにくい	6.2	5.4	7.7	5.2	4.8	5.4	3.3	3.3	4.4	3.4	3.9	3.2	5.0	3.6
複雑	21.8	24.2	24.9	21.3	24.0	23.2	20.1	22.7	24.2	22.4	21.4	23.1	24.3	21.8
危険	75.6	71.8	76.3	71.9	73.2	74.0	72.5	66.8	72.9	72.1	71.2	72.3	71.0	70.8
信頼できない	14.8	12.9	14.8	10.5	18.3	17.5	17.8	17.9	18.1	15.2	17.2	16.4	17.0	13.3
不安	51.4	48.8	51.7	46.2	53.8	54.8	52.9	48.6	55.8	50.9	51.3	51.1	50.1	45.8
不必要	4.3	3.4	4.3	3.7	10.8	10.1	8.9	6.3	7.0	5.9	7.7	7.7	7.6	5.2
役に立たない	1.3	1.0	1.3	1.9	2.3	2.3	2.8	1.3	2.2	1.0	2.2	1.4	1.6	0.9
わかりにくい	12.0	13.2	11.8	10.0	17.6	13.8	13.5	15.6	16.4	13.5	12.3	10.9	13.2	11.1
気になる	17.6	15.3	17.1	13.7	20.9	17.8	17.3	15.3	17.5	14.5	12.6	14.2	14.6	12.5
その他	2.0	2.1	2.0	1.1	3.8	2.8	2.3	1.6	2.3	1.9	1.8	1.8	2.5	2.7
あてはまるものはない	2.8	2.9	1.8	1.9	2.0	1.4	4.4	5.1	2.7	3.0	4.8	3.6	2.2	3.1

(%)

<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
明るい	0.4	0.5	0.3	0.0	0.9	0.2	0.3	0.9	0.3	0.4	0.3	0.8	0.5	1.0	0.0
よい	1.2	1.5	0.8	0.0	0.9	1.2	1.6	4.7	0.9	1.1	0.3	2.5	1.4	0.0	0.9
おもしろい	0.2	0.3	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3
親しみやすい	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0
単純	0.3	0.2	0.3	0.0	0.6	0.2	0.0	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0
安全	1.3	1.2	1.3	0.0	0.6	2.2	1.0	1.9	0.9	1.3	1.3	3.3	1.4	0.0	0.9
信頼できる	0.7	0.5	0.8	0.0	0.6	0.5	1.0	0.0	1.2	0.9	0.0	0.8	1.0	1.0	0.0
安心	0.8	0.8	0.7	0.0	0.6	0.7	1.0	1.9	0.6	0.9	0.3	3.3	0.5	1.0	0.3
必要	9.9	9.6	10.2	5.4	7.8	12.3	10.2	17.9	15.7	8.2	3.4	15.6	12.3	7.9	5.9
役に立つ	19.0	18.4	19.6	8.1	17.0	19.7	22.1	37.7	25.9	15.5	10.1	19.7	23.8	19.8	12.4
わかりやすい	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.2	0.8	0.0	0.6	0.4	0.0	0.8	0.5	0.0	0.0
気にならない	1.4	1.9	1.0	0.0	1.2	1.5	1.8	4.7	0.9	0.9	1.7	2.5	0.5	1.0	2.1
暗い	18.6	17.2	19.9	17.6	18.8	16.2	21.1	24.5	20.8	16.4	17.4	14.8	21.2	24.8	15.4
悪い	23.4	21.5	25.3	37.8	29.9	20.4	18.2	18.9	25.0	23.5	23.2	13.9	25.7	24.8	23.7
つまらない	0.3	0.2	0.3	0.0	0.6	0.0	0.3	0.0	0.0	0.4	0.3	0.8	0.0	0.0	0.6
親しみにくい	3.6	3.5	3.6	2.7	3.3	2.7	4.9	7.5	4.5	3.2	1.7	4.9	3.1	4.0	3.8
複雑	21.8	19.3	24.2	17.6	19.4	20.6	25.8	24.5	26.5	22.2	14.8	16.4	24.8	21.8	18.9
危険	70.8	69.4	72.2	79.7	74.3	71.3	65.6	70.8	73.5	70.9	67.8	65.6	75.0	77.2	67.5
信頼できない	13.3	14.2	12.5	21.6	14.0	10.1	14.6	8.5	20.5	12.1	9.1	4.9	17.5	22.8	7.4
不安	45.8	43.4	48.0	41.9	45.4	42.8	50.0	44.3	49.7	46.1	41.3	36.9	50.5	50.5	41.4
不必要	5.2	6.1	4.3	8.1	6.3	3.4	5.5	2.8	6.9	4.5	5.0	0.8	6.6	12.9	2.4
役に立たない	0.9	1.5	0.3	2.7	0.3	0.7	1.3	0.0	1.8	0.9	0.3	0.8	1.0	0.0	0.6
わかりにくい	11.1	9.3	12.8	6.8	10.4	9.6	14.1	7.5	13.0	11.6	9.4	4.9	13.4	14.9	8.9
気になる	12.5	10.6	14.3	8.1	7.5	10.8	19.5	17.9	17.5	13.1	4.0	9.8	13.5	21.8	9.5
その他	2.7	2.5	2.8	2.7	2.7	3.4	1.8	3.8	3.3	2.4	2.0	1.6	3.1	1.0	3.0
あてはまるものはない	3.1	3.7	2.5	1.4	3.3	3.2	3.1	0.9	1.8	2.6	6.0	4.1	1.7	2.0	3.3

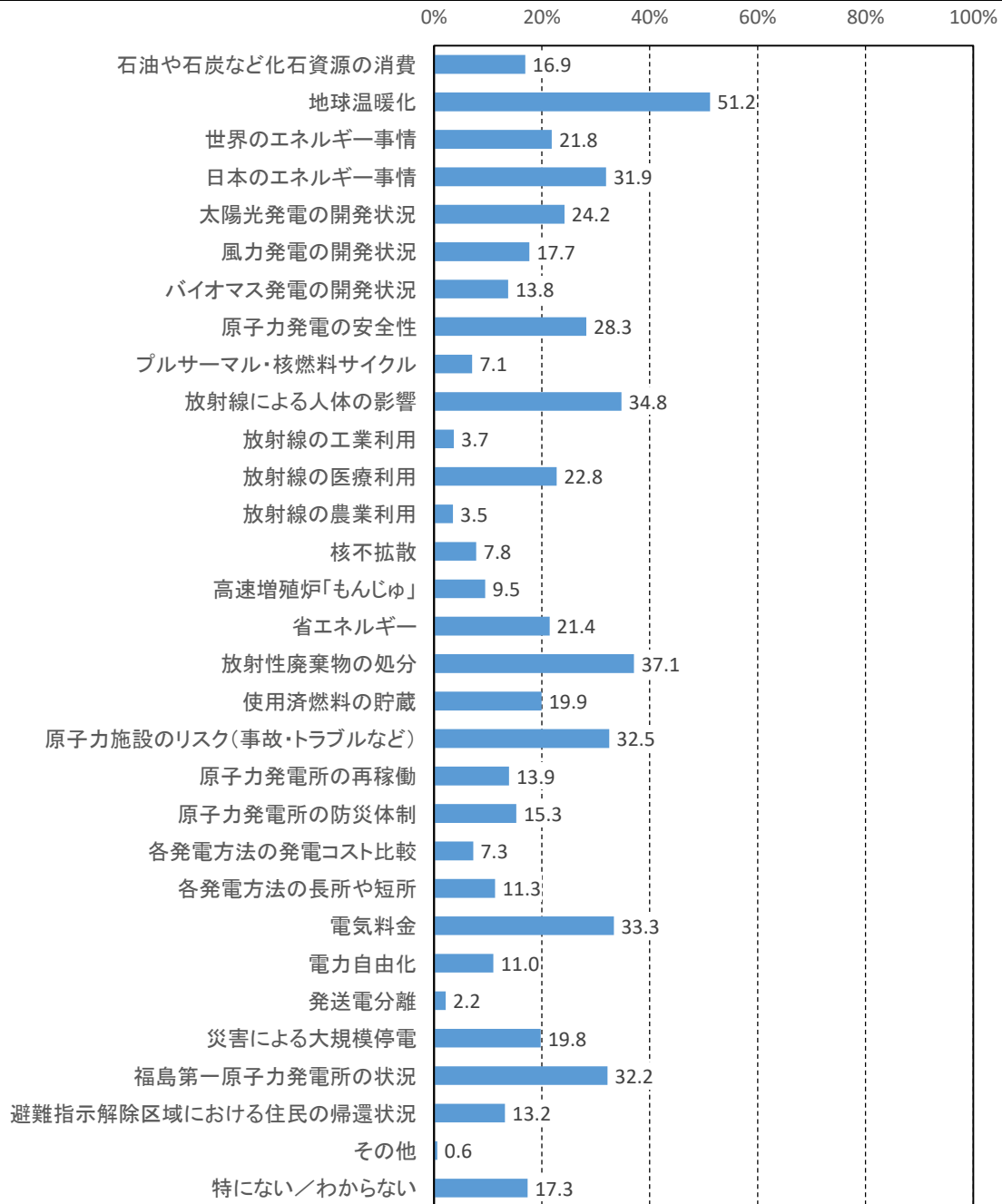
(%)

Ⅲ章 原子力・放射線・エネルギーについての
関心・情報保有量

●原子力・放射線・エネルギー分野への関心

- 原子力・放射線・エネルギー分野の関心について、「地球温暖化」51.2%が最も高く、「放射性廃棄物の処分」37.1%、「放射線による人体の影響」34.8%、「電気料金」33.3%、「原子力施設のリスク」32.5%、「福島第一原子力発電所の状況」32.2%、「日本のエネルギー事情」31.9%と続く。
- [ここ5年間の推移]関心がもっとも高い「地球温暖化」は 50%前後で推移。福島事故に関わる状況についての関心(「福島原発の状況」「福島帰還状況」)は、減少し続けている。また、太陽光発電や風力発電の開発状況に対する関心も減少傾向が続く。

問3 原子力やエネルギー、放射線の分野において、あなたが関心のあることはどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

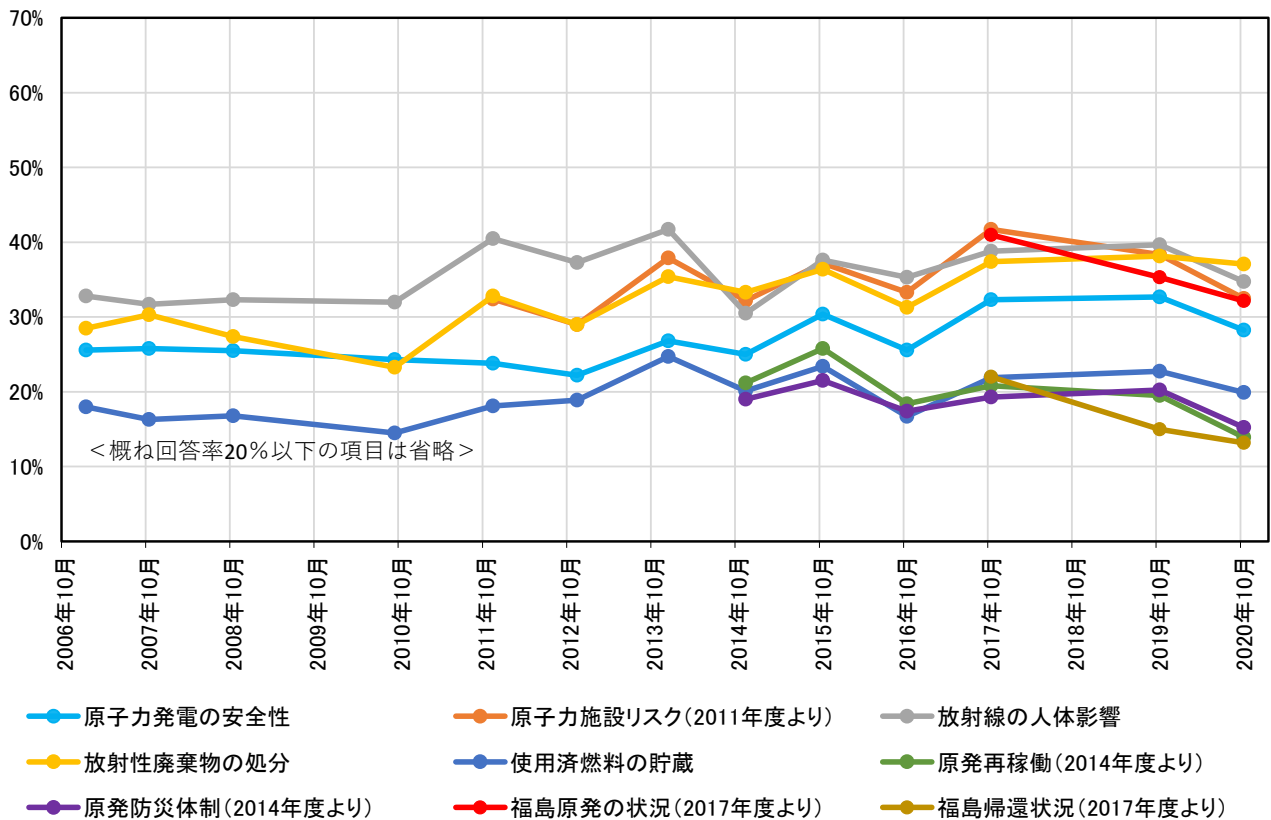
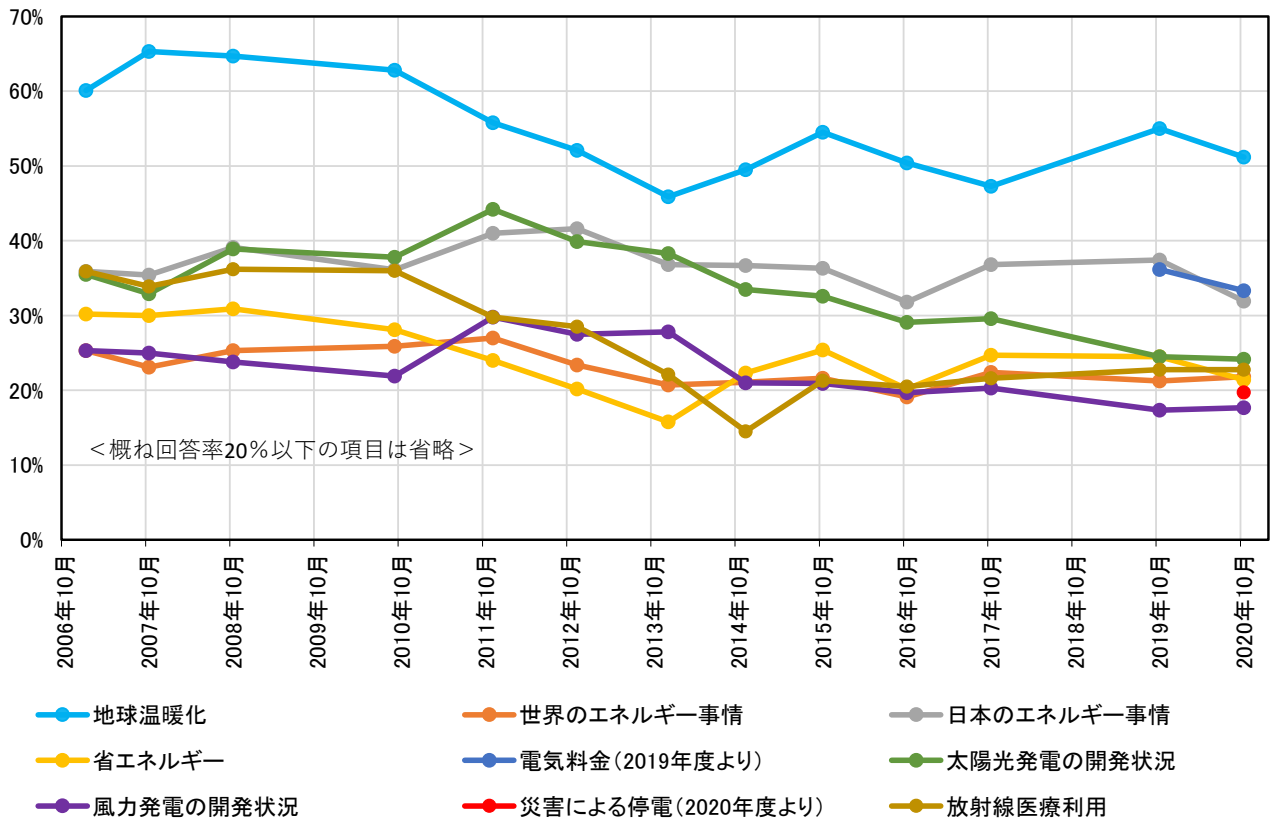


<クロス集計結果>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
化石資源の消費	16.9	23.0	11.0	18.9	14.6	17.9	17.4	38.7	27.7	11.6	5.4	23.0	22.6	15.8	7.7
地球温暖化	51.2	48.1	54.1	50.0	43.6	49.6	59.6	62.3	66.6	48.7	33.9	40.2	61.3	60.4	41.7
世界エネルギー事情	21.8	22.3	21.4	23.0	19.7	20.1	25.3	43.4	34.6	16.2	8.7	19.7	28.8	21.8	12.7
日本エネルギー事情	31.9	34.1	29.8	9.5	23.6	33.2	42.2	64.2	47.0	27.4	10.7	39.3	39.9	35.6	17.5
太陽光発電開発状況	24.2	24.5	23.8	16.2	15.5	24.1	33.3	48.1	40.1	17.2	8.7	19.7	32.1	37.6	11.2
風力発電開発状況	17.7	19.1	16.3	5.4	10.4	16.5	27.6	37.7	31.6	12.1	3.7	10.7	24.7	28.7	6.5
バイオマス発電開発状況	13.8	15.4	12.2	9.5	11.0	12.8	18.0	30.2	26.5	8.0	2.7	12.3	18.6	19.8	5.3
原子力発電の安全性	28.3	29.4	27.1	14.9	20.6	25.6	40.4	55.7	42.5	24.4	8.7	33.6	33.5	32.7	19.2
プルサーマル等	7.1	9.6	4.6	0.0	4.2	7.1	10.9	29.2	11.1	3.2	0.7	6.6	9.0	13.9	2.1
放射線の人体影響	34.8	32.4	37.0	23.0	28.4	34.6	42.7	47.2	45.2	35.1	18.1	30.3	40.8	39.6	29.0
放射線の工業利用	3.7	5.1	2.3	2.7	3.6	2.5	5.2	14.2	6.0	1.9	0.0	4.1	4.5	2.0	2.4
放射線の医療利用	22.8	22.1	23.4	14.9	17.3	24.6	27.1	42.5	34.0	19.2	8.7	23.8	26.7	22.8	17.5
放射線の農業利用	3.5	4.2	2.8	1.4	3.9	2.7	4.4	13.2	6.0	1.1	1.0	3.3	4.0	3.0	2.7
核不拡散	7.8	7.9	7.7	4.1	3.9	6.4	13.5	21.7	14.5	3.9	1.7	4.1	10.1	16.8	3.3
高速増殖炉もんじゅ	9.5	10.5	8.6	1.4	5.4	8.1	16.1	27.4	19.0	4.1	1.0	12.3	12.5	15.8	2.7
省エネルギー	21.4	19.4	23.4	18.9	19.4	21.9	23.2	36.8	28.6	17.7	13.8	24.6	25.3	19.8	16.6
放射性廃棄物の処分	37.1	37.0	37.2	21.6	23.0	36.1	53.4	61.3	59.9	30.6	13.1	31.1	47.2	54.5	20.7
使用済燃料の貯蔵	19.9	22.5	17.4	5.4	10.4	18.4	32.6	44.3	35.5	14.0	3.0	14.8	27.1	33.7	7.7
原子力施設のリスク	32.5	32.3	32.7	9.5	20.6	34.4	45.3	53.8	50.6	28.9	10.4	24.6	41.1	45.5	20.4
原発の再稼働	13.9	16.0	11.8	5.4	8.7	13.3	20.8	29.2	24.1	9.7	3.7	18.9	16.0	33.7	4.7
原発の防災体制	15.3	16.7	13.8	1.4	5.7	15.5	26.0	35.8	25.9	10.1	4.0	15.6	20.1	17.8	8.0
各発電のコスト比較	7.3	8.4	6.1	2.7	6.0	6.4	10.2	25.5	12.7	3.0	1.3	9.0	9.9	9.9	1.8
各発電の長所・短所	11.3	10.8	11.8	4.1	8.7	9.6	16.9	27.4	17.2	9.1	2.7	9.0	16.1	11.9	5.0
電気料金	33.3	31.9	34.7	9.5	34.6	36.9	33.1	39.6	42.2	32.5	22.5	39.3	35.9	30.7	31.4
電力自由化	11.0	11.8	10.2	2.7	9.6	12.0	12.8	24.5	12.7	10.3	5.4	12.3	12.8	10.9	8.0
発送電分離	2.2	3.4	1.0	1.4	1.2	1.5	3.9	10.4	3.6	0.4	0.3	2.5	2.6	5.9	0.3
災害大規模停電	19.8	17.4	22.0	10.8	16.7	17.9	26.0	33.0	33.4	14.2	8.4	13.9	24.5	28.7	13.9
福島第一原発の状況	32.2	30.4	33.9	10.8	22.1	32.2	45.1	49.1	49.4	29.3	11.4	19.7	42.7	52.5	16.6
福島の帰還状況	13.2	11.5	14.8	6.8	7.2	13.3	19.5	25.5	20.2	11.0	4.4	2.5	16.5	25.7	9.2
その他	0.6	0.8	0.3	0.0	0.0	1.2	0.5	1.9	0.9	0.4	0.0	0.0	0.5	3.0	0.0
特になし／わからない	17.3	16.9	17.8	32.4	21.5	16.0	12.2	2.8	2.1	15.5	42.3	13.1	7.6	6.9	30.5

(%)

<2006～2020 年度経年変化 主な項目について … 上:エネルギー・環境一般 下:原子力関連>



2018 年度調査は「エネルギー・環境分野への関心」と「原子力・放射線への関心」を別項目で質問したため、継続性が認められず、経年変化の図からは外した。

<参考 2018 年度調査結果>

問 3-1.「エネルギー・環境」の分野において、あなたに関心のあることはどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)(表左部)

問 3-2.「原子力・放射線」の分野において、あなたに関心のあることはどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)(表右部)

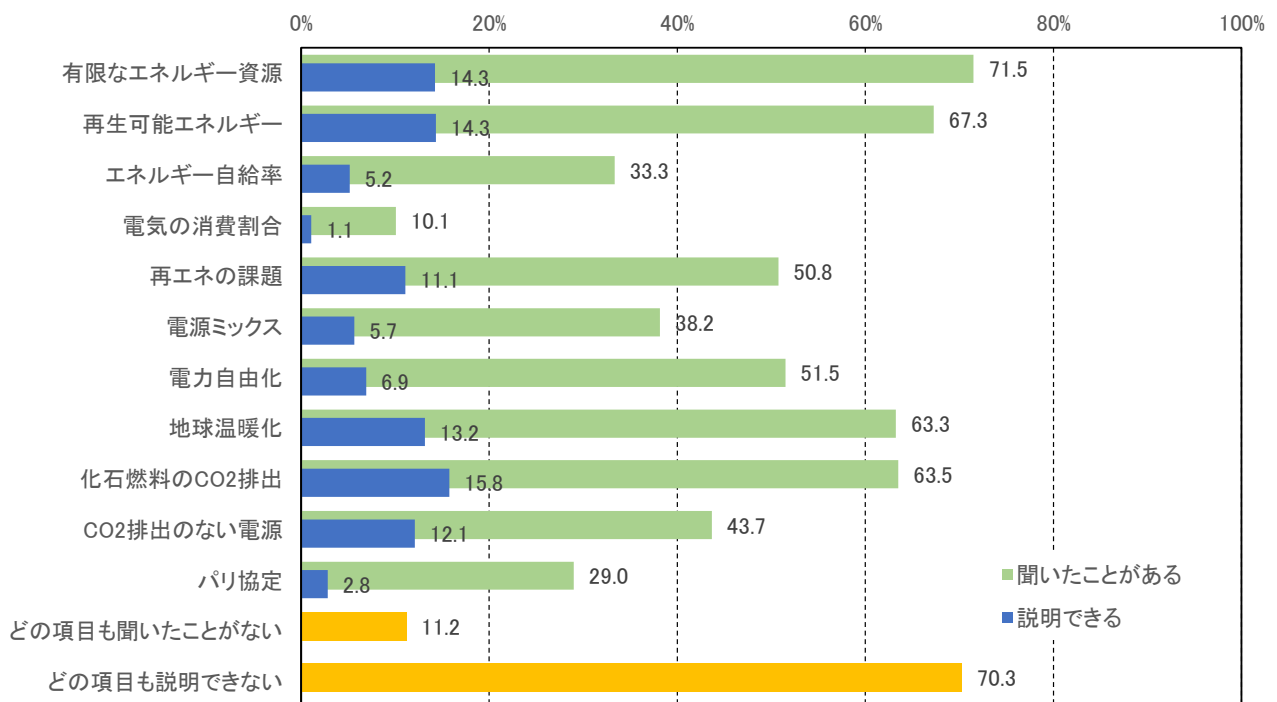
エネルギー・環境	(%)	原子力・放射線	(%)
地球温暖化	71.7	原子力発電の安全性	58.8
電気料金	45.1	放射線による人体の影響	45.6
日本のエネルギー事情	33.6	放射性廃棄物の処分	38.2
電気自動車	32.9	放射線被ばくでがんになるリスク	29.7
省エネルギー	29.8	原子力施設のリスク	29.0
太陽光発電の開発状況	29.1	福島第一原子力発電所の状況	28.4
二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量	21.2	原子力発電所の再稼働	25.8
世界のエネルギー事情	21.2	使用済燃料の貯蔵	21.8
エネルギー資源の安定確保	21.1	高レベル放射性廃棄物処分地の選定	21.7
風力発電の開発状況	18.3	食品中の放射性物質の規制	20.8
石油や石炭など化石資源の消費	17.8	原子力発電所の廃止措置	20.1
水素エネルギー	16.8	原子力発電所の防災体制	17.4
各発電方法の長所や短所	16.2	放射線の工業、医療、農業での利用	14.2
二酸化炭素等温室効果ガスの削減目標	13.0	原子力発電の規制基準	12.7
バイオマス発電の開発状況	12.5	避難指示解除区域の住民帰還状況	11.6
エネルギー資源の輸入価格	12.4	核燃料サイクル	10.3
電力システム改革	9.8	再稼働に対する裁判所の判決	10.2
火力発電の高効率化	9.4	高速増殖炉「もんじゅ」	9.3
エネファーム等の燃料電池	8.0	原子力発電所の適合審査の状況	8.6
各発電方法の発電コスト比較	7.3	核不拡散	6.8
各発電方法の発電電力量の割合	5.7	プルサーマル	5.6
各発電方法の二酸化炭素排出量の比較	5.5	原子力発電所の建て替え	5.1
その他	0.5	その他	0.5
特にない／わからない	10.6	特にない／わからない	16.9

●エネルギー・環境分野に関する情報保有量

- エネルギー・環境分野について聞いたことがある項目のうち、もっとも回答率が高いのは「有限なエネルギー資源」71.5%、次いで、「再生可能エネルギー」67.3%、「化石燃料の CO₂排出」63.5%、「地球温暖化」63.3%、「電力自由化」51.5%、「再エネの課題」50.8%と続く。一方、説明できる項目は、同様の項目が高位だが、全体として選択率はそれほど大きくない。
- [ここ4年間の推移]聞いたことがある項目のうち、期間を通じて認知が高いものは「有限なエネルギー資源」、次いで「再生可能エネルギー」、「地球温暖化」、「化石燃料の CO₂排出」などが続く。この期間で認知が明らかに増加したものは認められないが、減少した可能性があるものとしては、「エネルギー自給率」、「電力自由化」、「CO₂排出のない電源」が挙げられる。

問4-1 「エネルギー・環境」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問4-2 「問4-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



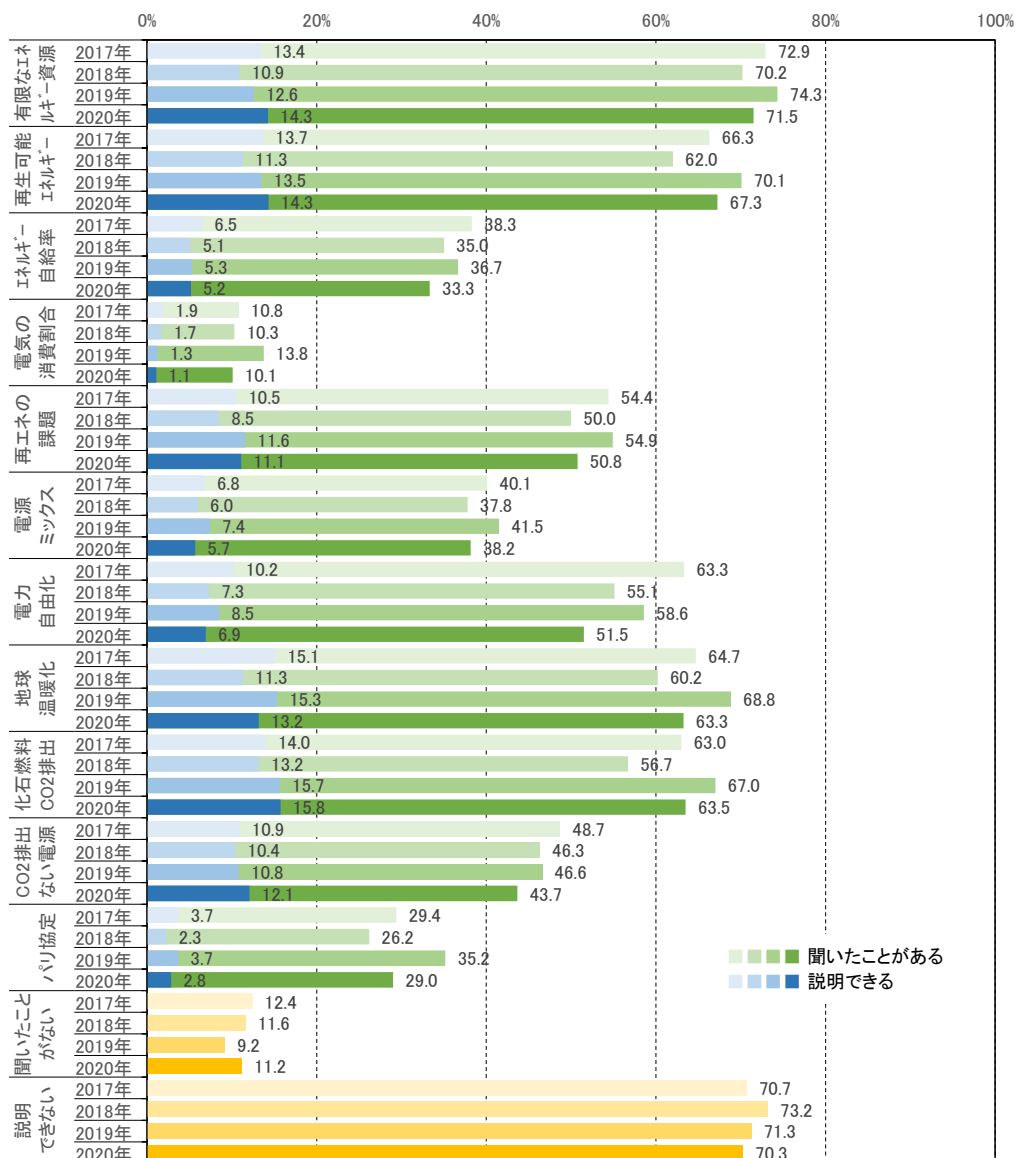
項目	調査票原文
有限なエネルギー資源	石油や石炭、天然ガス、ウランなどのエネルギー資源の埋蔵量には限りがある
再生可能エネルギー	使い続けてもなくなるしないエネルギー資源を再生可能エネルギーといい、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなどがある
エネルギー自給率	日本のエネルギー自給率はとても低く、1割にも満たない
電気の消費割合	日本で最終的に消費されるエネルギーのうち、電気の割合は25%程度である
再エネの課題	太陽光発電や風力発電は、立地条件や発電効率などの課題が多い
電源ミックス	電気を安定的に供給するため、さまざまな発電方式を組み合わせで発電されている
電力自由化	2016年4月から電気の小売業への参入が全面自由化され、家庭や商店も含むすべての消費者が電力会社や料金メニューを自由に選択できるようになった
地球温暖化	二酸化炭素(CO ₂)は、地球温暖化の原因となる主要な温室効果ガスである
化石燃料のCO ₂ 排出	石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やすと、二酸化炭素が排出される
CO ₂ 排出のない電源	太陽光、風力、水力、地熱、原子力は、発電の過程で二酸化炭素を排出しない
パリ協定	2016年11月に発効した「パリ協定」では、世界全体の目標として、世界の平均気温の上昇を産業革命前と比べて2℃未満に抑える目標を掲げた

<クロス集計> ※聞いたことがあるもの

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	男性	女性
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
有限なエネルギー資源	71.5	75.5	67.6	60.8	63.9	74.2	77.3	98.1	94.0	72.8	34.9	78.7	83.3	78.2	52.4
再生可能エネルギー	67.3	70.1	64.5	73.0	59.4	68.6	71.6	100.0	92.5	66.6	28.5	72.1	78.5	77.2	47.9
エネルギー自給率	33.3	37.3	29.4	36.5	28.4	36.9	33.3	80.2	48.8	25.9	11.1	40.2	39.6	41.6	20.1
電気の消費割合	10.1	14.2	6.1	14.9	10.7	8.4	10.4	45.3	12.0	6.0	1.7	15.6	10.8	13.9	5.3
再エネの課題	50.8	56.9	44.7	50.0	46.6	51.4	53.9	95.3	77.1	45.0	14.4	63.1	62.2	54.5	29.9
電源ミックス	38.2	45.1	31.4	45.9	35.5	36.1	41.1	93.4	59.9	29.5	7.7	52.5	48.1	39.6	18.0
電力自由化	51.5	53.4	49.7	21.6	44.5	55.0	59.6	90.6	73.8	47.2	19.5	61.5	60.8	56.4	35.5
地球温暖化	63.3	66.4	60.2	78.4	63.6	61.2	62.2	97.2	85.5	59.7	31.9	68.0	73.6	66.3	48.8
化石燃料のCO ₂ 排出	63.5	67.1	60.0	68.9	58.2	62.2	68.5	99.1	89.2	62.5	23.8	69.7	75.9	70.3	43.5
CO ₂ 排出のない電源	43.7	49.8	37.7	58.1	37.6	39.8	50.3	95.3	71.1	33.6	10.4	51.6	54.5	49.5	23.4
パリ協定	29.0	32.6	25.5	31.1	22.7	27.8	35.4	85.8	51.8	15.7	4.0	33.6	37.7	31.7	13.9
あてはまるものはない	11.2	10.5	11.8	8.1	14.3	11.8	8.3	0.0	0.6	3.0	39.6	7.4	3.5	7.9	21.3

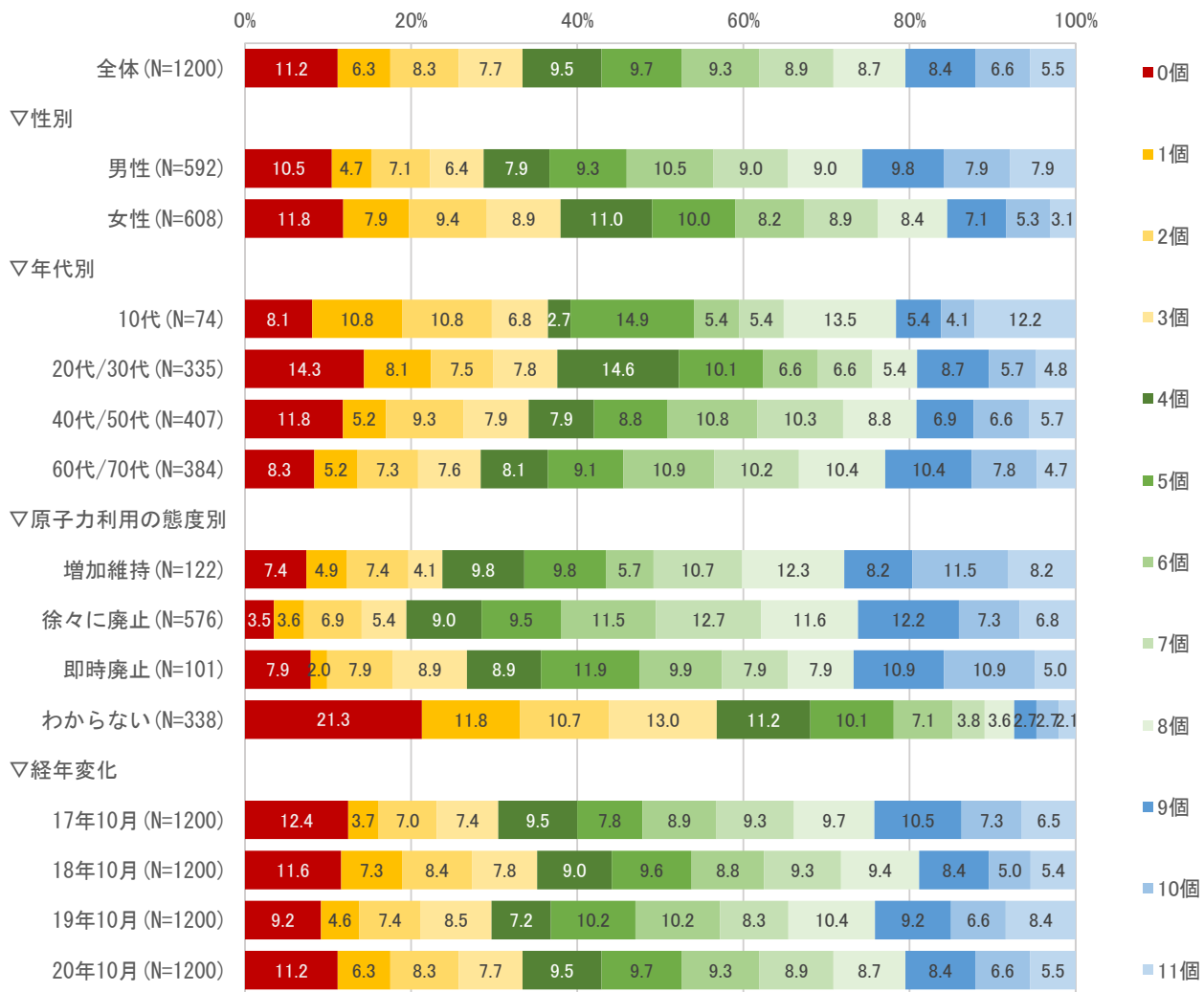
(%)

<経年変化>



<選択個数>

※エネルギー・環境分野に関する情報項目の選択個数分布



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) 30~50% 50~80% 80~100%

	全体	選択個数											
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全体(N)	1200	134	76	99	92	114	116	112	107	104	101	79	66
有限なエネルギー資源	71.5	0.0	31.6	48.5	58.7	70.2	85.3	92.0	96.3	98.1	100.0	98.7	100.0
再生可能エネルギー	67.3	0.0	14.5	34.3	45.7	64.9	87.1	86.6	93.5	99.0	99.0	100.0	100.0
エネルギー自給率	33.3	0.0	5.3	10.1	9.8	20.2	25.0	30.4	32.7	47.1	62.4	98.7	100.0
電気の消費割合	10.1	0.0	0.0	0.0	1.1	3.5	4.3	4.5	3.7	9.6	10.9	19.0	100.0
再エネの課題	50.8	0.0	5.3	15.2	27.2	28.1	50.0	59.8	66.4	90.4	97.0	100.0	100.0
電源ミックス	38.2	0.0	1.3	6.1	10.9	19.3	18.1	38.4	47.7	70.2	86.1	98.7	100.0
電力自由化	51.5	0.0	11.8	24.2	29.3	45.6	44.8	51.8	77.6	79.8	89.1	93.7	100.0
地球温暖化	63.3	0.0	13.2	31.3	46.7	60.5	70.7	80.4	86.9	93.3	98.0	100.0	100.0
化石燃料のCO2排出	63.5	0.0	10.5	22.2	44.6	56.1	75.9	87.5	92.5	94.2	99.0	98.7	100.0
CO2排出のない電源	43.7	0.0	3.9	5.1	19.6	26.3	26.7	50.0	62.6	74.0	91.1	100.0	100.0
パリ協定	29.0	0.0	2.6	3.0	6.5	5.3	12.1	18.8	40.2	44.2	67.3	92.4	100.0
あてはまるものはない	11.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

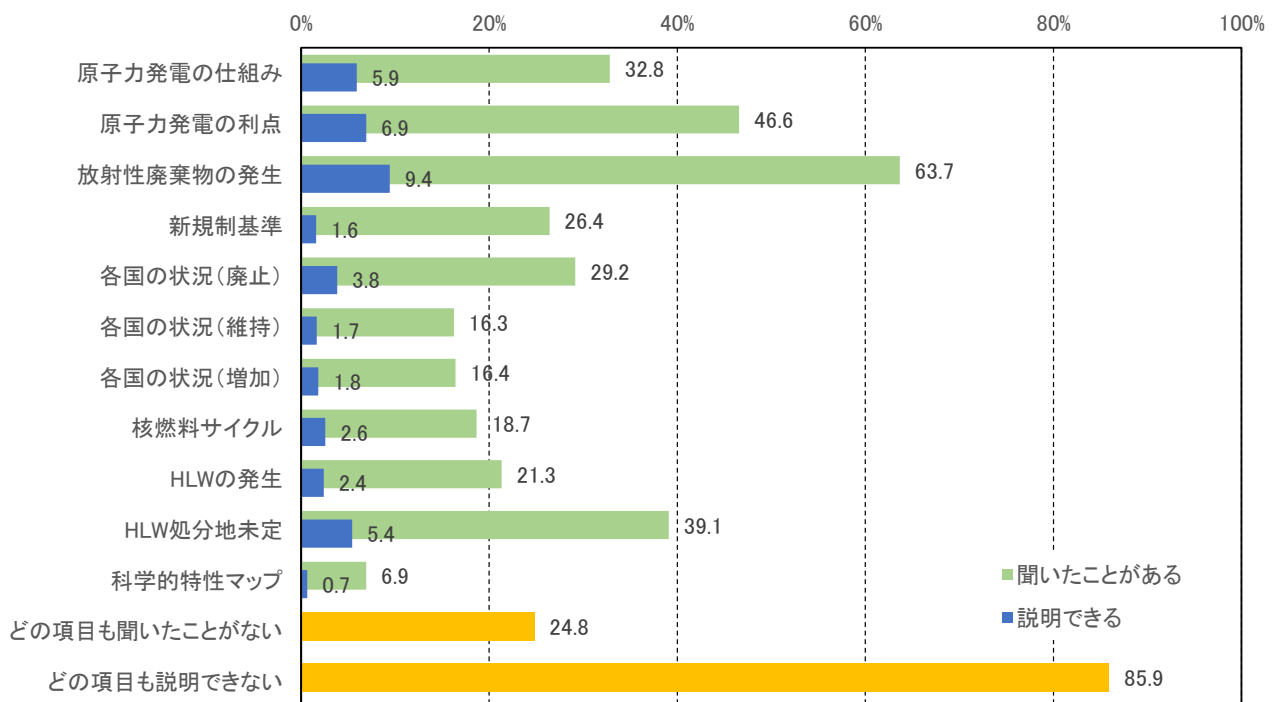
列内での百分率(%)

●原子力分野に関する情報保有量

- 原子力分野について聞いたことがある項目のうち、もっとも回答率が高いのは、「放射性廃棄物の発生」63.7%、次いで、「原子力発電の利点」46.6%、「HLW 処分地未定」39.1%、「原子力発電の仕組み」32.8%、と続く。一方、説明できる項目は、全体として選択率はそれほど大きくない。
- [ここ4年間の推移]聞いたことがある項目のうち、期間を通じて認知が高いものは「放射性廃棄物の発生」、次いで「原子力発電の利点」、「HLW 処分地未定」などが続く。この期間で全体的な認知が緩やかに減少しているようであり、特に減少した可能性が高いものとしては「新規制基準」、「各国の状況(廃止)」が挙げられる。

問5-1 「原子力」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問5-2 「問5-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



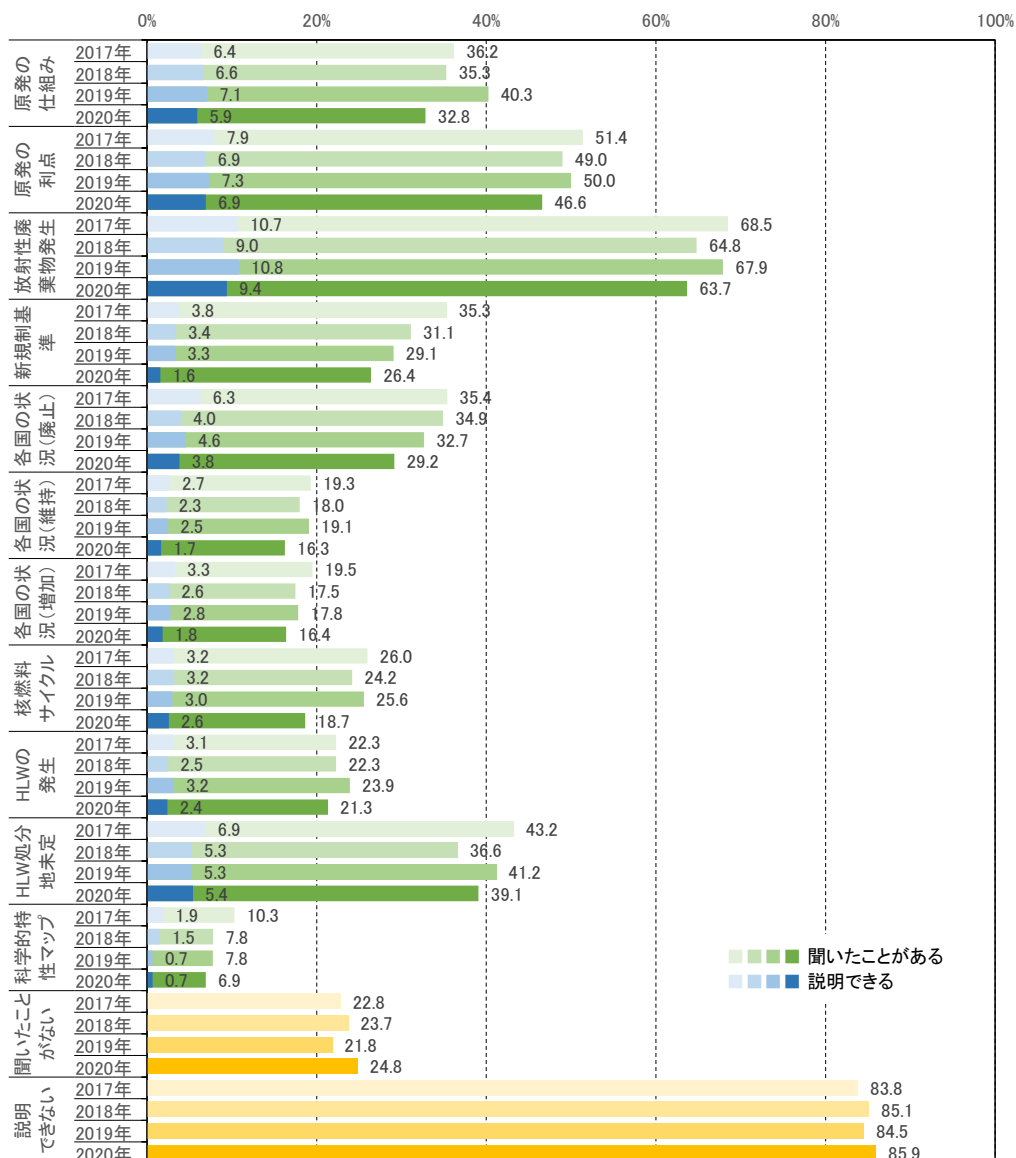
項目	調査票原文
原子力発電の仕組み	原子力発電はウランの核分裂で発生した熱で水蒸気を作り、タービン発電機を回して発電している
原子力発電の利点	原子力発電は少量の燃料で大量の電気を得ることができる
放射性廃棄物の発生	原子力発電を利用すると、放射能を持った廃棄物が発生する
新規制基準	福島第一原子力発電所事故の教訓などを踏まえ、原子力発電所や核燃料施設などの新たな規制基準が策定された
各国の状況(廃止)	ドイツやスイスは、今後、国内の原子力発電を段階的に廃止する方針である
各国の状況(維持)	フランスやイギリス、アメリカは、原子力発電を主要な電源として利用する方針である
各国の状況(増加)	中国やインド、ロシアは、今後、国内の原子力発電を増やす方針である
核燃料サイクル	原子力発電の使用済燃料から回収したプルトニウムは、再び原子力発電の燃料として利用されている
HLW*の発生 *高レベル放射性廃棄物	使用済核燃料のウランとプルトニウムを取り出し、再び燃料として再処理する過程で高レベル放射性廃棄物が発生する
HLW 処分地未定	原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物は、まだ処分地が決定していない
科学的特性マップ	2017年7月に高レベル放射性廃棄物の処分地を選ぶ際に考慮される科学的特性を日本全国で俯瞰した「科学的特性マップ」が公表された

<クロス集計> ※聞いたことがあるもの

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
原子力発電の仕組み	32.8	43.8	22.2	28.4	26.0	30.7	41.9	97.2	64.8	16.4	0.0	48.4	39.4	48.5	13.0
原子力発電の利点	46.6	56.8	36.7	45.9	39.1	50.4	49.2	100.0	78.3	41.6	0.0	68.9	56.4	52.5	24.3
放射性廃棄物の発生	63.7	69.3	58.2	51.4	55.8	64.9	71.6	100.0	96.7	72.6	0.0	73.0	79.0	71.3	38.8
新規制基準	26.4	32.9	20.1	18.9	22.1	23.3	34.9	94.3	49.4	11.4	0.0	35.2	32.5	35.6	12.1
各国の状況(廃止)	29.2	34.0	24.5	17.6	22.1	25.8	41.1	98.1	58.1	11.4	0.0	32.8	38.0	48.5	10.1
各国の状況(維持)	16.3	22.6	10.0	18.9	12.5	16.0	19.3	91.5	26.5	2.2	0.0	27.0	20.5	14.9	6.2
各国の状況(増加)	16.4	22.6	10.4	10.8	10.4	15.0	24.2	88.7	25.0	4.3	0.0	25.4	20.8	17.8	6.5
核燃料サイクル	18.7	26.5	11.0	13.5	14.3	20.1	21.9	96.2	32.5	3.0	0.0	31.1	23.4	21.8	6.8
HLWの発生	21.3	28.9	14.0	13.5	16.7	22.1	26.0	93.4	40.7	4.7	0.0	27.0	27.3	30.7	7.4
HLW処分地未定	39.1	46.1	32.2	23.0	27.8	36.9	54.4	98.1	75.0	25.0	0.0	42.6	48.3	64.4	18.0
科学的特性マップ	6.9	9.0	4.9	5.4	6.0	6.4	8.6	52.8	6.3	1.3	0.0	12.3	7.6	10.9	3.0
あてはまるものはない	24.8	19.8	29.8	36.5	33.1	24.3	15.9	0.0	0.0	0.0	100.0	14.8	11.3	15.8	47.6

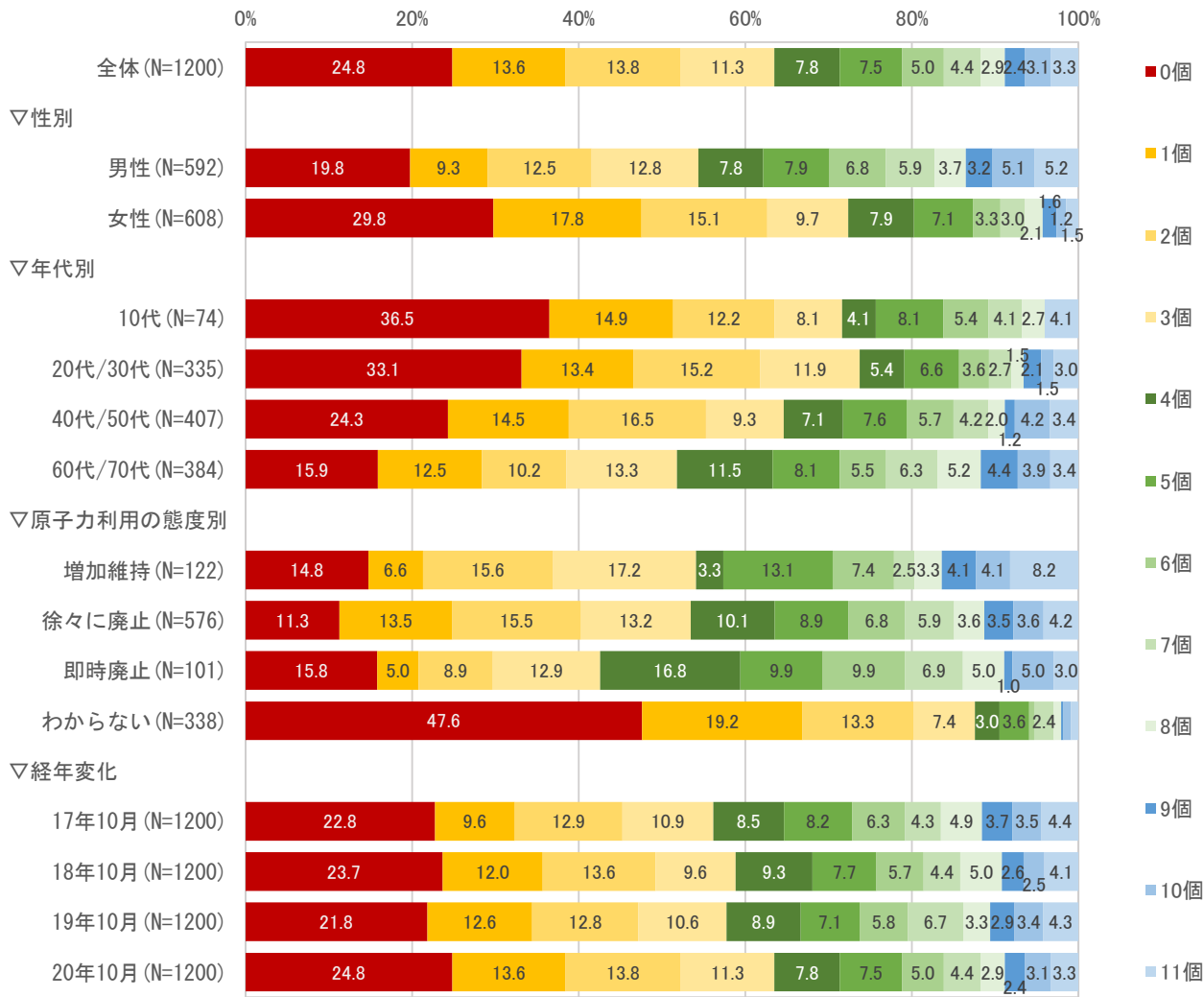
(%)

<経年変化>



<選択個数> ※原子力分野に関する情報項目の選択個数分布

選択個数 0 個	原子力情報保有量無
選択個数 1～3 個	原子力情報保有量少
選択個数 4～8 個	原子力情報保有量中
選択個数 9～11 個	原子力情報保有量多



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	全体	選択個数											
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全体(N)	1200	298	163	166	135	94	90	60	53	35	29	37	40
原子力発電の仕組み	32.8	0.0	6.1	10.2	36.3	47.9	62.2	71.7	77.4	85.7	89.7	100.0	100.0
原子力発電の利点	46.6	0.0	20.9	45.8	61.5	69.1	81.1	78.3	83.0	88.6	100.0	100.0	100.0
放射性廃棄物の発生	63.7	0.0	52.1	82.5	85.2	97.9	93.3	96.7	98.1	100.0	100.0	100.0	100.0
新規制基準	26.4	0.0	6.1	10.8	18.5	29.8	46.7	58.3	58.5	80.0	82.8	97.3	100.0
各国の状況(廃止)	29.2	0.0	4.3	11.4	20.0	37.2	50.0	71.7	69.8	94.3	96.6	97.3	100.0
各国の状況(維持)	16.3	0.0	0.0	1.8	5.2	7.4	22.2	28.3	45.3	57.1	72.4	97.3	100.0
各国の状況(増加)	16.4	0.0	1.2	4.8	7.4	11.7	16.7	31.7	43.4	42.9	79.3	83.8	100.0
核燃料サイクル	18.7	0.0	0.0	4.2	5.2	9.6	25.6	40.0	54.7	65.7	89.7	97.3	100.0
HLW の発生	21.3	0.0	0.6	3.6	11.1	11.7	27.8	55.0	75.5	74.3	75.9	100.0	100.0
HLW 処分地未定	39.1	0.0	7.4	24.7	46.7	71.3	71.1	66.7	83.0	97.1	96.6	97.3	100.0
科学的特性マップ	6.9	0.0	1.2	0.0	3.0	6.4	3.3	1.7	11.3	14.3	17.2	29.7	100.0
あてはまるものはない	24.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

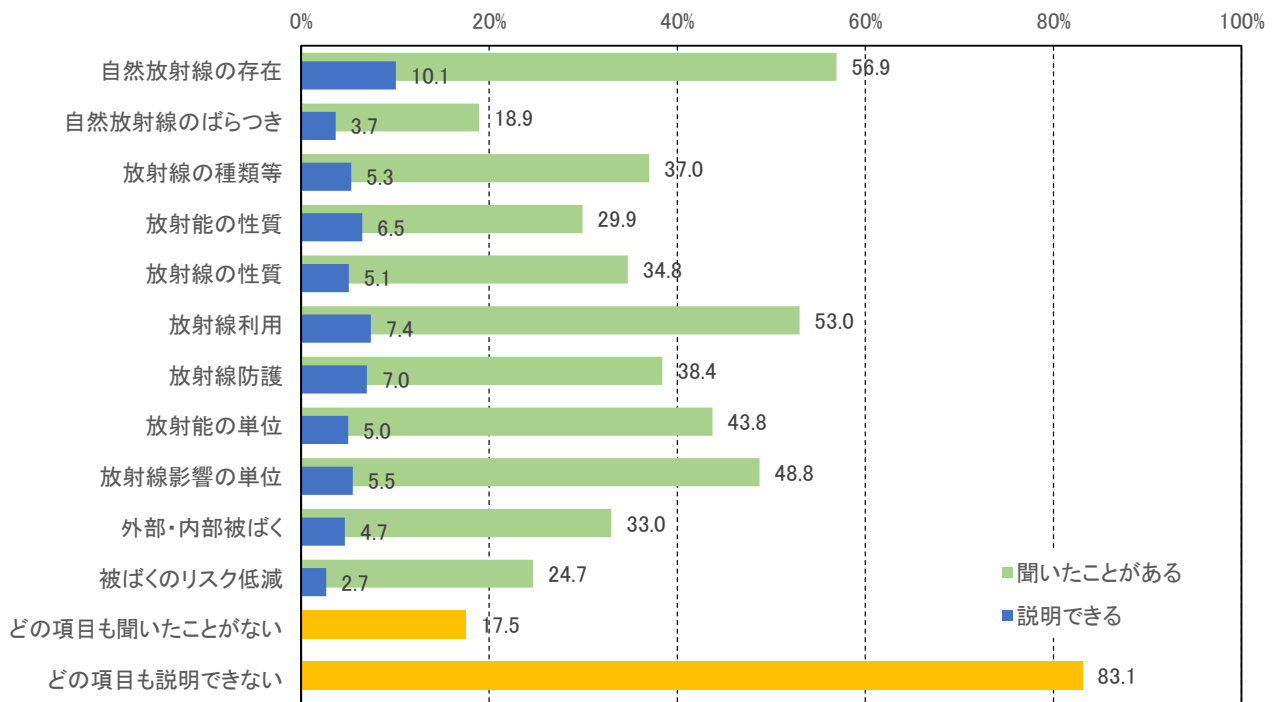
列内での百分率(%)

●放射線分野に関する情報保有量

- 放射線分野について聞いたことがある項目のうち、「自然放射線の存在」56.9%、「放射線利用」53.0%が高く、次いで、「放射線影響の単位」48.8%、「放射能の単位」43.8%と続く。一方、説明できる項目は、全体として選択率はそれほど大きくない。
- [ここ4年間の推移]聞いたことがある項目のうち、期間を通じて認知が高いものは「自然放射線の存在」、「放射線利用」である。「放射線影響の単位」も高い方であるが、減少傾向である。その他、この期間で減少した可能性が高いものとしては、「外部・内部被ばく」、「被ばくのリスク低減」が挙げられる。

問6-1 「放射線」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問6-2 「問6-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



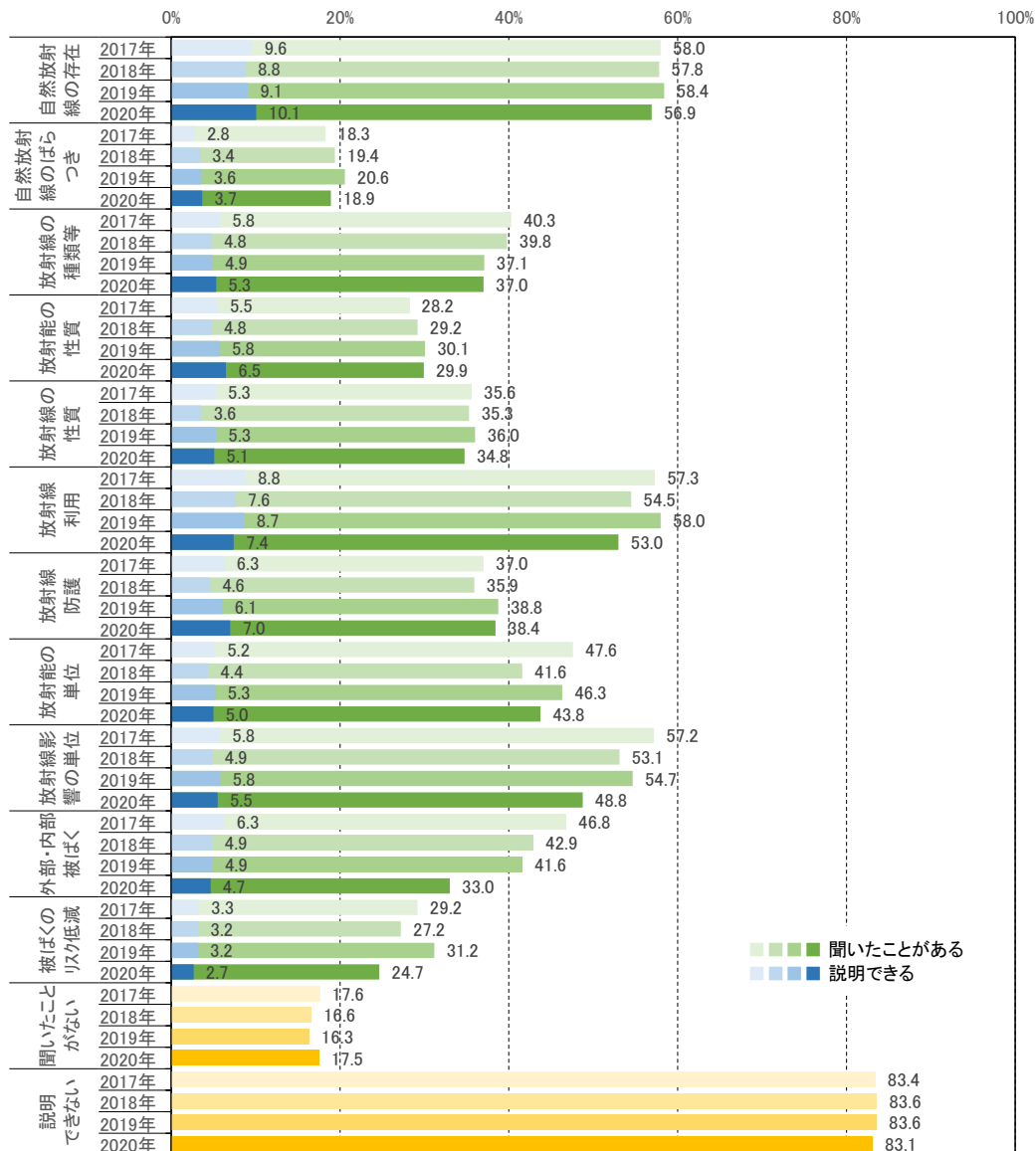
項目	調査票原文
自然放射線の存在	私たちは宇宙や大地、大気や食物から常に自然の放射線を受けている
自然放射線のばらつき	世界には、世界平均の倍以上の自然放射線を受けている地域がある
放射線の種類等	放射線には、アルファ線やベータ線、ガンマ線、エックス線、中性子線などの種類があり、放射線の存在は、人間の五感で認識することができない
放射能の性質	放射能は、時間がたつにつれて弱まる性質がある
放射線の性質	放射線には、物質を通り抜ける性質や物質を変質させる性質がある
放射線利用	放射線は医療・工業・農業等さまざまな分野で利用されている
放射線防護	放射線から身を守るには、放射性物質から離れる、被ばくする時間を短くする、放射線をさえぎる方法がある
放射能の単位	放射性物質の量や放射能の強さは、ベクレルという単位で表される
放射線影響の単位	私たちの体への放射線の影響は、シーベルトという単位で表される
外部・内部被ばく	被ばく(放射線を受けること)には、体外から放射線を受ける外部被ばくと、呼吸や食事などで体内に取り入れた放射性物質から放射線を受ける内部被ばくがある
被ばくのリスク低減	被ばくのリスクを低減させるため、食品中の放射性物質の摂取量が規制されている

<クロス集計> ※聞いたことがあるもの

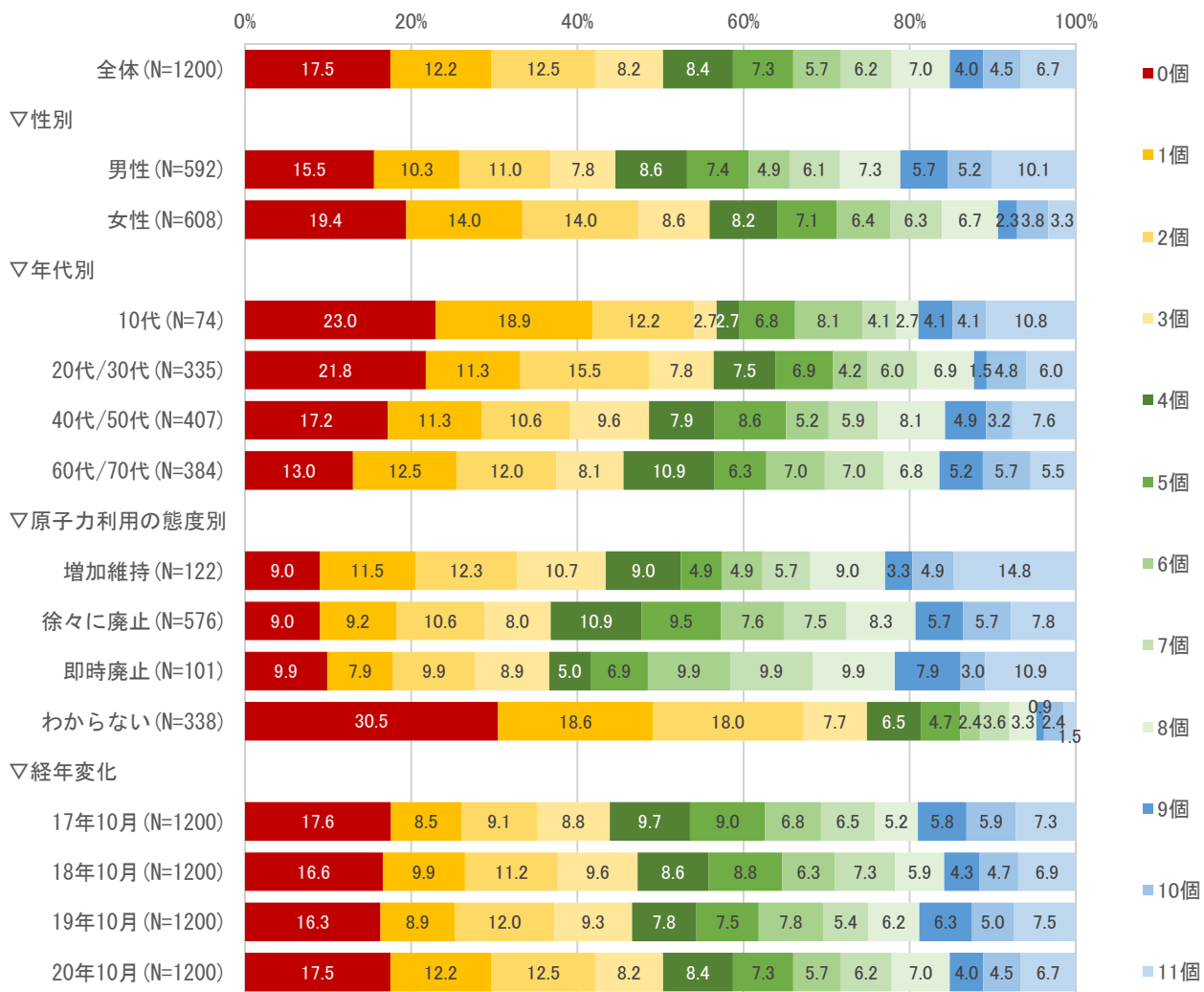
	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
自然放射線の存在	56.9	62.7	51.3	50.0	49.9	56.0	65.4	98.1	84.6	54.7	14.8	66.4	68.2	68.3	35.8
自然放射線のばらつき	18.9	24.8	13.2	21.6	18.5	19.2	18.5	70.8	29.2	10.8	1.7	30.3	21.9	26.7	8.3
放射線の種類等	37.0	43.2	30.9	40.5	31.3	37.1	41.1	91.5	64.2	25.0	6.0	48.4	43.8	47.5	21.9
放射能の性質	29.9	38.7	21.4	29.7	25.4	32.2	31.5	84.0	51.2	18.3	5.0	41.0	37.8	39.6	12.1
放射線の性質	34.8	42.6	27.1	36.5	34.0	35.4	34.4	91.5	63.3	20.9	4.4	49.2	41.5	46.5	17.2
放射線利用	53.0	55.4	50.7	47.3	46.6	52.6	60.2	94.3	78.9	49.6	14.8	65.6	61.1	65.3	35.8
放射線防護	38.4	42.2	34.7	36.5	32.2	40.8	41.7	93.4	63.0	28.7	6.7	45.1	47.4	51.5	20.4
放射能の単位	43.8	47.5	40.1	29.7	40.0	45.0	48.4	89.6	69.3	36.0	11.1	45.1	54.5	57.4	24.6
放射線影響の単位	48.8	53.7	43.9	40.5	49.0	50.6	48.2	94.3	70.8	43.5	16.1	51.6	59.2	62.4	31.1
外部・内部被ばく	33.0	36.7	29.4	29.7	27.8	37.1	33.9	91.5	57.5	19.2	6.4	40.2	40.6	46.5	16.6
被ばくのリスク低減	24.7	25.3	24.0	28.4	23.9	26.8	22.4	75.5	38.6	14.9	6.4	28.7	29.3	25.7	16.9
あてはまるものはない	17.5	15.5	19.4	23.0	21.8	17.2	13.0	0.0	0.6	7.1	58.7	9.0	9.0	9.9	30.5

(%)

<経年変化>



<選択個数> ※放射線分野に関する情報項目の選択個数分布



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) 30~50% 50~80% 80~100%

	全体	選択個数											
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全体(N)	1200	210	146	150	98	101	87	68	74	84	48	54	80
自然放射線の存在	56.9	0.0	38.4	38.7	60.2	60.4	80.5	89.7	87.8	89.3	97.9	94.4	100.0
自然放射線のばらつき	18.9	0.0	4.8	3.3	10.2	8.9	12.6	22.1	27.0	28.6	39.6	50.0	100.0
放射線の種類等	37.0	0.0	3.4	11.3	24.5	31.7	44.8	58.8	70.3	72.6	87.5	96.3	100.0
放射能の性質	29.9	0.0	0.7	9.3	15.3	24.8	34.5	42.6	31.1	64.3	83.3	88.9	100.0
放射線の性質	34.8	0.0	2.1	15.3	15.3	26.7	40.2	42.6	60.8	77.4	89.6	96.3	100.0
放射線利用	53.0	0.0	25.3	40.7	44.9	59.4	70.1	73.5	90.5	90.5	100.0	96.3	100.0
放射線防護	38.4	0.0	2.1	10.7	17.3	42.6	49.4	55.9	75.7	81.0	93.8	96.3	100.0
放射能の単位	43.8	0.0	4.1	23.3	42.9	46.5	55.2	69.1	75.7	83.3	87.5	96.3	100.0
放射線影響の単位	48.8	0.0	11.0	32.7	44.9	62.4	59.8	70.6	79.7	89.3	93.8	100.0	100.0
外部・内部被ばく	33.0	0.0	4.1	7.3	12.2	19.8	34.5	50.0	62.2	76.2	81.3	100.0	100.0
被ばくのリスク低減	24.7	0.0	4.1	7.3	12.2	16.8	18.4	25.0	39.2	47.6	45.8	85.2	100.0
あてはまるものはない	17.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

列内での百分率(%)

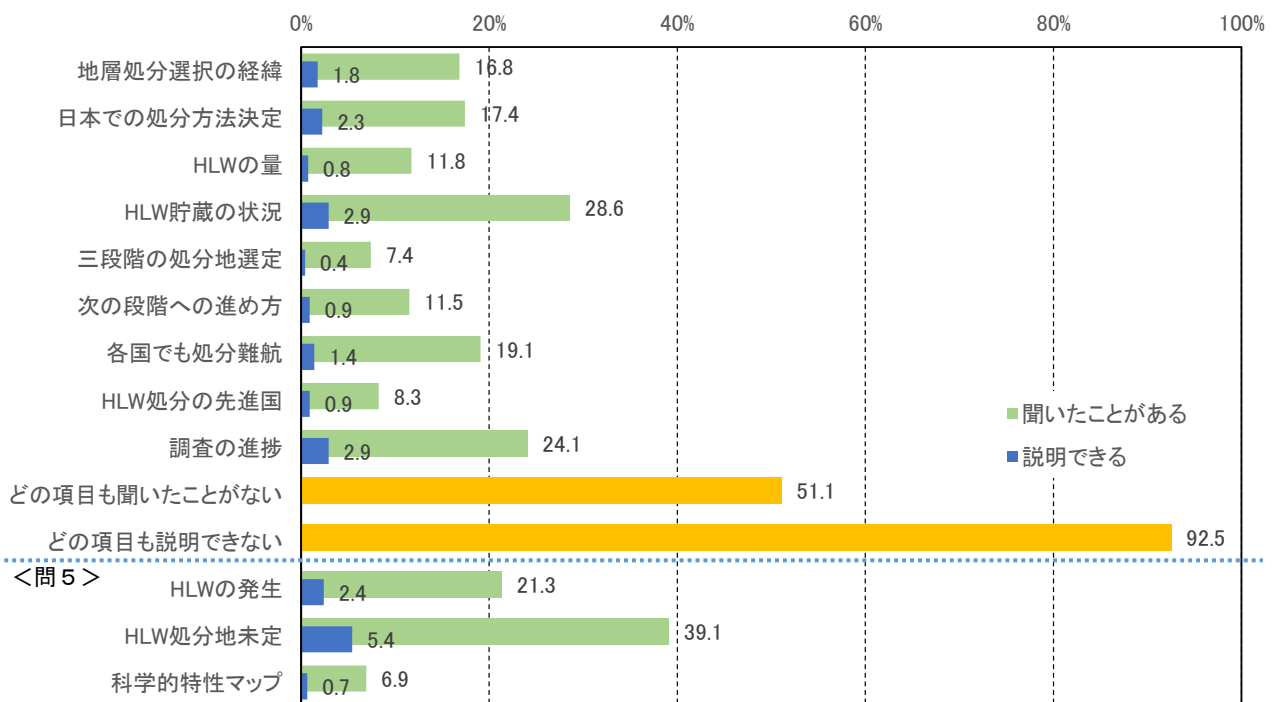
●高レベル放射性廃棄物に関する情報保有量

- 原子力の中でも、高レベル放射性廃棄物について聞いたことがある項目(問 5 以外)のうち、もっとも回答率が高いのは、「HLW 貯蔵の状況」28.6%、次いで、「調査の進捗」24.1%。原子力分野全般と比べても知られている項目が少ない。また、説明できる項目はほとんどないと言ってよい。
- 2019 年度と比較すると、全体的に認知が減少している。

原子力発電所で使い終わった使用済核燃料からウランとプルトニウムを取り出した残りのごみは、ガラスと一緒に溶かし固められ、「高レベル放射性廃棄物」となります。この高レベル放射性廃棄物は、「地層処分」することが法律により定められていますが、まだ処分地は決定していません。

問11-1 高レベル放射性廃棄物の処分について、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問11-2 「問11-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



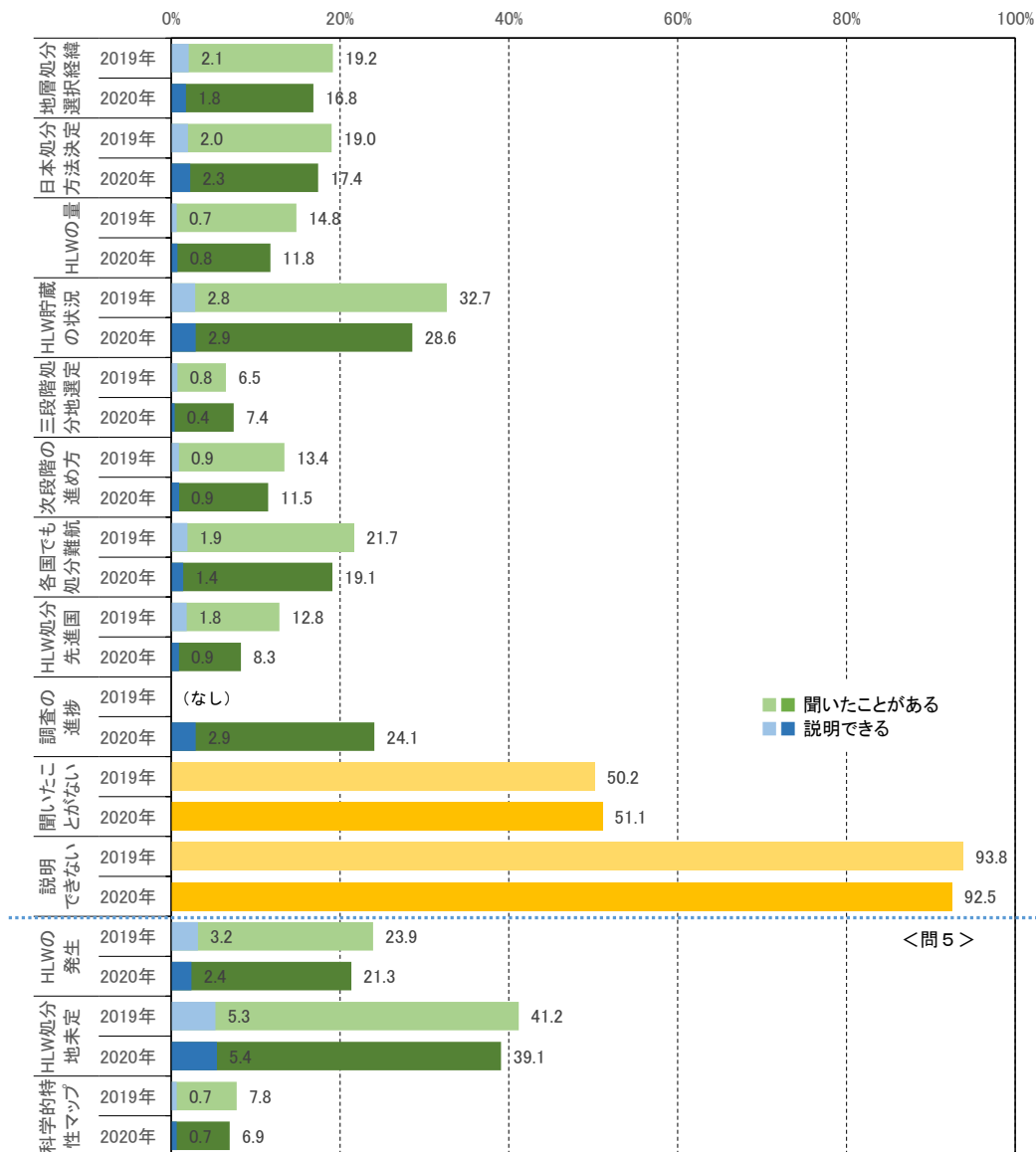
項目	調査票原文
地層処分選択の経緯	宇宙処分、海洋底処分、氷床処分、地層処分、地上での長期管理などをさまざまな側面から検討した結果、地層処分が現時点でもっとも有望な処分方法であるとの国際的な共通見解に至った
日本での処分方法決定	日本では、高レベル放射性廃棄物は地下300メートルより深いところに埋設して処分する(地層処分)ことが、2000年に法律で定められた
HLWの量	日本には、現在、約2,500本の高レベル放射性廃棄物がある
HLW貯蔵の状況	高レベル放射性廃棄物は、現在、青森県六ヶ所村にある一時貯蔵施設などで冷却貯蔵されている
三段階の処分地選定	「文献調査」、「概要調査」、「精密調査」の三段階の調査によって、処分地に適した場所を選ぶことが法律で定められている
次の段階への進め方	調査の各段階で地域の人々から意見を聞く機会を設け、もし地域が反対の意思を決めた場合には、次の段階に進まない
各国でも処分難航	高レベル放射性廃棄物の最終処分は、原子力を利用してきた国に共通する課題で、多くの国でまだ処分地が決定していない
HLW処分の先進国	スウェーデンとフィンランドでは、高レベル放射性廃棄物の処分地が選定されている
調査の進捗	処分地の選定に向けた調査に関心を持っている自治体がある
HLWの発生	使用済核燃料のウランとプルトニウムを取り出し、再び燃料として再処理する過程で高レベル放射性廃棄物が発生する
HLW処分地未定	原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物は、まだ処分地が決定していない
科学的特性マップ	2017年7月に高レベル放射性廃棄物の処分地を選ぶ際に考慮される科学的特性を日本全国で俯瞰した「科学的特性マップ」が公表された

<クロス集計> ※聞いたことがあるもの

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
地層処分選択の経緯	16.8	22.5	11.3	14.9	11.6	15.0	23.7	59.4	27.1	8.8	2.7	32.8	20.1	25.7	3.8
日本での処分方法決定	17.4	21.8	13.2	13.5	11.0	14.7	26.6	61.3	25.3	11.0	3.0	27.0	22.4	16.8	7.1
HLWの量	11.8	16.0	7.6	5.4	7.8	10.1	18.2	39.6	19.0	7.3	0.7	17.2	13.9	20.8	3.8
HLW貯蔵の状況	28.6	34.5	22.9	9.5	17.3	27.0	43.8	78.3	51.2	17.2	3.4	36.9	35.6	46.5	11.5
三段階の処分地選定	7.4	9.6	5.3	5.4	6.0	5.2	11.5	32.1	13.6	1.7	0.7	6.6	10.1	14.9	2.1
次の段階への進め方	11.5	13.9	9.2	8.1	6.3	9.1	19.3	50.0	17.2	5.8	0.3	13.1	15.5	21.8	3.3
各国でも処分難航	19.1	23.6	14.6	12.2	12.2	19.2	26.3	68.9	31.9	9.1	2.7	22.1	26.0	26.7	5.3
HLW処分の先進国	8.3	11.5	5.1	5.4	6.6	5.9	12.8	38.7	13.0	2.4	1.3	12.3	10.9	10.9	2.1
調査の進捗	24.1	27.2	21.1	8.1	13.4	21.4	39.3	69.8	40.4	15.3	3.4	30.3	31.3	39.6	7.1
あてはまるものはない	51.1	43.6	58.4	71.6	66.3	51.6	33.3	2.8	19.0	59.1	91.6	35.2	38.0	33.7	79.3

(%)

<経年変化>

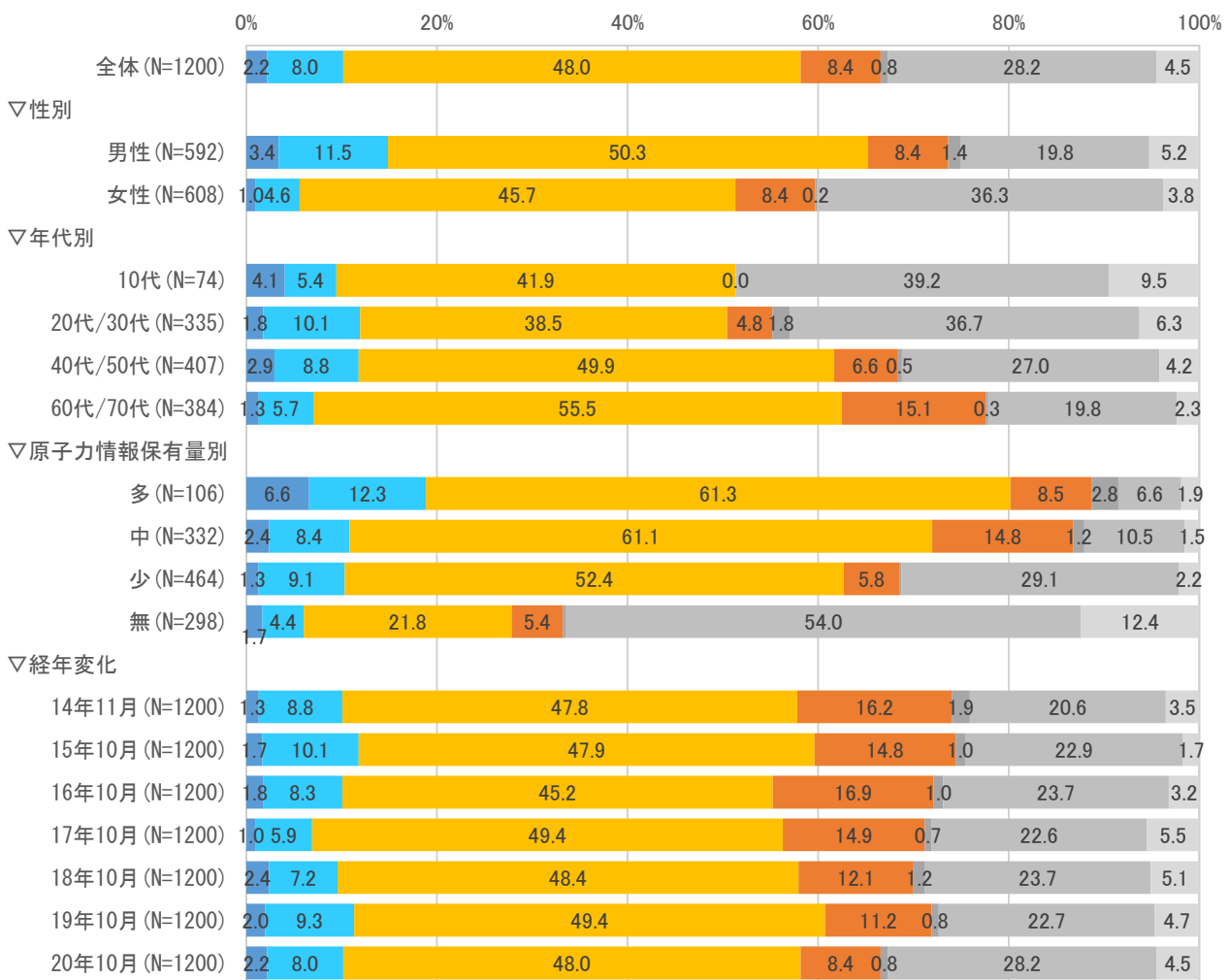


IV章 原子力・エネルギーに対する態度

●原子力に対する態度（原子力発電の利用）

- 今後の原子力の利用に関して、もっとも多い意見は「徐々に廃止」48.0%、次いで「わからない」28.2%。「増加」「維持」を合わせた積極的な原発利用層は 10.2%、「即時廃止」は 8.4%。年齢が高いほど即時廃止の意見が多い。
- [ここ5年間の推移]期間を通じてもっとも多い意見は「徐々に廃止」で、5 割弱を維持している。「原発増加・維持」は 1 割前後で維持。「即時廃止」は年々減少傾向にあり、今回は 1 割を割り込んだ。「わからない」との意見も多く、1/4 程度で推移していたが、今回は 3 割弱まで増加した。

問8 今後日本は、原子力発電をどのように利用していけばよいと思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇は1つだけ) (N=1200)

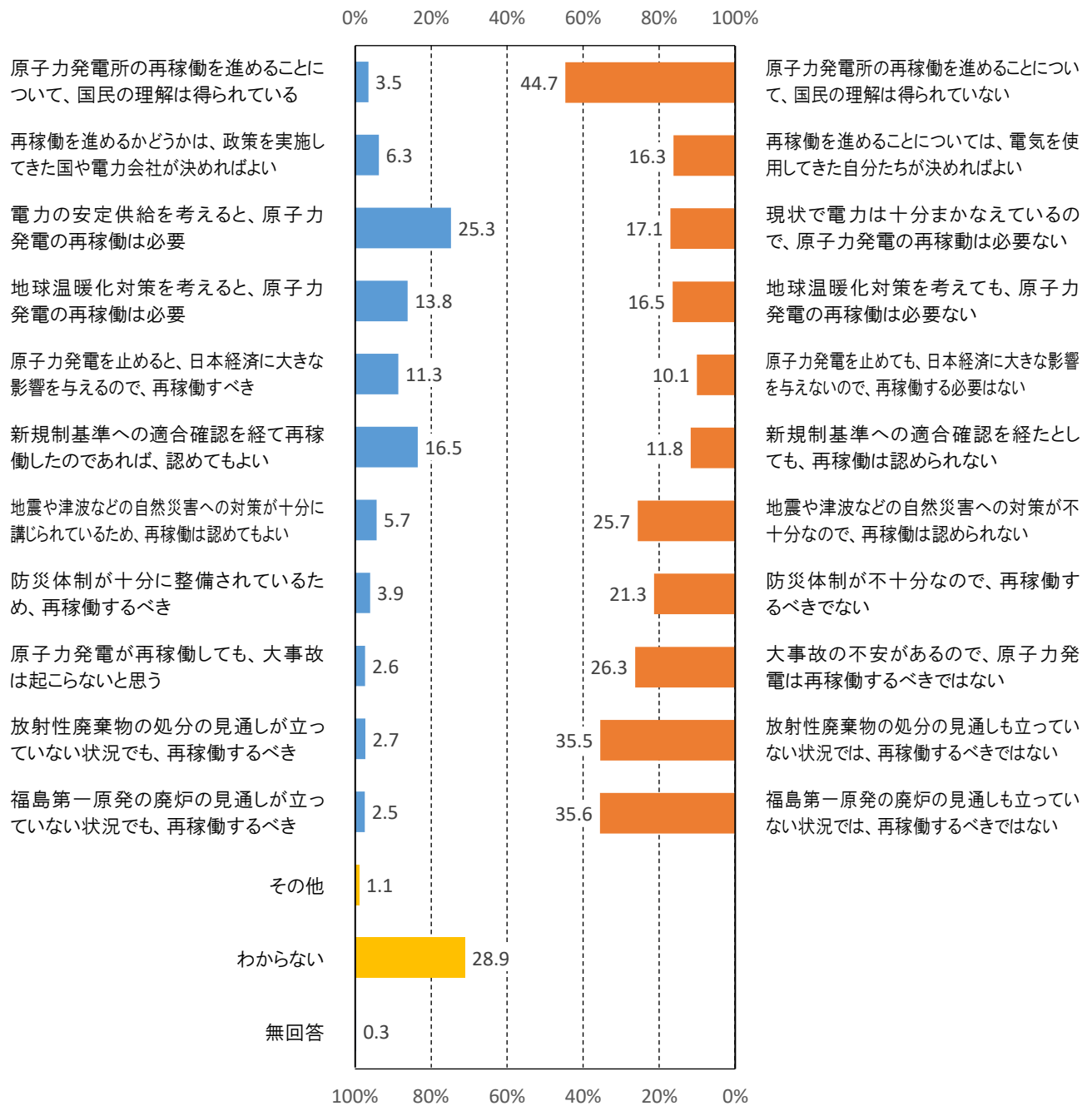


- 原子力発電を増やしていくべきだ（増加）
- 東日本大震災以前の原子力発電の状況を維持していくべきだ（維持）
- 原子力発電をしばらく利用するが、徐々に廃止していくべきだ（徐々に廃止）
- 原子力発電は即時、廃止すべきだ（即時廃止）
- その他
- わからない
- あてはまるものはない

●原子力に対する態度（再稼働）

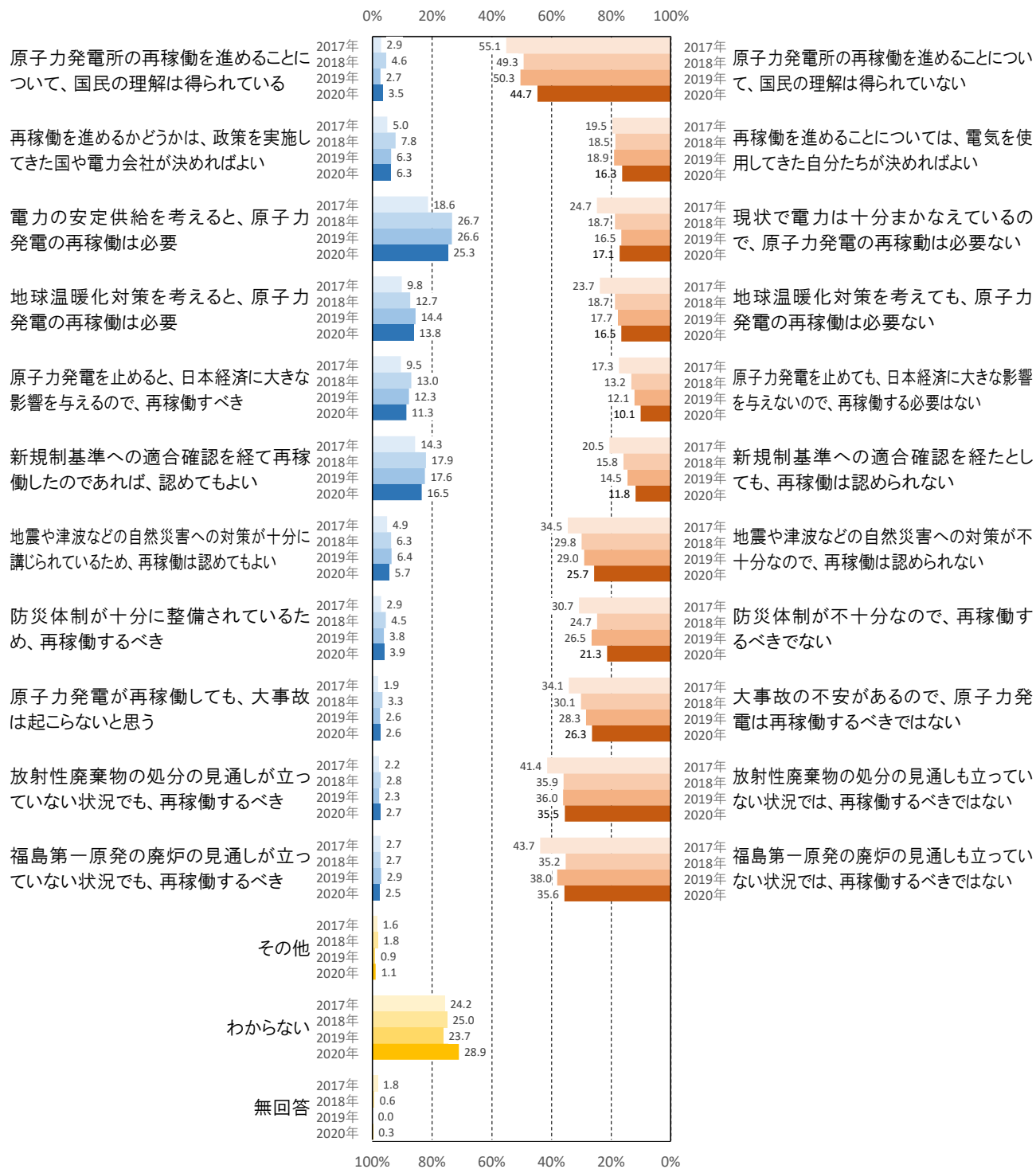
- 再稼働に対するもっとも多い意見は、「再稼働を進めることについて、国民の理解は得られていない」44.7%。その他、「福島第一原発廃炉の見通しなし」35.6%、「放射性廃棄物処分の見通しなし」35.5%、「大事故の不安」26.3%、「自然災害対策不十分」25.7%、「防災体制不十分」21.3%等、再稼働に否定的な意見が多い。一方、再稼働に肯定的な意見としては、「電力安定供給を考えると再稼働必要」25.3%、「新規制基準適合ならば再稼働認める」16.5%が挙げられ、この2項目は対になる否定的意見よりも選択率が高い。

問9-1 原子力規制委員会による新規制基準への適合確認を通過した原子力発電所は、地元自治体の了解を得て、再稼働されることになります。以下のような再稼働に関するご意見について、あなたのお考えにあてはまるものがありましたら、すべてお選びください。（○はいくつでも）（N=1200）※対になる項目の両者を選択していることもありうる



<経年変化>

- [ここ4年間の推移]期間中、意見の大勢に大きな変化は見られないが、再稼働に否定的な意見は軒並み減少の傾向にある。「電力安定供給を考えると再稼働必要」、「新規制基準適合ならば再稼働認める」の2項目は、2017年時点では対になる否定的意見の選択率の方が多かったが、その後、形勢が逆転した。また、「経済影響のため再稼働すべき」「地球温暖化対策のため再稼働必要」の2項目も、2017年時点では対になる否定的意見の選択率の方が明らかに多かったが、今回では意見が拮抗している状態になりつつある。



<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
国民理解あり	3.5	5.6	1.5	4.1	3.0	3.4	3.9	11.3	4.2	2.8	1.0	17.2	3.1	0.0	0.6
国民理解なし	44.7	48.6	40.8	24.3	36.1	45.2	55.5	62.3	66.0	43.8	16.1	42.6	59.0	74.3	18.9
国等が決める	6.3	8.1	4.4	13.5	7.2	5.7	4.7	14.2	6.3	6.7	2.7	18.0	5.9	3.0	4.4
自分らが決める	16.3	19.6	13.0	6.8	15.8	15.5	19.3	30.2	27.4	12.5	4.7	16.4	20.8	38.6	3.3
安定供給のため必要	25.3	31.3	19.4	20.3	29.0	27.8	20.3	48.1	33.4	25.0	8.4	71.3	27.4	2.0	13.9
電力十分なので不要	17.1	19.8	14.5	5.4	9.6	14.0	29.2	24.5	29.5	12.9	7.0	2.5	23.6	55.4	3.0
温暖化のため必要	13.8	19.1	8.7	16.2	13.4	14.7	12.8	39.6	20.5	10.6	2.3	48.4	13.9	3.0	5.9
温暖化だが不要	16.5	17.6	15.5	8.1	8.1	15.5	26.6	26.4	28.3	12.3	6.4	1.6	22.9	59.4	1.2
経済のため必要	11.3	15.7	7.1	12.2	13.1	12.3	8.6	29.2	14.5	10.1	3.4	43.4	11.3	0.0	4.4
経済影響なし不要	10.1	12.8	7.4	1.4	6.3	9.3	15.9	16.0	19.3	6.5	3.4	3.3	11.3	48.5	0.9
適合ならば認める	16.5	21.6	11.5	10.8	16.4	16.7	17.4	40.6	23.5	14.9	2.7	45.9	19.4	3.0	6.5
適合でも認めない	11.8	13.9	9.7	4.1	4.5	10.3	21.1	19.8	22.0	7.8	3.7	1.6	14.1	55.4	0.6
災害対策十分認める	5.7	8.8	2.6	4.1	4.8	7.1	5.2	21.7	6.0	4.7	1.0	25.4	4.3	2.0	3.0
災害対策不十分認めない	25.7	25.7	25.7	13.5	18.5	23.1	37.0	32.1	41.6	23.3	9.4	8.2	35.6	68.3	6.5
防災体制十分認める	3.9	5.9	2.0	1.4	3.9	4.2	4.2	11.3	5.1	3.7	0.3	17.2	3.0	2.0	2.1
防災体制不十分認めない	21.3	22.6	20.1	10.8	14.6	18.4	32.3	31.1	35.5	16.2	10.1	6.6	28.0	65.3	5.6
大事故起こらない	2.6	4.1	1.2	1.4	2.7	2.7	2.6	5.7	3.9	2.2	0.7	13.1	1.7	1.0	1.2
大事故の不安	26.3	26.5	26.2	16.2	17.0	25.8	37.0	34.0	41.6	22.8	12.1	7.4	36.8	77.2	4.7
廃棄物見通しなくても認める	2.7	4.6	0.8	0.0	2.7	2.9	2.9	7.5	4.2	1.5	1.0	15.6	1.4	3.0	0.6
廃棄物見通しなく認めない	35.5	35.5	35.5	27.0	29.0	33.4	45.1	46.2	56.6	33.8	10.7	16.4	50.7	71.3	11.5
福一廃炉見通しなくても認める	2.5	4.2	0.8	0.0	2.4	2.9	2.6	11.3	3.9	1.1	0.0	15.6	1.4	1.0	0.6
福一廃炉見通しなく認めない	35.6	34.1	37.0	23.0	25.4	33.4	49.2	37.7	53.3	36.4	13.8	16.4	48.1	76.2	15.1
その他	1.1	1.5	0.7	0.0	1.2	0.7	1.6	2.8	1.8	0.6	0.3	1.6	1.2	1.0	0.3
わからない	28.9	23.3	34.4	48.6	37.6	27.0	19.5	4.7	6.0	25.9	67.8	7.4	11.3	10.9	63.6
無回答	0.3	0.3	0.2	0.0	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.3

(%)

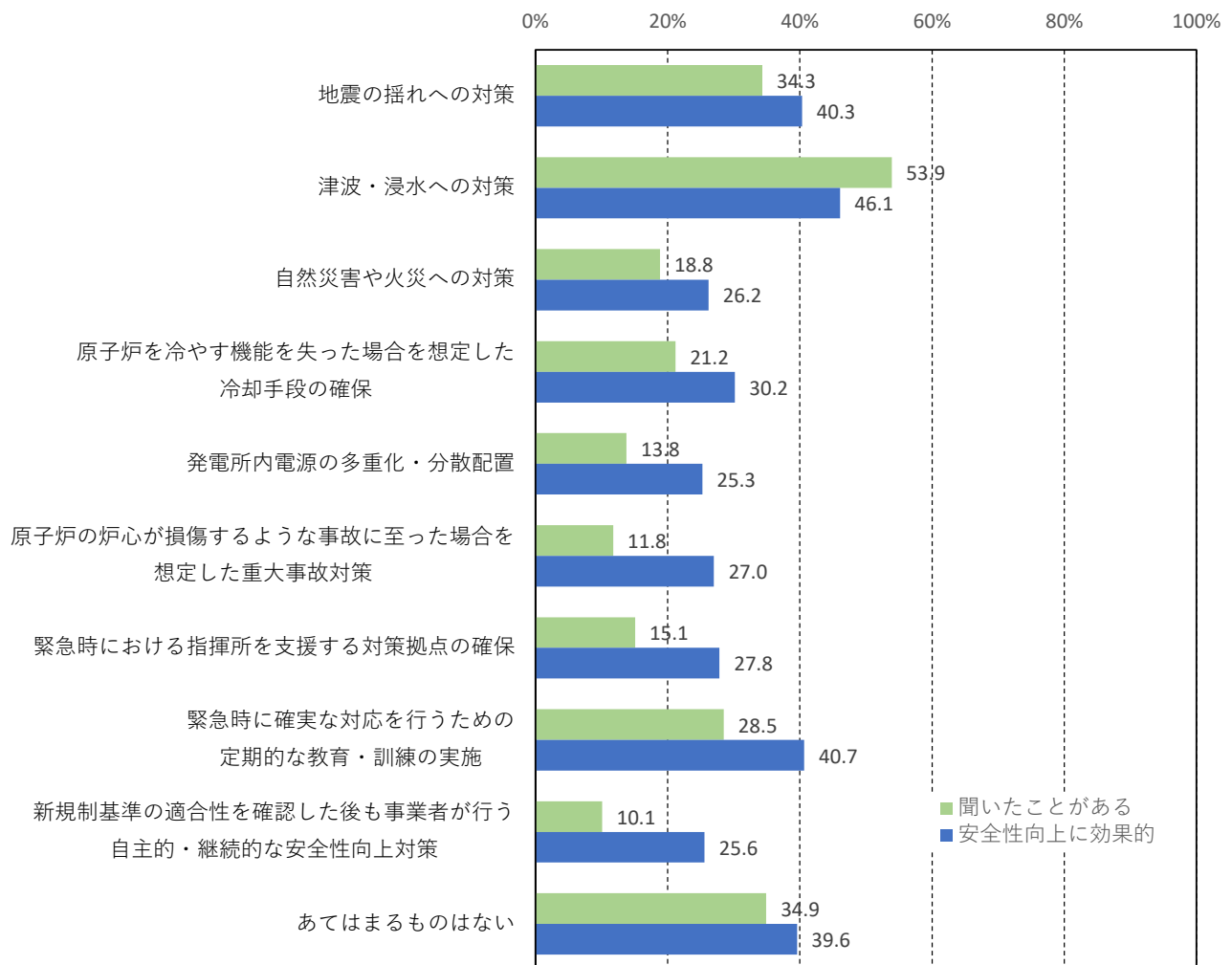
●原子力に対する態度（安全対策）

- 安全対策の強化について聞いたことがある項目は、「津波・浸水への対策」53.9%がもっとも多く、次いで、「地震の揺れへの対策」34.3%、「教育・訓練の実施」28.5%と続く。2019年と大きな変化はない。
- 安全性向上に効果的だと思うものに関しては、「津波・浸水への対策」46.1%、「教育・訓練の実施」40.7%、「地震の揺れへの対策」40.3%の3項目が並ぶ。原子力情報保有量が多くなると、他の対策と比べて「教育・訓練の実施」が重要との認識が強まる。2019年と比べて、どの項目も選択率が高くなった。

福島第一原子力発電所事故の教訓や原子力規制委員会が策定した新規制基準などを踏まえ、各原子力発電所では、さまざまな「安全対策の強化」を行っています。

問9-2 以下の「安全対策の強化」のうち、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。（○はいくつでも）（N=1200）

問9-3 「問9-2で選択した事柄」に限らず、以下の「安全対策の強化」のうち、あなたが「安全性向上に効果的だと思うもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。（○はいくつでも）（N=1200）



<クロス集計>

○聞いたことがあるもの

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
地震の揺れの対策	34.3	37.8	30.9	43.2	28.1	36.9	35.4	65.1	39.5	29.3	25.5	44.3	35.9	33.7	29.6
津波・浸水の対策	53.9	56.6	51.3	52.7	41.2	54.8	64.3	84.9	64.8	50.0	36.9	61.5	60.1	52.5	44.1
自然災害・火災の対策	18.8	21.1	16.6	25.7	13.7	20.6	20.1	47.2	21.4	14.7	12.4	27.0	20.8	20.8	13.9
冷却手段の確保	21.2	26.2	16.3	21.6	16.4	19.7	26.8	61.3	30.4	14.0	7.7	31.1	25.0	23.8	11.8
電源多重化・分散配置	13.8	18.9	8.7	13.5	9.3	12.5	19.0	57.5	20.2	6.3	2.7	23.0	17.4	13.9	5.9
重大事故対策	11.8	15.2	8.4	12.2	9.0	10.8	15.1	43.4	15.7	6.9	3.7	19.7	13.2	16.8	6.5
緊急時対策拠点	15.1	18.1	12.2	18.9	13.4	13.5	17.4	51.9	19.9	8.6	6.7	21.3	18.2	18.8	7.4
教育・訓練	28.5	32.3	24.8	33.8	22.1	26.3	35.4	62.3	37.3	23.9	13.8	40.2	33.0	25.7	20.1
安全性向上対策	10.1	12.5	7.7	8.1	8.1	9.6	12.8	37.7	13.0	5.4	4.4	18.0	11.5	7.9	6.8
あてはまるものはない	34.9	33.3	36.5	31.1	45.4	33.9	27.6	12.3	23.5	36.2	53.7	24.6	28.6	37.6	45.0

(%)

○安全向上に効果的だと思うもの

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
地震の揺れの対策	40.3	40.0	40.6	45.9	44.8	42.8	32.8	56.6	41.3	41.6	31.5	53.3	44.8	25.7	34.9
津波・浸水の対策	46.1	46.5	45.7	47.3	50.7	49.4	38.3	56.6	46.4	48.1	38.9	55.7	51.0	28.7	42.9
自然災害・火災の対策	26.2	23.5	28.8	24.3	32.5	29.0	18.0	42.5	26.2	24.8	22.5	33.6	29.5	14.9	22.5
冷却手段の確保	30.2	30.4	29.9	27.0	34.9	31.7	25.0	54.7	31.0	29.7	21.1	39.3	35.6	17.8	24.0
電源多重化・分散配置	25.3	27.0	23.5	20.3	29.6	26.3	21.4	55.7	31.3	19.8	16.1	35.2	30.2	12.9	18.9
重大事故対策	27.0	26.2	27.8	25.7	32.8	28.7	20.3	45.3	31.9	24.6	18.8	39.3	29.7	16.8	24.0
緊急時対策拠点	27.8	26.5	29.1	23.0	33.4	29.2	22.4	50.0	30.1	26.1	20.1	40.2	31.3	17.8	22.8
教育・訓練	40.7	38.2	43.1	39.2	44.5	42.5	35.7	56.6	45.5	41.8	27.9	53.3	46.4	24.8	35.2
安全性向上対策	25.6	23.8	27.3	21.6	32.2	26.5	19.5	41.5	29.8	23.7	18.1	37.7	29.9	12.9	19.8
あてはまるものはない	39.6	38.3	40.8	41.9	37.3	35.9	45.1	27.4	35.8	36.9	52.3	24.6	32.5	61.4	46.2

(%)

<経年変化>

○聞いたことがある

	19年 10月	20年 10月
地震の揺れの対策	36.7	34.3
津波・浸水の対策	53.3	53.9
自然災害・火災の対策	19.7	18.8
冷却手段の確保	23.4	21.2
電源多重化・分散配置	15.7	13.8
重大事故対策	14.0	11.8
緊急時対策拠点	15.0	15.1
教育・訓練	27.9	28.5
安全性向上対策	12.1	10.1
あてはまるものはない	34.8	34.9

(%)

○安全性向上に効果的

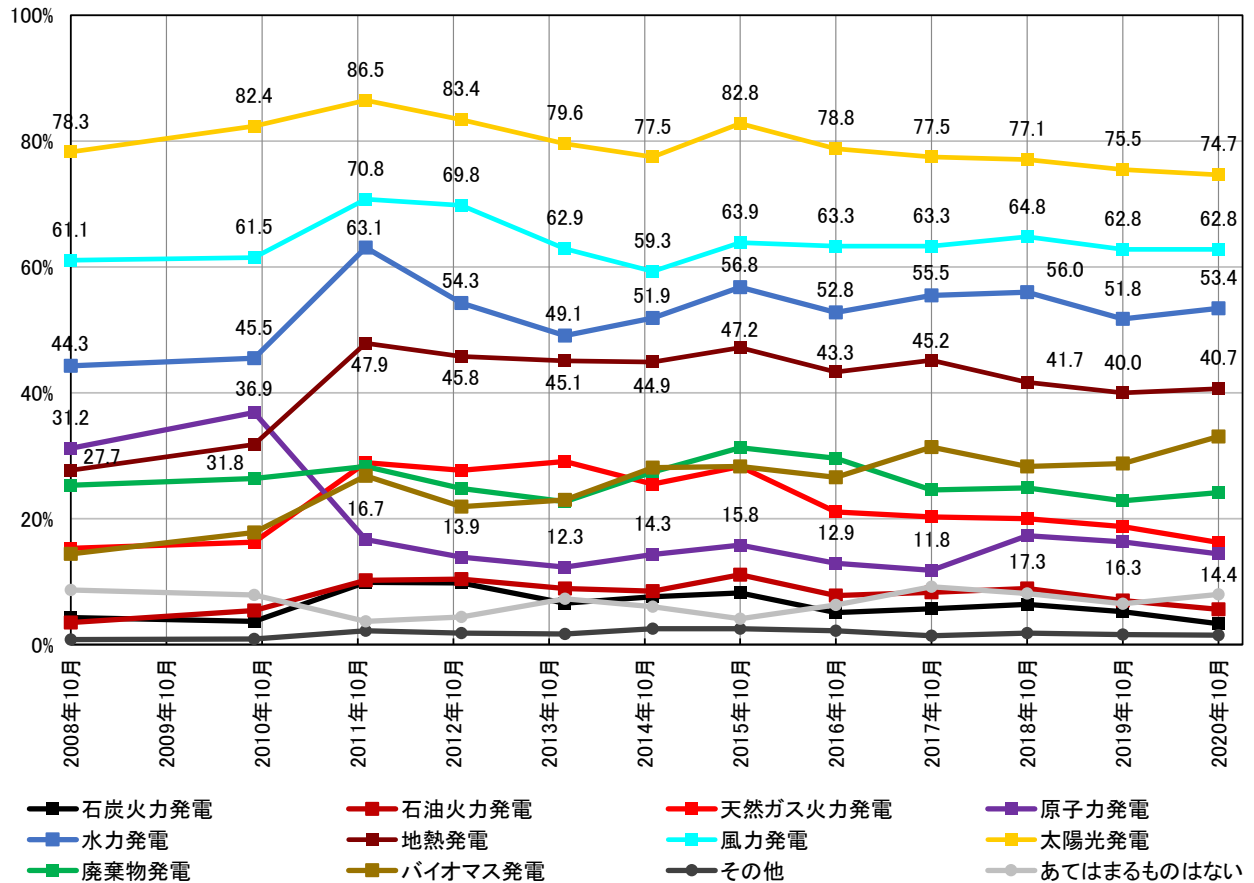
	19年 10月	20年 10月
地震の揺れの対策	32.3	40.3
津波・浸水の対策	34.5	46.1
自然災害・火災の対策	19.8	26.2
冷却手段の確保	23.3	30.2
電源多重化・分散配置	20.0	25.3
重大事故対策	22.4	27.0
緊急時対策拠点	22.3	27.8
教育・訓練	33.3	40.7
安全性向上対策	21.0	25.6
あてはまるものはない	49.7	39.6

(%)

●エネルギーに対する態度（電源比較）

- 今後、利用・活用していけばよいと思うエネルギーとしては、「太陽光発電」74.7%、「風力発電」62.8%、「水力発電」53.4%、「地熱発電」40.7%と続く。震災以降、上位項目の順位に（若干の選択率の高下はあるが）大きな変動はない。
- [ここ5年間の推移]2017年以降、バイオマス発電への期待が5位を維持しており、ある程度の認知を確立したと考えられる。一方、石炭火力、石油火力は、低い選択率のままである。天然ガス火力は、東日本大震災後に増加したが、2016年度から徐々に低くなり続けている。また、原子力発電は福島事故後から低い選択率となり、概ね15%前後を推移している。

問7 今後日本は、どのようなエネルギーを利用・活用していけばよいと思いますか。以下にあげているエネルギーの中から、お選びください。（○はいくつでも）（N=1200）



<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
石炭火力発電	3.3	4.9	1.8	6.8	4.5	1.7	3.4	8.5	4.2	2.8	1.3	11.5	2.8	3.0	1.5
石油火力発電	5.6	8.3	3.0	5.4	7.2	4.4	5.5	17.0	8.1	3.2	2.3	17.2	5.6	5.9	1.2
天然ガス火力発電	16.3	21.5	11.2	17.6	11.9	15.0	21.1	39.6	24.1	11.0	7.4	26.2	19.3	20.8	7.7
原子力発電	14.4	21.1	7.9	18.9	15.8	15.0	11.7	38.7	17.5	11.4	7.0	63.1	10.6	2.0	7.1
水力発電	53.4	54.6	52.3	60.8	51.0	51.1	56.5	72.6	68.1	52.4	31.9	49.2	64.1	64.4	38.8
地熱発電	40.7	46.5	35.0	40.5	37.6	40.0	44.0	72.6	59.9	35.6	15.8	40.2	53.8	53.5	19.5
風力発電	62.8	62.8	62.8	63.5	59.4	60.9	67.7	70.8	70.5	65.1	48.0	48.4	73.6	77.2	52.4
太陽光発電	74.7	73.3	76.0	67.6	69.6	76.7	78.4	81.1	85.5	74.6	60.4	61.5	84.7	81.2	68.6
廃棄物発電	24.2	25.5	22.9	23.0	25.1	23.1	24.7	47.2	28.3	22.0	14.8	19.7	30.2	30.7	15.1
バイオマス発電	33.1	36.5	29.8	31.1	28.7	32.4	38.0	57.5	53.9	26.7	11.1	27.0	44.4	45.5	15.7
その他	1.5	1.7	1.3	0.0	2.4	1.7	0.8	1.9	1.5	0.9	2.3	1.6	1.0	0.0	2.4
あてはまるものはない	8.0	7.3	8.7	12.2	11.3	7.4	4.9	0.9	2.1	4.5	22.5	2.5	1.2	0.0	13.9

(%)

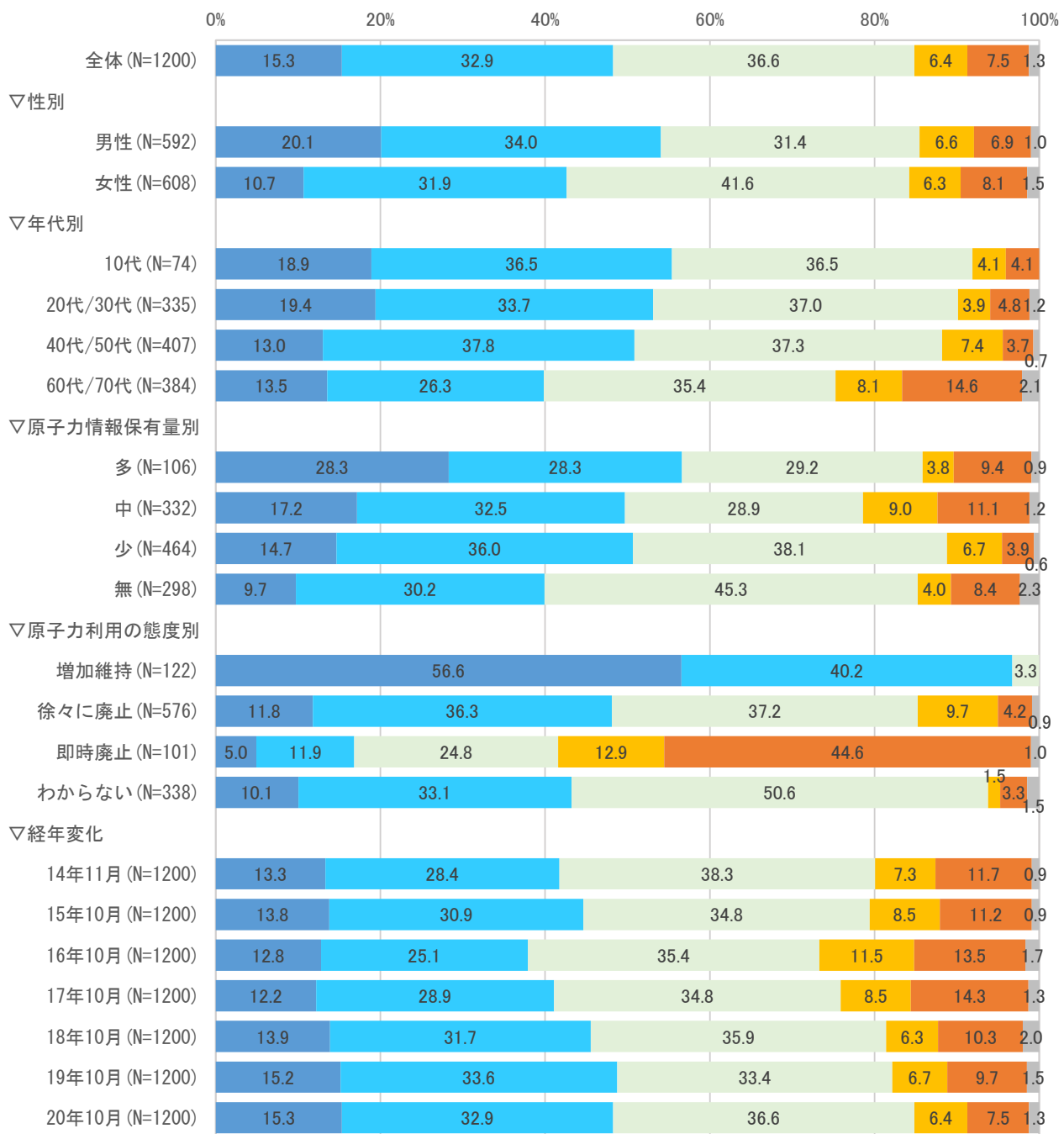
V章 原子力・放射線・エネルギーについての
ベネフィット認知

●原子力発電のベネフィット認知（一般的有用性）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）48.2%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）13.9%。肯定的意見が優位。また、年代別にみると、年齢が高くなるにつれて肯定的意見が減少し、否定的意見が増加する。
- [ここ5年間の推移] 肯定的意見の割合が徐々に増加し、否定的意見の割合が徐々に減少しているようだ。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

a) 原子力発電は役に立つ（N=1200）

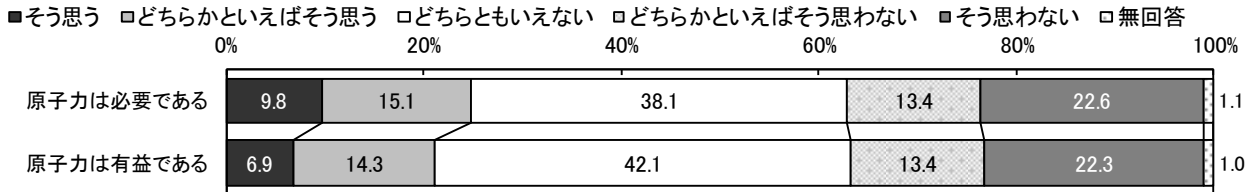


■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

<参考>

問. あなたは、原子力に関する次の事柄について、必要性を感じますか。
あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

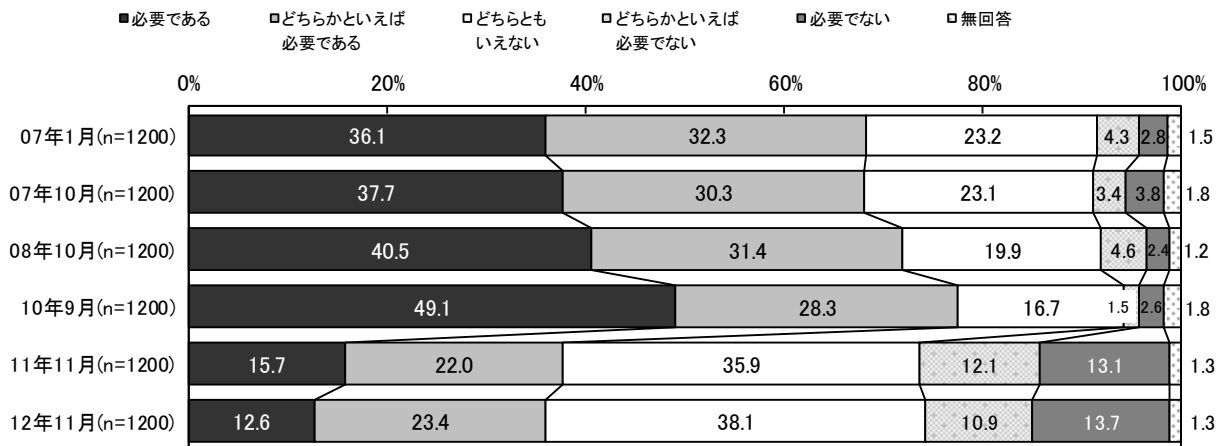
2013年12月 全体N=1200



<参考>

問. あなたは、原子力に関する次の事柄について、必要性を感じますか。
あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

【原子力発電】



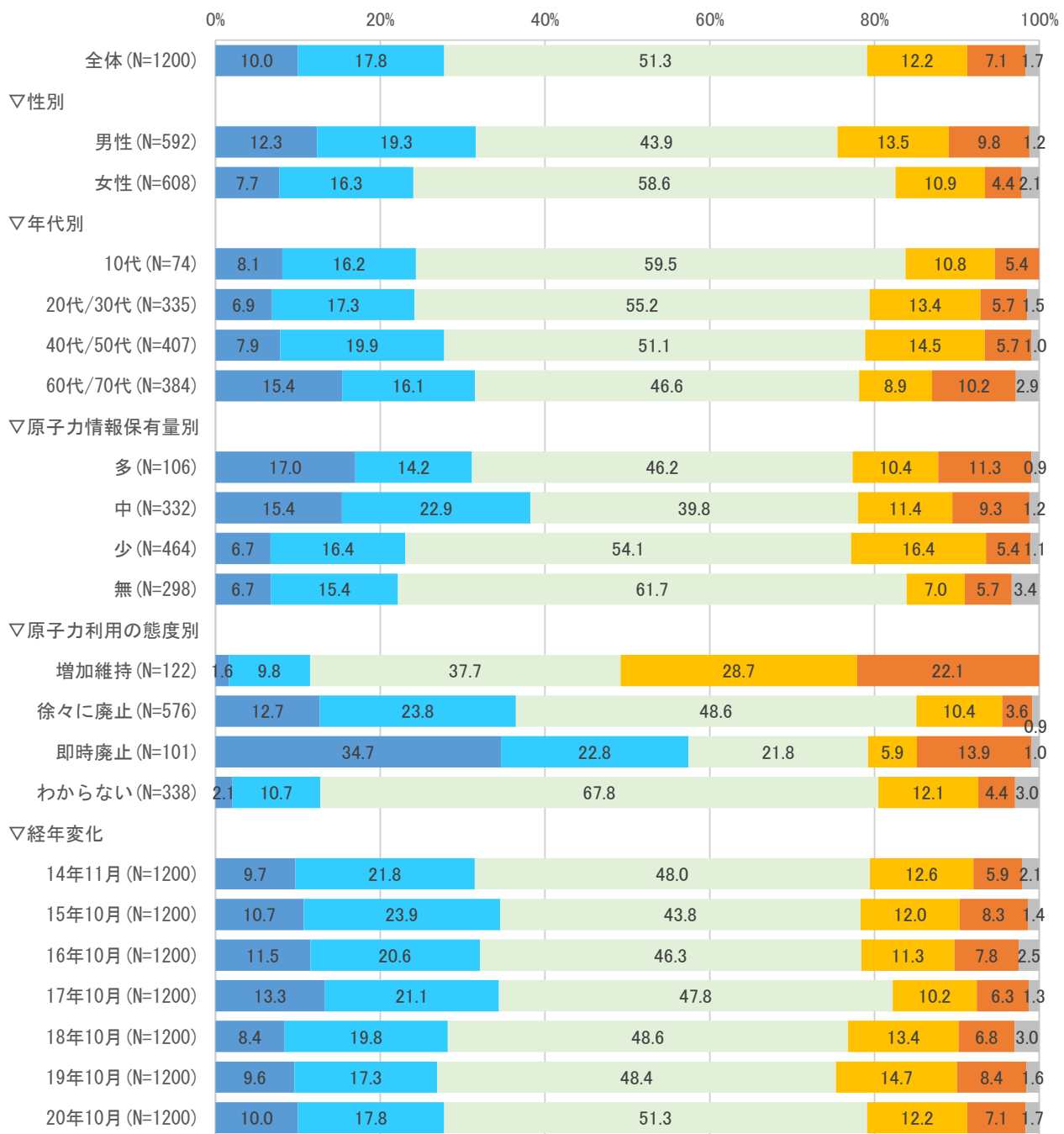
* 07年1月の選択肢は「そう思う／どちらかといえばそう思う」、07年10月からは「必要である／どちらかといえば必要である」

●原子力発電のベネフィット認知（経済との関係）

- 逆転項目。肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)27.8%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)19.3%。やや肯定的意見(原子力否定側)が優位。
- [ここ5年間の推移]2017 年度調査を除き、大きな傾向として肯定的意見(原子力否定側)の割合が徐々に減少し、否定的意見(原子力肯定側)の割合が徐々に増加しているようだ。ただし、2020 年度は否定的意見の割合が減少している。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

c) 原子力発電がなくても、日本は経済的に発展できる (N=1200)



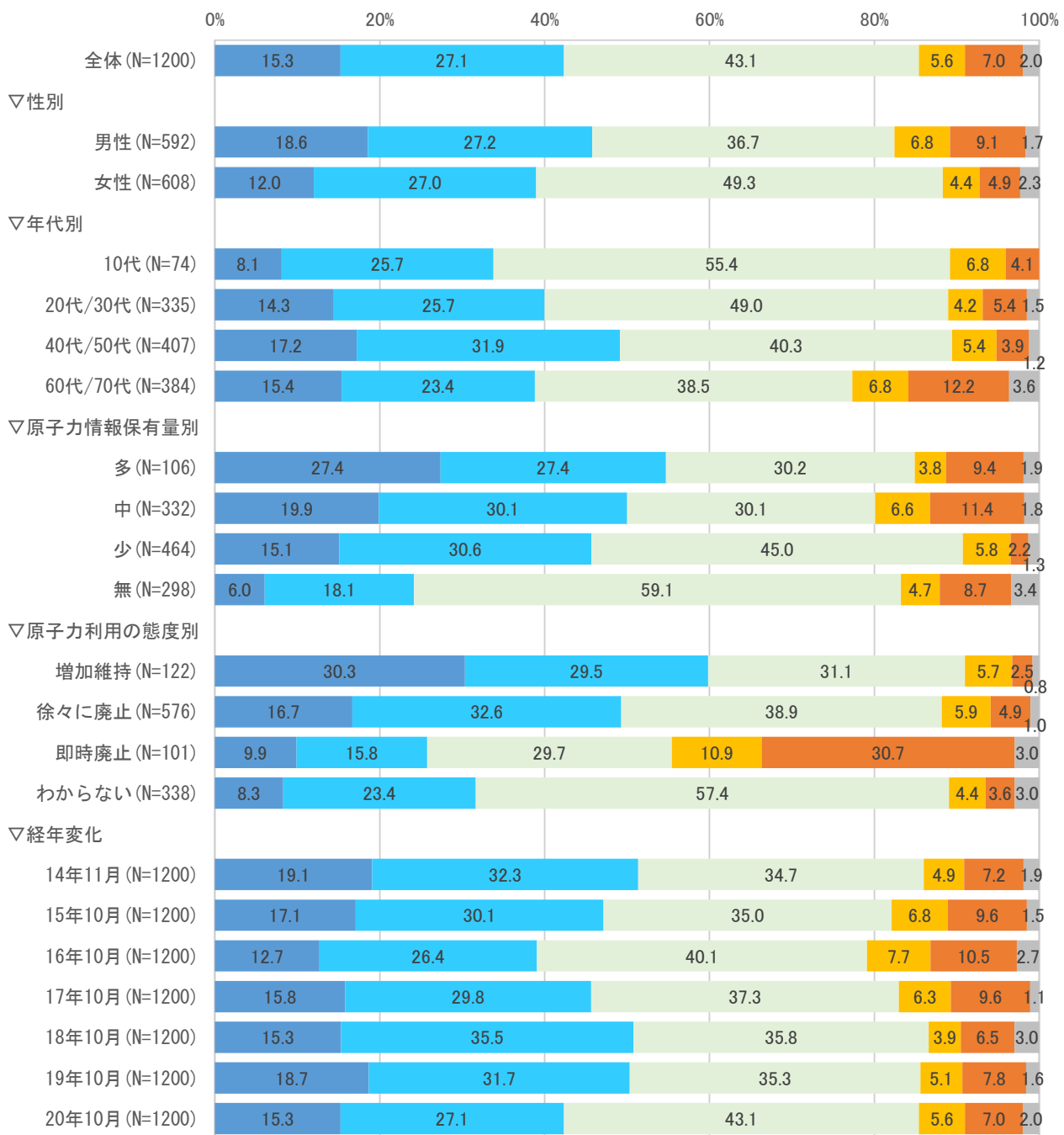
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

●原子力発電のベネフィット認知（電気料金との関係）

- 原子力発電がないことによるデメリット項目。肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)42.4%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)12.6%。肯定的意見が優位。また、40・50代では肯定的意見が多く、60・70代は、他の年齢層と比べて否定的意見が多い。原子力情報保有量が多いほど、肯定的意見も多い。
- [ここ5年間の推移]肯定的意見の割合は 2016～18年にかけて増加したが、今回は減少した。一方、否定的意見の割合は 2016～18年にかけて減少し、それを維持して推移している。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

d) 原子力発電がないと、電気料金があがる (N=1200)



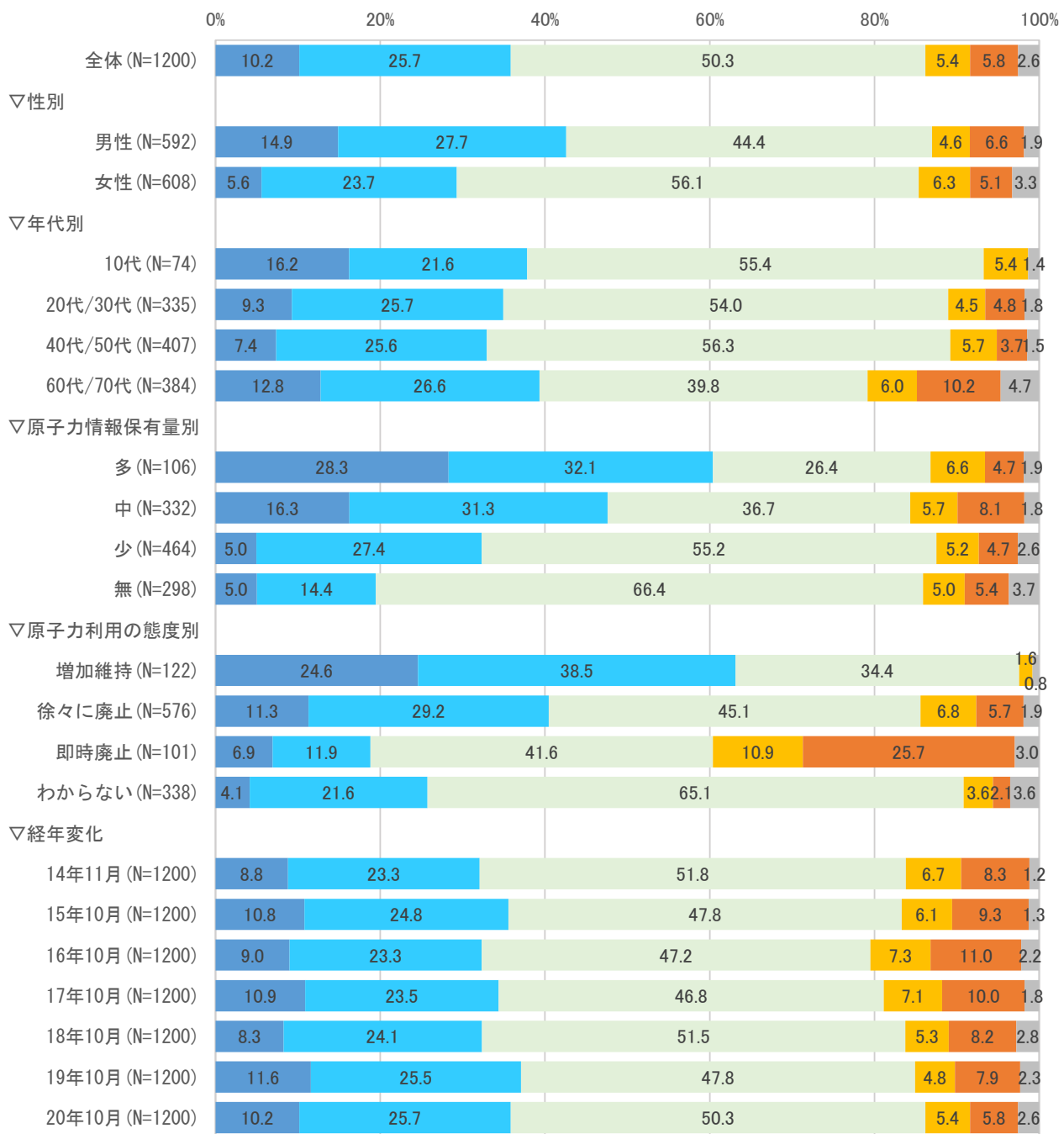
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

●原子力発電のベネフィット認知（地球温暖化との関係）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）35.9%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）11.2%。肯定的意見が優位。原子力情報保有量別に見ると、その多少にかかわらず否定的意見の割合は変わらない。一方、肯定的意見は保有量が多くなるほど割合が多くなり、保有量中程度でほぼ半分、多い層では6割以上が肯定的意見。
- [ここ5年間の推移]否定的意見の割合は、2016年から徐々に減少している。一方、肯定的意見の割合は、大きな傾向としては増加しているように見える。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

e) 原子力発電は発電の際に二酸化炭素を出さないの、地球温暖化防止に有効である（N=1200）



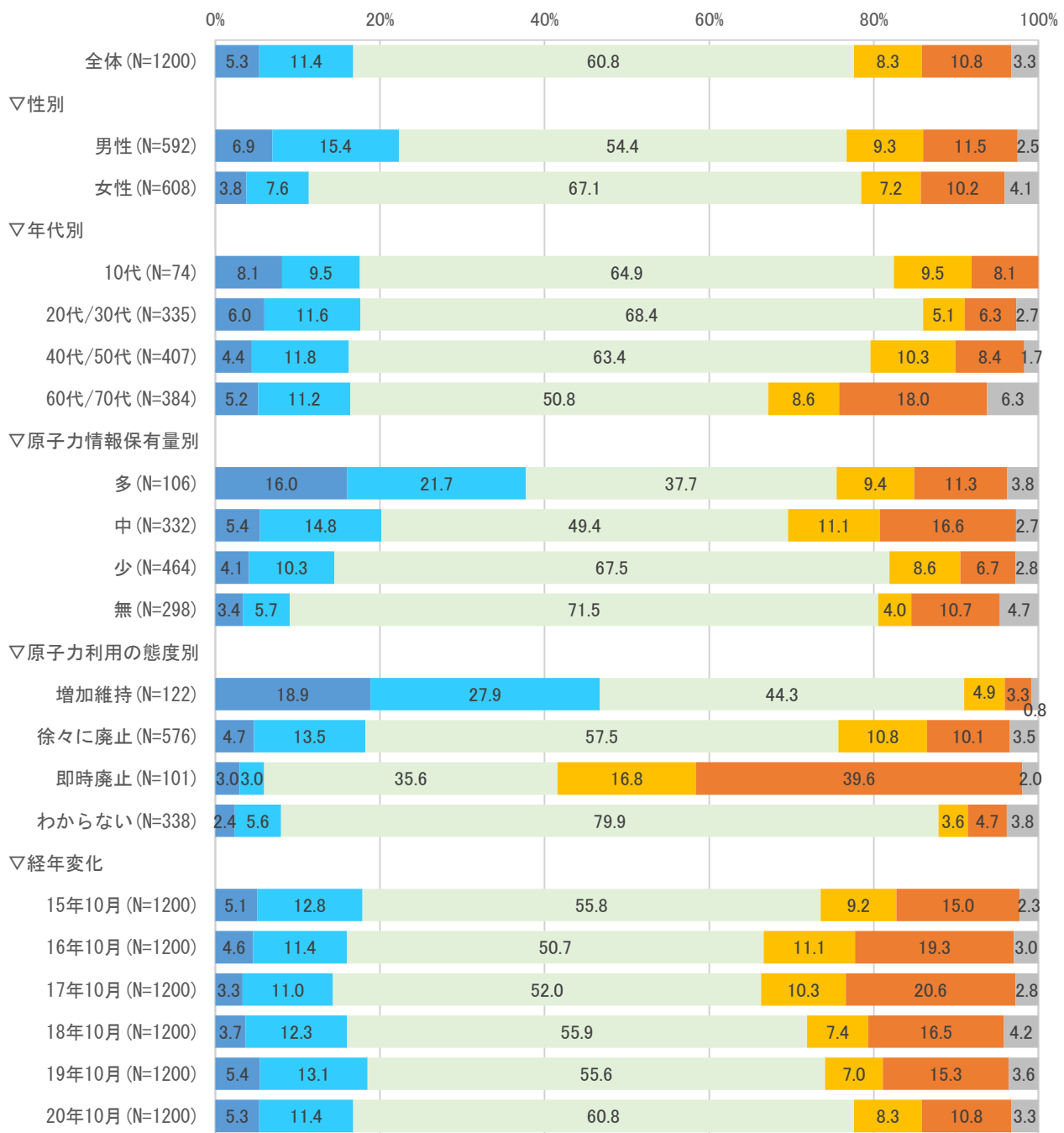
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

●原子力発電のベネフィット認知（核燃料サイクル）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）16.7%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）19.1%。否定的意見がやや優位。ただし、「どちらともいえない」が6割を超える。年代別にみても、肯定的意見の割合は変わらないが、否定的意見は（10代を除き）年齢層が高くなるほど割合が多くなる。
- [ここ5年間の推移]否定的意見の割合は、2017年から徐々に減少している。一方、肯定的意見の割合は、維持（あるいは、若干増加）して推移しているように見える。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

b) 核燃料サイクル、プルサーマルは役に立つ（N=1200）



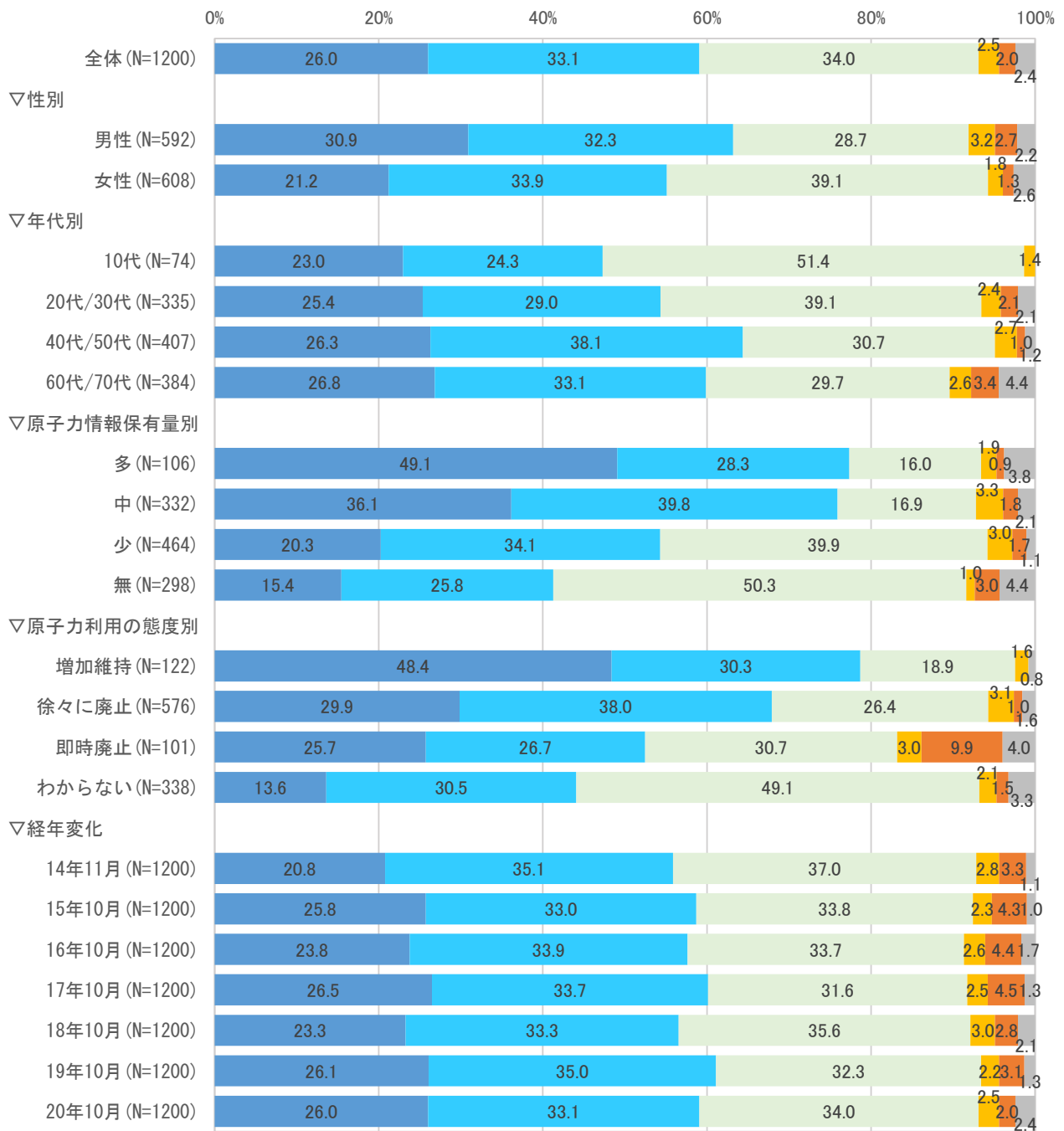
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

●放射線利用のベネフィット認知

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)59.1%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)4.5%。肯定的意見が大幅に優位。年代別にみると、肯定的意見の割合は40代・50代が多い。原子力情報保有量別に見ると、その多少にかかわらず否定的意見の割合はあまり変わらない。一方、肯定的意見は保有量が多くなるほど割合が多くなり、保有量中程度以上では3/4以上が肯定的意見。
- [ここ5年間の推移]大きな傾向としては変わらない。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ)

1) 医療、工業、農業等における放射線利用は必要である (N=1200)



■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

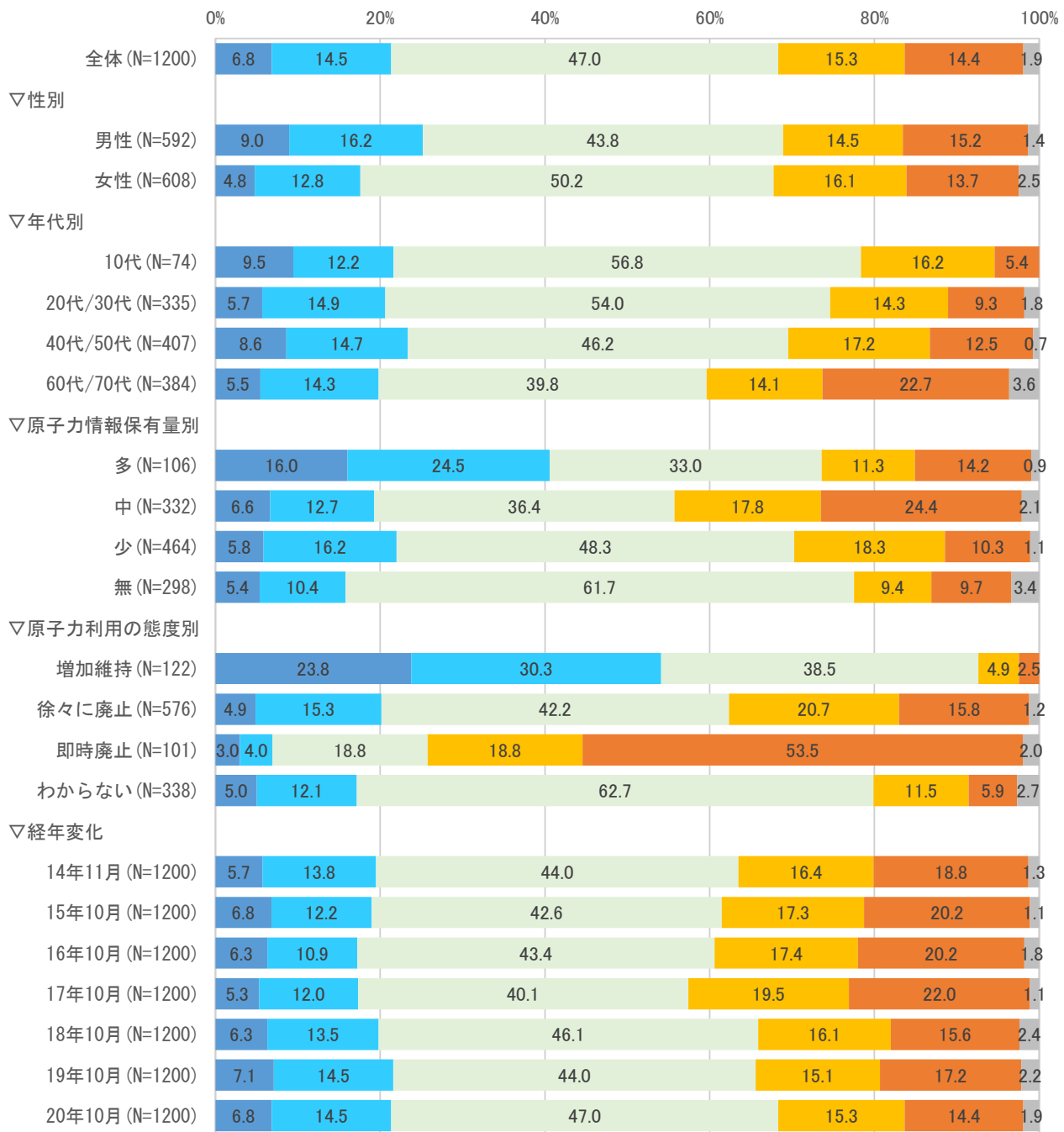
Ⅵ章 原子力・放射線・エネルギーについての
リスク認知

●原子力発電のリスク認知（安全確保）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）21.3%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）29.7%。否定的意見がやや優位。年代別にみると、年齢層が高くなるにつれて、否定的意見が増加。40代・50代以上では、否定的意見が優位になる。原子力情報保有量別に見ると、中程度の層で否定的意見が多い。
- [ここ5年間の推移] 肯定的意見は、2016年から若干の増加傾向を示しているように見える。一方、否定的意見は2018年で大きく減少し、それをほぼ維持（もしくは、若干減少）している。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

f) 今後、原子力発電の安全を確保することは可能である（N=1200）

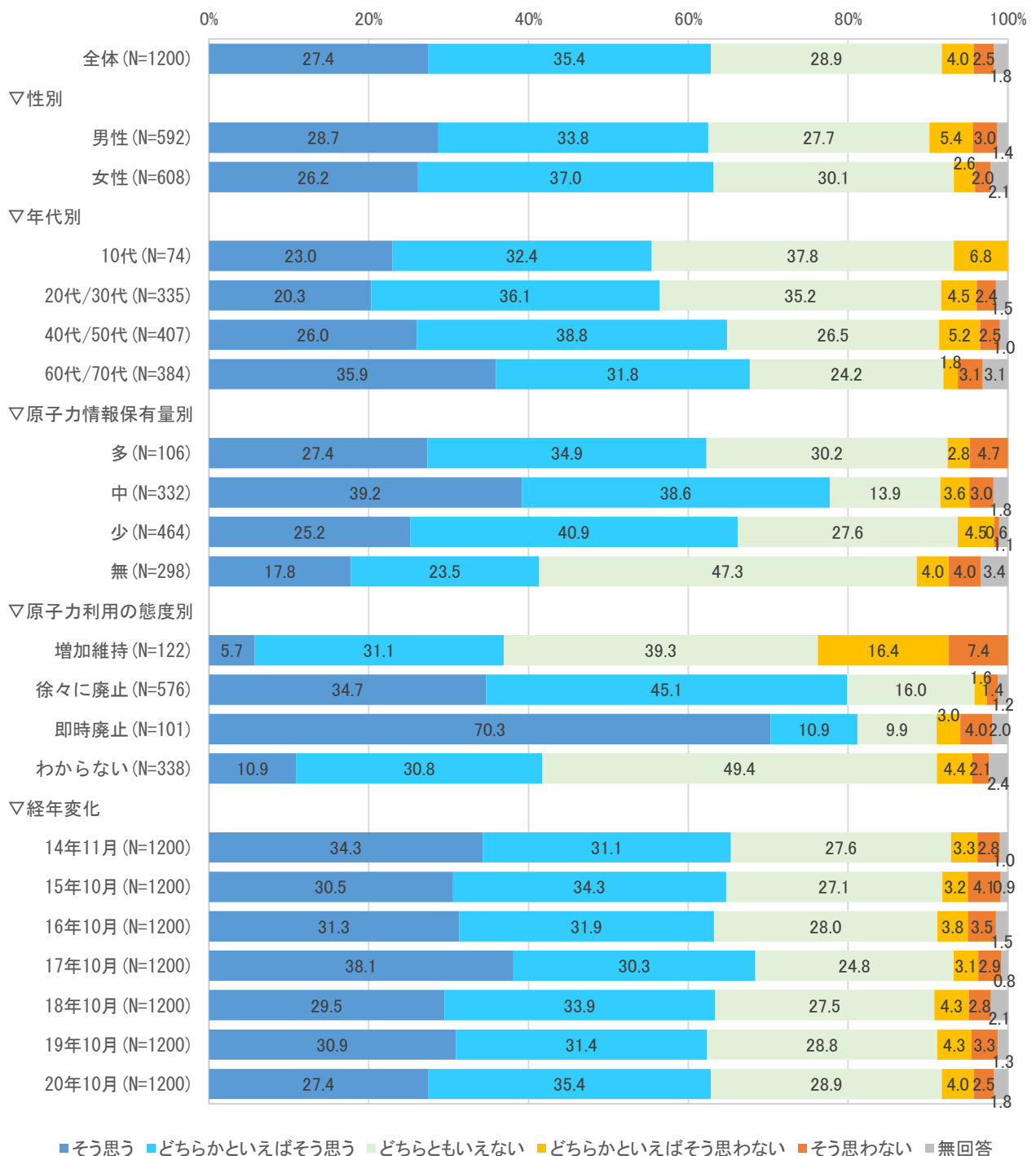


■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

●原子力発電のリスク認知（地震）

- 逆転項目。肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)62.8%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)6.5%。肯定的意見(原子力否定側)が大幅に優位。年代別にみると、年齢層が高くなるにつれて、肯定的意見(原子力否定側)が増加。原子力情報保有量別に見ると、中程度の層で肯定的意見(原子力否定側)が多い。
- [ここ5年間の推移]2017年にやや肯定的意見の割合が多いが、全体の傾向としては大きな変化なし。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)
g) わが国のような地震国に原子力発電所は危険である (N=1200)

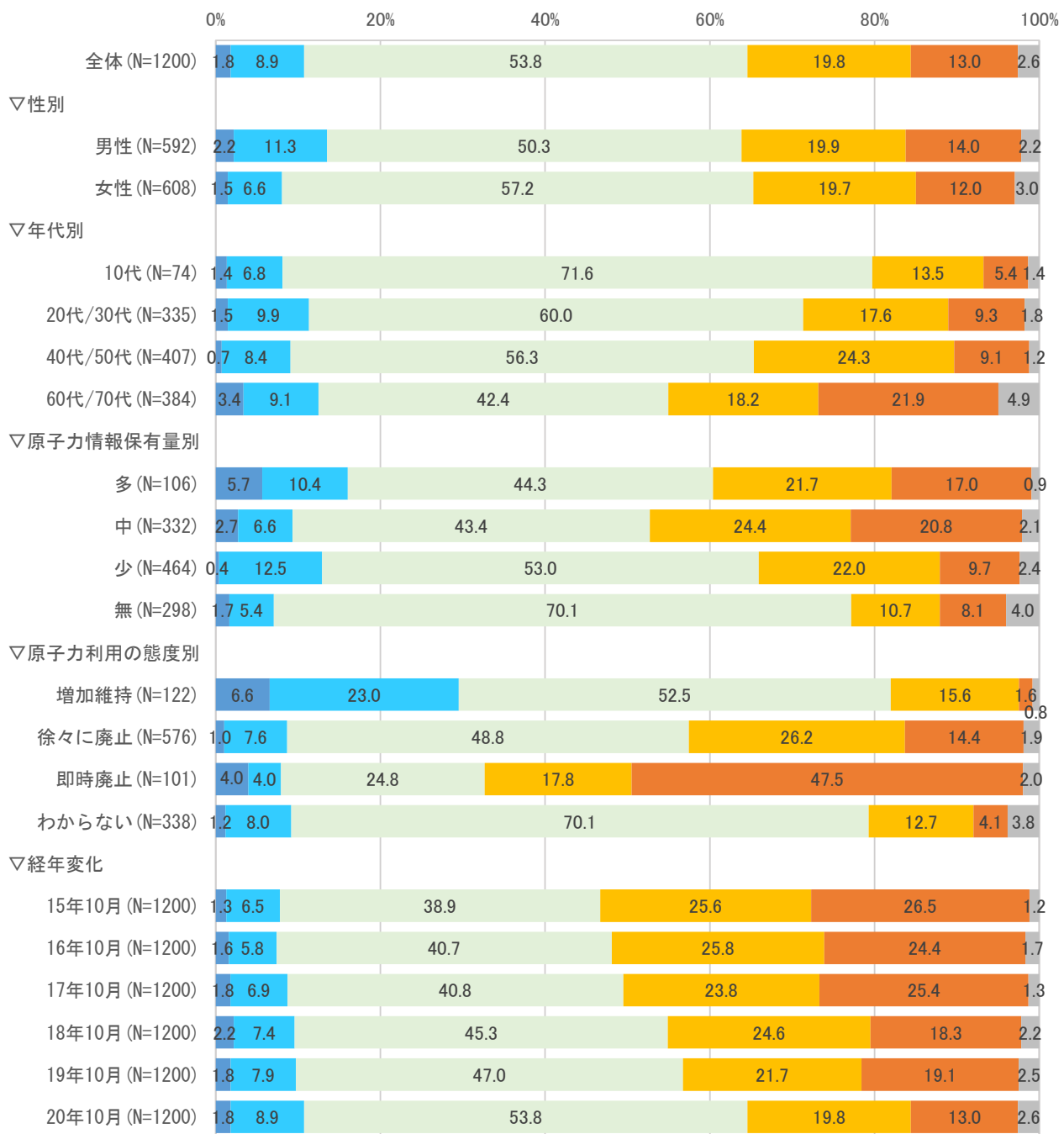


●原子力発電のリスク認知（防災体制）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）10.7%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）32.8%。否定的意見が優位。年代別にみると、年齢層が高くなるにつれて、否定的意見の割合が増加。原子力情報保有量別に見ると、中程度の層で否定的意見が多い。
- [ここ5年間の推移]否定的意見の割合は、明らかに減少傾向にある。そして、「どちらともいえない」の割合は増加傾向。また、肯定的意見の割合にも若干の増加傾向が見られる。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

h) 原子力発電所の周辺地域の防災体制は整備されている（N=1200）

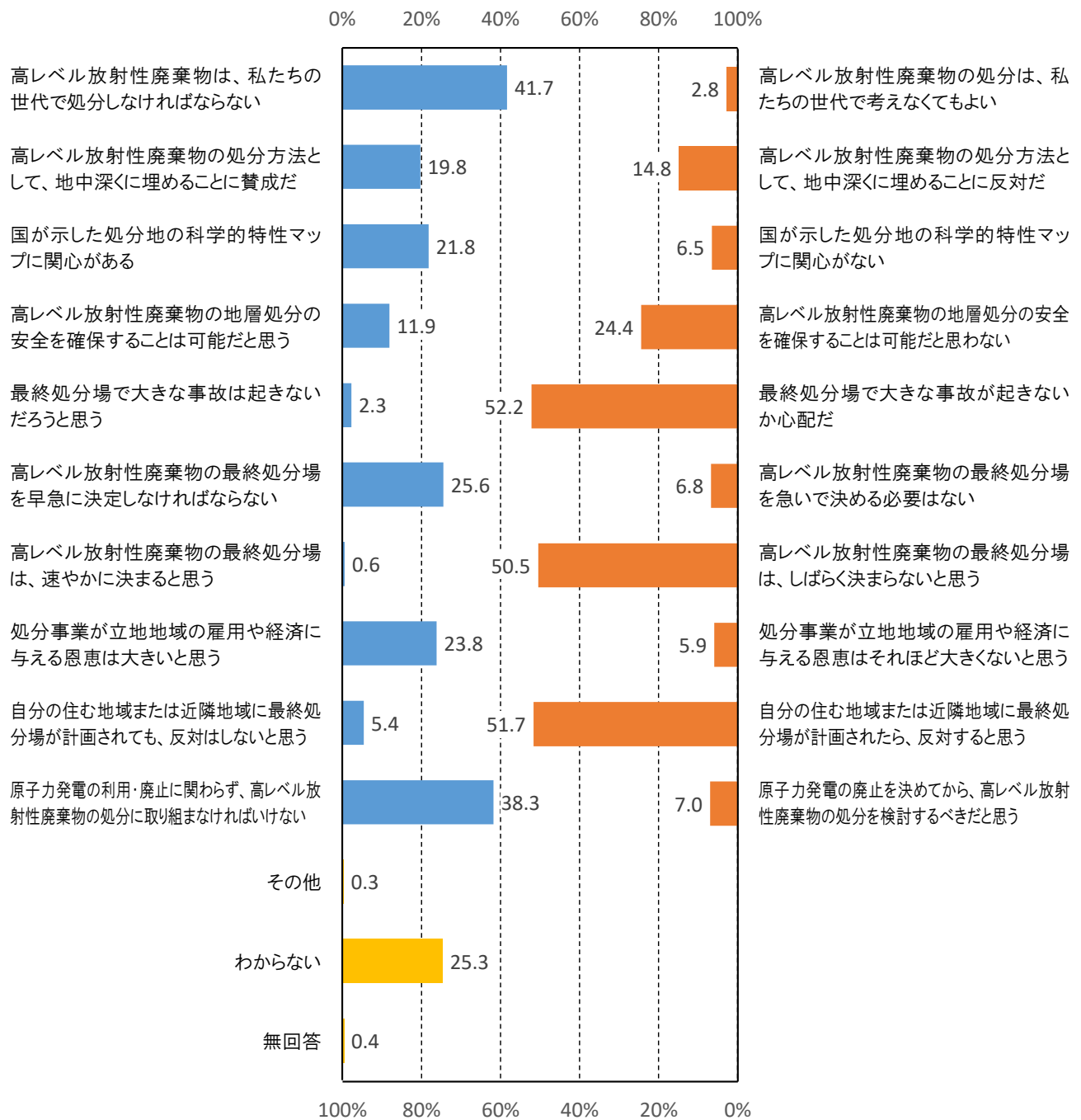


■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

●原子力発電のリスク認知（高レベル放射性廃棄物）

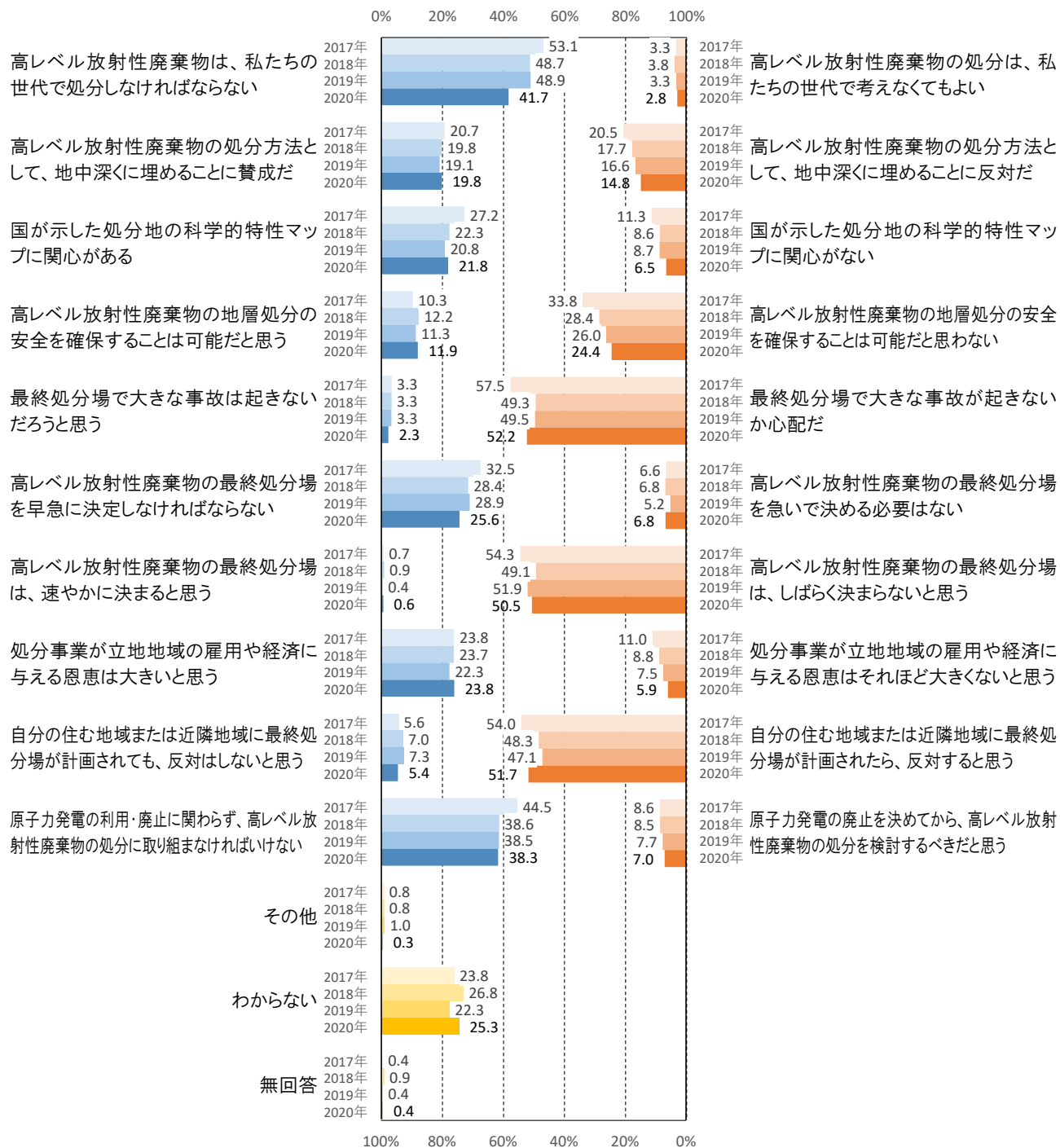
- 高レベル放射性廃棄物(HLW)処分について、選択率の高い否定的意見は、「大事故が心配」52.2%、「近隣への処分場計画反対」51.7%、「処分場はしばらく決まらない」50.5%など。一方、肯定的意見は、「今世代で処分」41.7%、「原子力利用・廃止に関わらず取り組む」38.3%、「処分場は早急に決定」25.6%。これらは意見の分布が、否定もしくは肯定のどちらかに偏る。
- 地層処分の賛否については、「賛成」19.8%、「反対」14.8%と賛成側の意見がやや優位。

問12 高レベル放射性廃棄物の処分について、あなたは、以下のような意見をどのように感じますか。あなたのご意見と近いものをお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200) ※対になる項目の両者を選択していることもありうる



<経年変化>

- [ここ4年間の推移] 全体的な傾向として、意見の選択率が減少している項目が多く見受けられる。しかし、「地中深くに埋めることに賛成」「雇用・経済恩恵大きい」「安全確保可能」など、いくつかの肯定的意見では、その割合を維持している。また、否定的意見である「近隣への処分場計画反対」、「大事故が心配」については、今回調査で選択率が増加した。
- 地層処分の賛否について、2017年では拮抗した状態であったが、今では反対意見が減少して、賛成意見がやや優位となっている。



<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
今世代で処分	41.7	43.1	40.3	35.1	33.7	39.1	52.6	56.6	57.5	41.4	19.1	46.7	51.4	62.4	22.5
今世代で処分考えない	2.8	4.4	1.3	2.7	3.0	1.7	3.9	7.5	4.2	2.2	0.7	4.1	2.6	5.0	2.4
地中深く処分賛成	19.8	26.0	13.7	17.6	15.8	17.2	26.3	41.5	28.9	17.7	5.0	44.3	22.9	16.8	8.9
地中深く処分反対	14.8	15.2	14.5	13.5	13.1	16.7	14.6	13.2	21.4	15.3	7.4	12.3	18.6	26.7	7.1
マップに関心あり	21.8	24.3	19.4	10.8	16.4	19.4	31.3	48.1	31.9	17.7	7.7	25.4	28.1	30.7	10.1
マップに関心なし	6.5	7.8	5.3	8.1	7.8	5.9	5.7	4.7	9.3	6.5	4.0	4.9	6.6	13.9	4.4
安全確保可能	11.9	17.4	6.6	10.8	12.5	10.1	13.5	34.0	14.5	9.3	5.4	31.1	13.0	7.9	5.9
安全確保不可能	24.4	24.8	24.0	8.1	16.1	26.8	32.3	32.1	38.6	22.8	8.4	12.3	33.0	48.5	10.1
大事故心配	52.2	51.9	52.5	43.2	44.8	48.4	64.3	57.5	75.6	52.8	23.2	42.6	64.9	73.3	32.5
大事故起きないだろう	2.3	3.9	0.7	0.0	1.8	1.7	3.6	7.5	2.7	1.1	1.7	6.6	1.6	3.0	2.1
処分場早急に決定	25.6	29.6	21.7	20.3	19.7	22.4	35.2	52.8	39.2	19.6	10.1	31.1	31.8	40.6	12.1
処分場急ぐ必要なし	6.8	9.1	4.4	6.8	4.8	8.1	7.0	12.3	9.3	6.5	2.3	10.7	8.2	7.9	3.0
処分場しばらく決まらない	50.5	56.6	44.6	32.4	42.1	51.8	59.9	78.3	73.2	47.6	19.8	56.6	64.6	69.3	24.6
処分場速やかに決まる	0.6	0.8	0.3	0.0	0.6	0.5	0.8	0.9	0.9	0.6	0.0	0.8	0.9	0.0	0.3
雇用・経済恩恵大きい	23.8	28.4	19.4	12.2	19.7	22.4	31.3	53.8	39.5	17.0	6.4	32.8	29.9	30.7	10.7
雇用・経済恩恵大きくない	5.9	8.3	3.6	4.1	4.8	6.1	7.0	7.5	9.3	5.0	3.0	9.8	6.4	14.9	1.8
近隣への計画反対	51.7	52.4	51.0	31.1	39.7	54.1	63.5	52.8	72.0	52.6	27.2	36.9	66.1	76.2	30.2
近隣への計画反対しない	5.4	7.9	3.0	6.8	6.6	5.2	4.4	19.8	7.5	3.2	1.3	18.0	5.0	1.0	3.6
原発廃止を決めてから	7.0	10.0	4.1	6.8	6.0	5.2	9.9	13.2	8.1	6.5	4.4	6.6	7.1	18.8	3.6
原発利用廃止に関わらず	38.3	41.6	35.0	13.5	28.4	39.6	50.3	67.0	61.4	31.9	12.1	43.4	49.8	55.4	16.6
その他	0.3	0.5	0.2	0.0	0.6	0.0	0.5	0.9	0.3	0.2	0.3	0.0	0.0	1.0	0.6
わからない	25.3	22.3	28.3	31.1	34.9	25.6	15.6	5.7	4.5	23.5	58.4	16.4	11.8	8.9	48.8
無回答	0.4	0.2	0.7	2.7	0.0	0.5	0.3	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.3	0.0	0.6

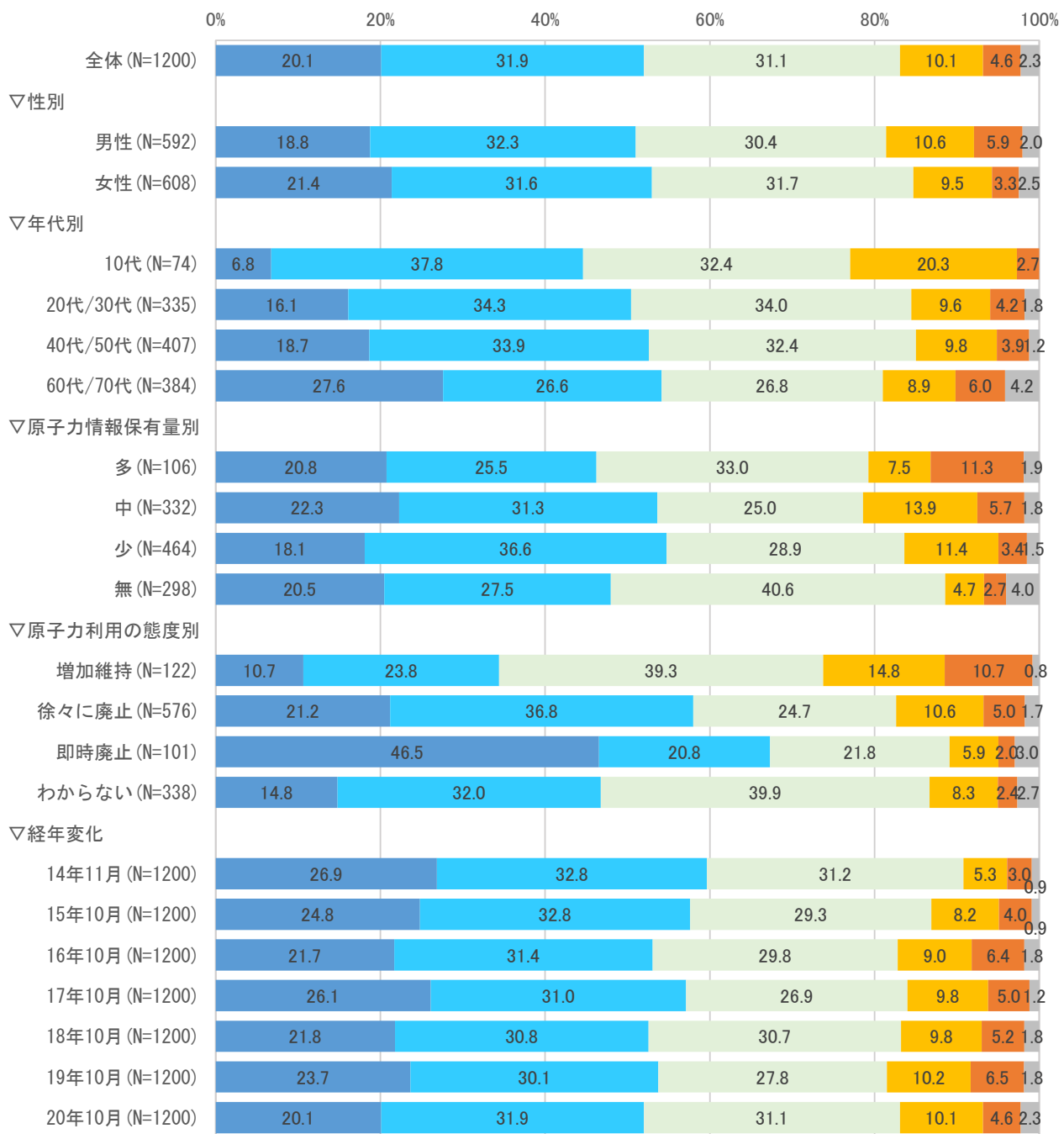
(%)

●放射能・放射線のリスク認知（放射能汚染）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）52.0%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）14.7%。肯定的意見が大幅に優位。
- [ここ5年間の推移]2014～16年にかけて、肯定的意見の割合がやや減少し、否定的意見の割合がやや増加した。ここ5年間は、大きな変化なく推移している。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

i) 自分のまわりの土壌や食品・水の放射能汚染のことが心配だ（N=1200）



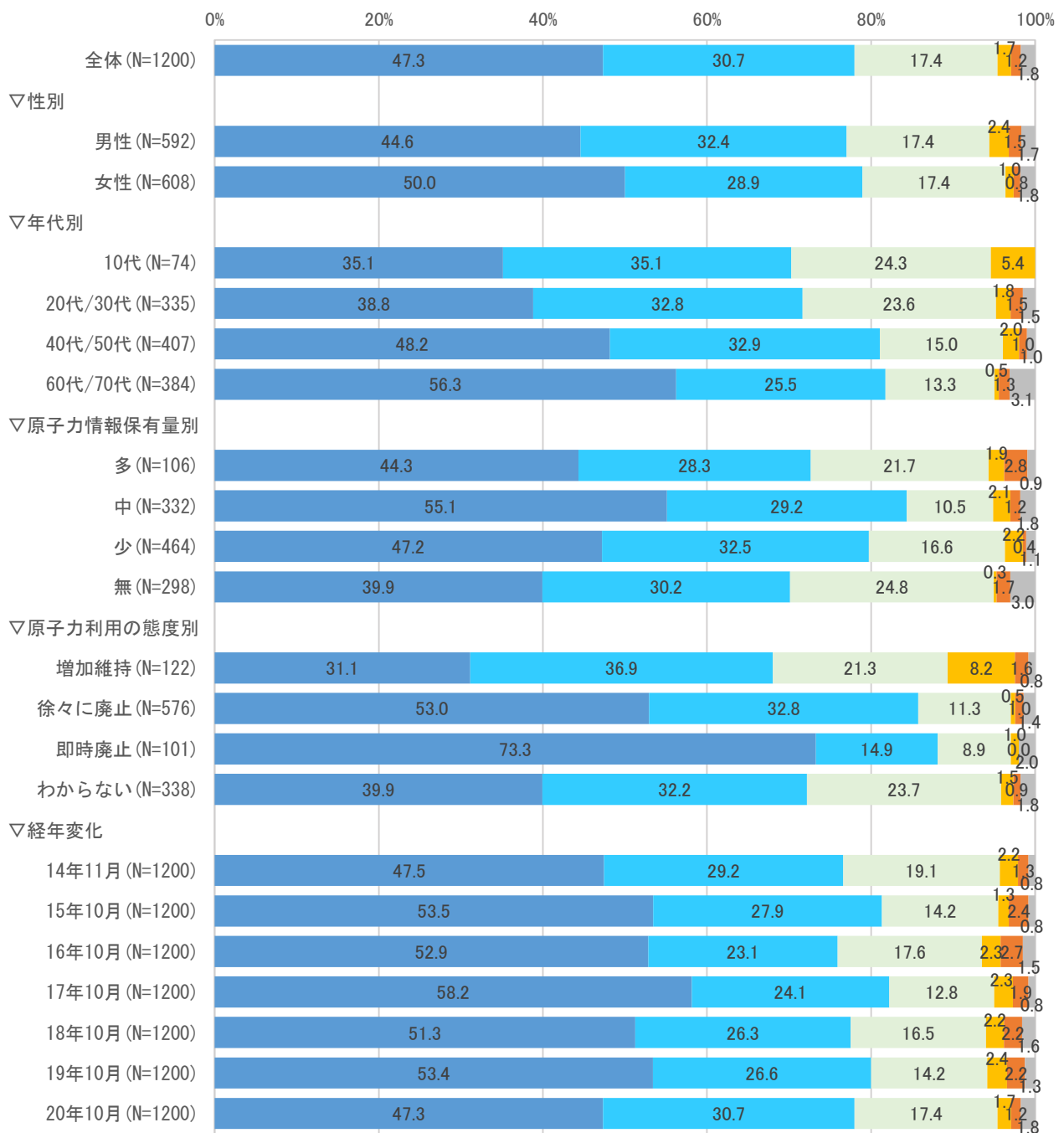
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

●放射能・放射線のリスク認知（将来の影響）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）78.0%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）2.9%。肯定的意見が大幅に優位。年代別に見ると、年齢層が高くなるにつれて肯定的意見の割合が増加。また、原子力情報保有量別では、中程度・少ない層で肯定的意見の割合が多い。
- [ここ5年間の推移]傾向に大きな変化はなく推移していると言える。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

j) 子供たちや将来の世代への放射能や放射線の影響はゼロにしてほしい（N=1200）



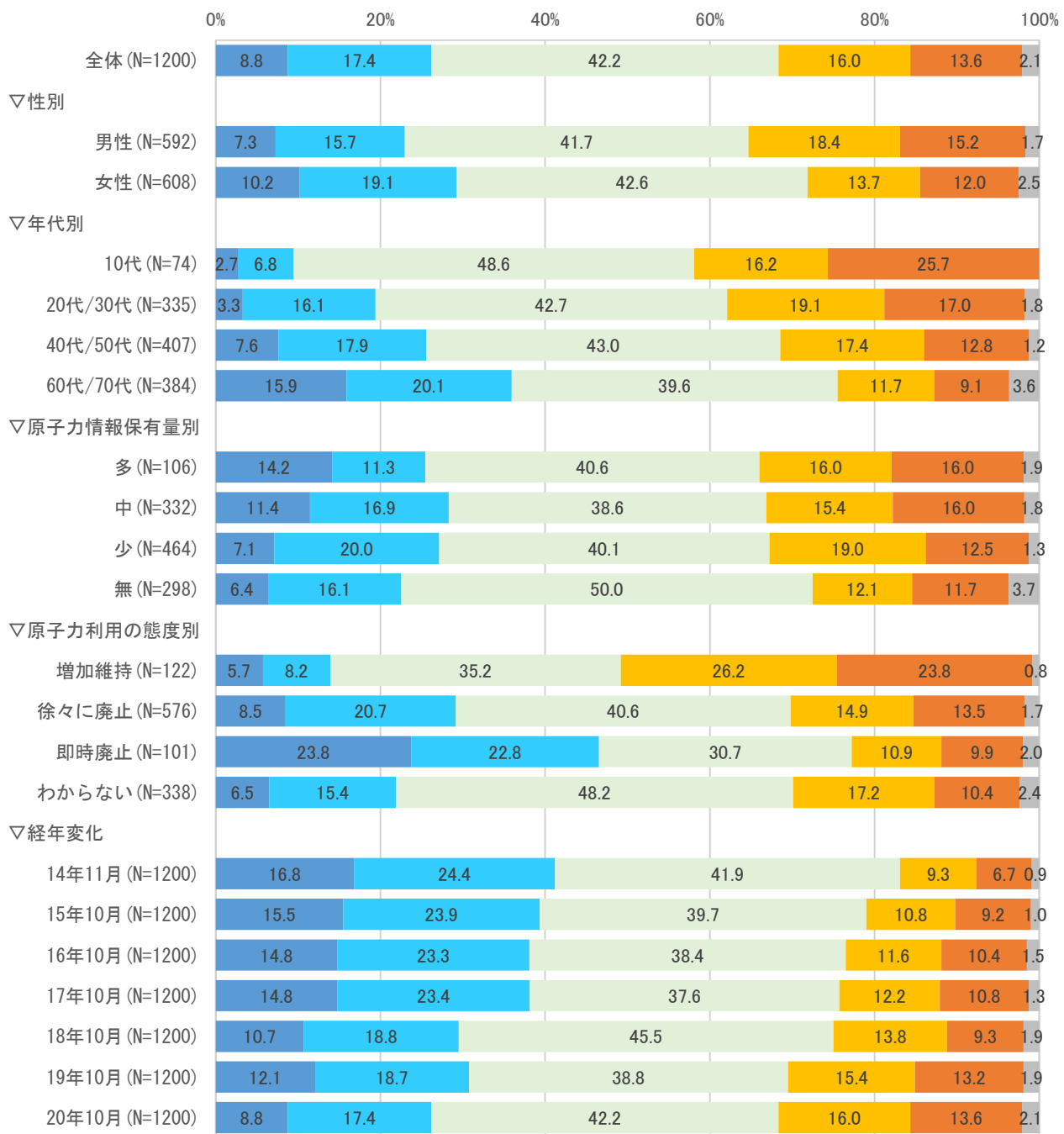
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

●放射能・放射線のリスク認知（食品）

- 肯定的回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）26.2%、否定的回答（「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」）29.6%。年齢が高くなるにつれて、肯定的意見の割合が増加し、否定的意見の割合が減少する。
- [ここ5年間の推移]大きな傾向として、肯定的意見の割合が減少し続け、否定的意見の割合は増加し続けている（全体的に気にしなくなってきている）。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

k) 食品を選ぶときは、放射能について気をつけている（N=1200）



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

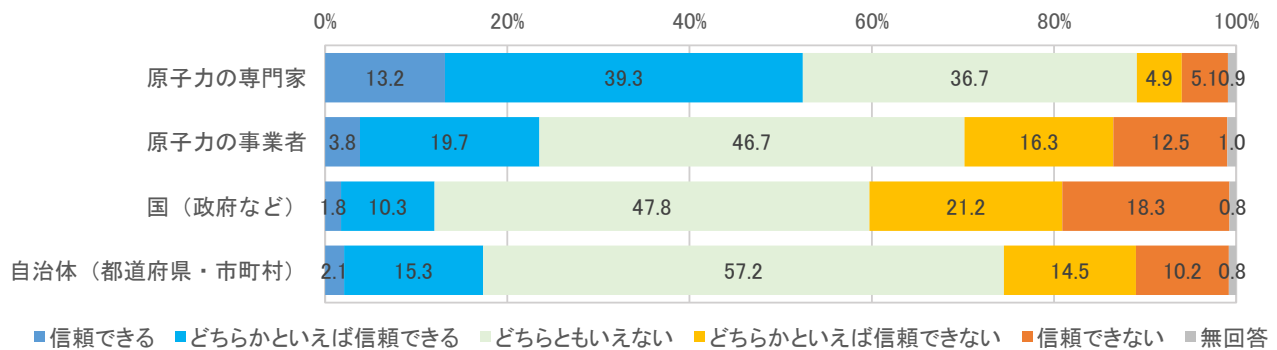
VII章 信頼と広聴・広報

●信頼（原子力に関わる主体への信頼）

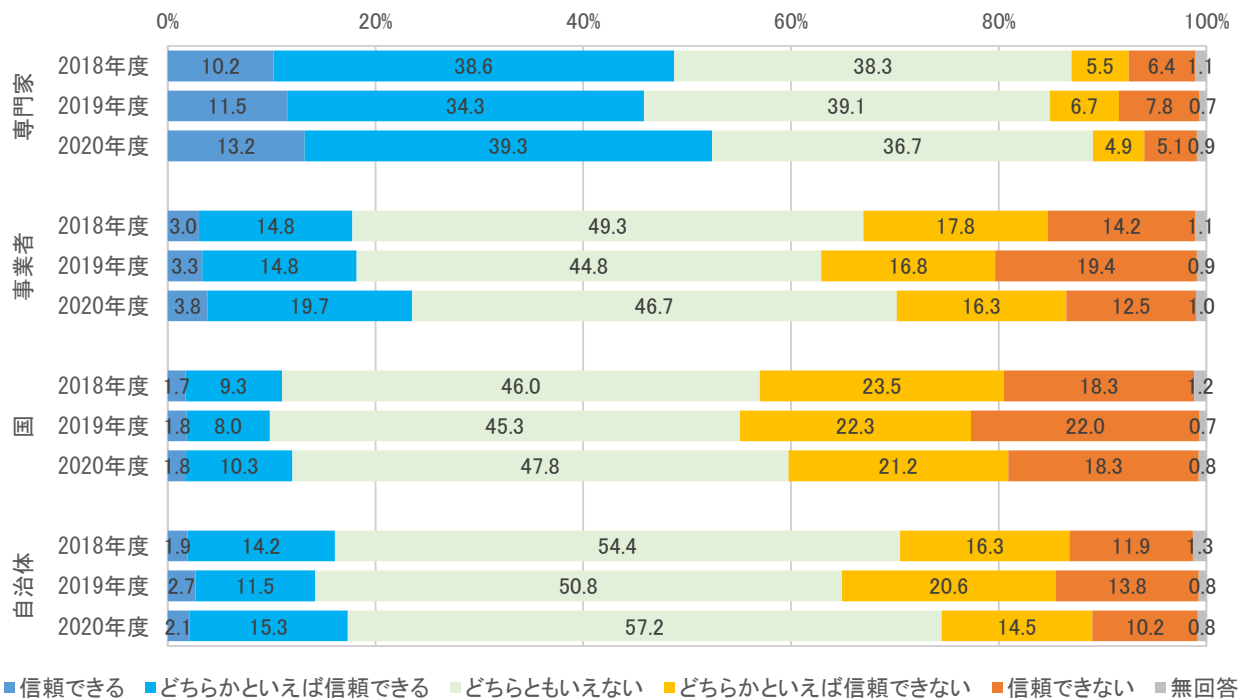
- 原子力の専門家は、信頼回答（「信頼できる」「どちらかといえば信頼できる」）52.5%であり、信頼回答が優位。一方、原子力事業者、国、自治体はいずれも不信回答（「信頼できない」「どちらかといえば信頼できない」）が優位で、その中でも、国がもっとも信頼されていない（不信回答 39.5%）。原子力利用の態度別に見ると、「増加・維持」層では信頼回答が多く、逆に、「即時廃止」層では不信回答が多い。「徐々に廃止」層では、全体としては不信回答優位であるが、明確な不信回答（「信頼できない」）は、「即時廃止」層と比べるとかなり低い。
- 今回は、2019年と比べ、いずれの人や組織も、信頼側の回答にシフト（信頼回答が増加し、不信回答が減少）している。

問13 今後、原子力発電を利用、もしくは、廃止していく上で、あなたは、次の人や組織を信頼できると思いますか。（○はそれぞれ1つずつ）（N=1200）

- 原子力の専門家（研究機関の研究者、大学教授などの原子力の学問・事柄を専門に研究・担当し、精通しているとされる方）
- 原子力の事業者（原子力発電所の運転事業を営む電力会社など）
- 国（政府など）
- 自治体（都道府県・市町村）



<経年変化>



<クロス集計>

○原子力の専門家

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
信頼できる	13.2	13.0	13.3	21.6	16.1	12.0	10.2	14.2	14.8	13.6	10.4	23.0	14.1	5.9	10.7
どちらかといえば信頼できる	39.3	38.7	39.8	37.8	41.2	38.8	38.3	48.1	42.2	42.5	27.9	46.7	44.8	32.7	34.6
どちらともいえない	36.7	35.1	38.2	32.4	36.7	37.3	36.7	26.4	30.7	34.5	50.3	27.9	30.4	36.6	47.6
どちらかといえば信頼できない	4.9	6.4	3.5	0.0	2.1	5.2	8.1	5.7	6.0	5.2	3.0	1.6	6.6	7.9	2.7
信頼できない	5.1	5.9	4.3	6.8	3.6	5.4	5.7	3.8	6.0	3.7	6.7	0.8	3.5	16.8	3.3
無回答	0.9	0.8	1.0	1.4	0.3	1.2	1.0	1.9	0.3	0.6	1.7	0.0	0.7	0.0	1.2

(%)

○原子力の事業者

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
信頼できる	3.8	4.1	3.6	9.5	6.3	2.9	1.6	4.7	3.0	4.1	4.0	11.5	1.9	1.0	5.6
どちらかといえば信頼できる	19.7	18.8	20.6	27.0	24.2	18.7	15.4	22.6	17.8	22.2	16.8	33.6	19.1	8.9	21.0
どちらともいえない	46.7	42.7	50.5	50.0	49.6	47.9	42.2	36.8	38.9	46.8	58.7	39.3	43.2	24.8	59.8
どちらかといえば信頼できない	16.3	18.8	14.0	2.7	13.1	17.0	21.1	22.6	22.6	15.7	8.1	13.1	22.0	23.8	7.7
信頼できない	12.5	14.7	10.4	9.5	6.6	12.5	18.2	11.3	17.2	10.6	10.7	1.6	12.8	41.6	5.0
無回答	1.0	1.0	1.0	1.4	0.3	1.0	1.6	1.9	0.6	0.6	1.7	0.8	0.9	0.0	0.9

(%)

○国

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
信頼できる	1.8	2.7	0.8	5.4	1.8	1.2	1.6	4.7	0.9	1.7	1.7	5.7	0.9	0.0	2.4
どちらかといえば信頼できる	10.3	10.1	10.4	12.2	10.7	9.3	10.4	11.3	9.0	11.2	9.7	18.0	9.2	4.0	12.4
どちらともいえない	47.8	45.8	49.7	55.4	50.7	45.7	45.8	40.6	40.4	47.6	58.7	50.0	43.8	26.7	58.6
どちらかといえば信頼できない	21.2	20.8	21.5	10.8	20.6	24.1	20.6	25.5	25.6	22.2	13.1	19.7	25.2	26.7	15.7
信頼できない	18.3	19.8	16.9	14.9	15.8	18.9	20.6	16.0	24.1	16.6	15.4	6.6	20.3	42.6	10.4
無回答	0.8	0.8	0.7	1.4	0.3	0.7	1.0	1.9	0.0	0.6	1.3	0.0	0.7	0.0	0.6

(%)

○自治体

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
信頼できる	2.1	2.7	1.5	4.1	2.1	1.2	2.6	3.8	0.9	2.8	1.7	7.4	1.4	1.0	2.1
どちらかといえば信頼できる	15.3	15.0	15.5	12.2	15.8	15.5	15.1	18.9	15.1	16.2	12.8	20.5	16.1	10.9	15.4
どちらともいえない	57.2	54.9	59.4	64.9	58.8	55.5	56.0	50.9	53.3	55.6	66.1	56.6	55.7	40.6	64.8
どちらかといえば信頼できない	14.5	15.7	13.3	6.8	14.0	17.0	13.8	17.9	19.6	13.8	8.7	9.0	16.1	25.7	10.9
信頼できない	10.2	10.8	9.5	10.8	9.0	10.1	11.2	7.5	10.8	10.8	9.4	6.6	9.9	21.8	5.9
無回答	0.8	0.8	0.8	1.4	0.3	0.7	1.3	0.9	0.3	0.9	1.3	0.0	0.7	0.0	0.9

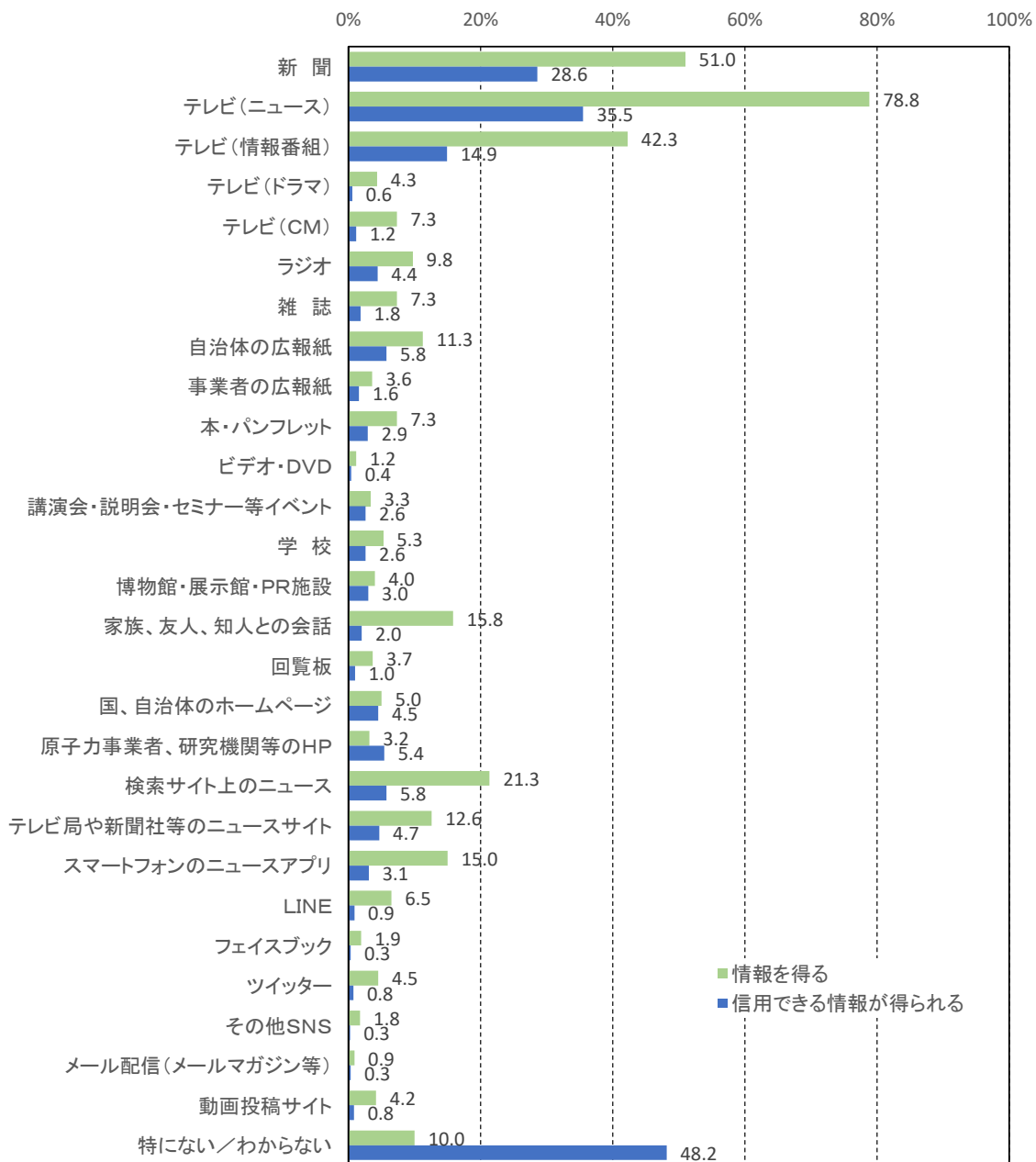
(%)

●信頼（情報源(メディア)への信頼）

- 原子力・エネルギー・放射線について、ふだん情報を得ている主要な情報源(メディア)は「テレビ(ニュース)」78.8%、「新聞」51.0%、「テレビ(情報番組)」42.3%。また、「検索サイト上のニュース」21.3%のほか、「スマートフォンのニュースアプリ」「テレビ局・新聞社等のニュースサイト」など、インターネットでの情報獲得も多い。「家族、友人、知人との会話」も15.8%の選択率。
- 信用できるメディアとしては、「テレビ(ニュース)」35.5%、「新聞」28.6%、「テレビ(情報番組)」14.9%。その他のメディアに対する信用は軒並み低い。なお、「特にない・わからない」は48.2%の選択率。

問14-1 あなたは、ふだん原子力やエネルギー、放射線に関する「情報を何によって得ていますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問14-2 「問14-1で選択した事柄」に限らず、原子力やエネルギー、放射線に関する情報源で、「信用できる情報が得られるもの(得られると思うもの)」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



<参考 経年変化>

○情報を何で得ているか ※18年度までと同じ内容だが、19年度からは質問形式が異なるため注意が必要。

	07年 1月	07年 10月	08年 10月	10年 9月	11年 11月	12年 11月	13年 12月	14年 11月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月
新聞	59.1	49.4	55.6	53.0	58.5	53.7	61.1	56.4	55.3	54.0	47.8	46.9	54.6	51.0
テレビ(ニュース)									85.8	81.8	82.2	80.2	82.5	78.8
テレビ(情報番組)	77.8	77.7	81.2	81.0	88.7	86.4	87.7	85.6	40.6	38.7	42.2	44.3	44.3	42.3
テレビ(ドラマ)									1.0	1.3	1.7	0.9	3.4	4.3
テレビ(CM)									3.6	2.2	2.6	2.9	8.3	7.3
ラジオ	9.5	9.0	7.6	8.8	10.6	9.4	7.8	12.8	7.8	5.8	5.9	6.7	10.6	9.8
雑誌(週刊誌・月刊誌等)	16.1	15.3	13.7	12.7	11.6	11.7	8.9	10.4	9.6	8.6	5.9	6.5	8.2	7.3
自治体の広報紙								6.8	6.5	3.8	3.9	5.1	10.7	11.3
事業者の広報紙									1.9	2.1	1.1	1.8	3.6	3.6
本・パンフレット	10.5	9.8	9.1	7.6	7.6	7.2	6.0	3.8	4.9	3.6	2.9	3.8	6.4	7.3
ビデオ・DVD								0.2	0.2	0.3	0.5	0.3	0.5	1.2
講演会・説明会・セミナー等のイベント								2.6	2.0	1.6	2.3	3.2	3.7	3.3
学校							1.8	2.3	2.6	2.3	1.6	2.3	4.5	5.3
博物館・展示館・PR施設	11.6	9.9	3.7	3.4	1.8	1.7	1.8	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	3.4	4.0
家族、友人、知人との会話								15.5	17.0	11.2	9.4	9.8	16.2	15.8
回覧板								2.3	1.3	1.2	1.4	1.4	3.4	3.7
国、自治体のホームページ								3.7	2.8	2.1	2.3	2.2	5.2	5.0
原子力事業者、研究機関等のホームページ								2.6	1.6	0.9	1.7	2.0	3.5	3.2
検索サイト上のニュース(Google ニュースやYahoo!ニュース等)								23.3	19.9	16.9	14.6	16.7	22.4	21.3
テレビ局や新聞社などのニュースサイト											8.3	6.4	12.8	12.6
スマートフォンのニュースアプリ(Gunosy、Smart News等)									9.8	10.3	14.0	15.6	17.7	15.0
LINE													8.2	6.5
フェイスブック	10.3	11.3	12.1	16.2	27.6	24.6	23.5				4.9	5.0	3.3	1.9
ツイッター													5.3	4.5
その他 SNS													2.3	1.8
メール配信(メールマガジン等)								0.7	0.7	0.4	0.9	0.6	1.3	0.9
動画投稿サイト(YouTube、ニコニコ動画等)											1.5	1.7	3.4	4.2
その他のインターネット情報								1.5	0.7	0.3	0.5	0.3		
その他	1.3	1.3	2.3	1.6	1.6	1.3	0.8	0.3	0.4	0.3	0.3	0.2		
特になし/わからない	7.2	7.9	7.8	9.3	2.3	4.2	6.7	8.6	6.8	11.7	9.3	10.4	7.3	10.0

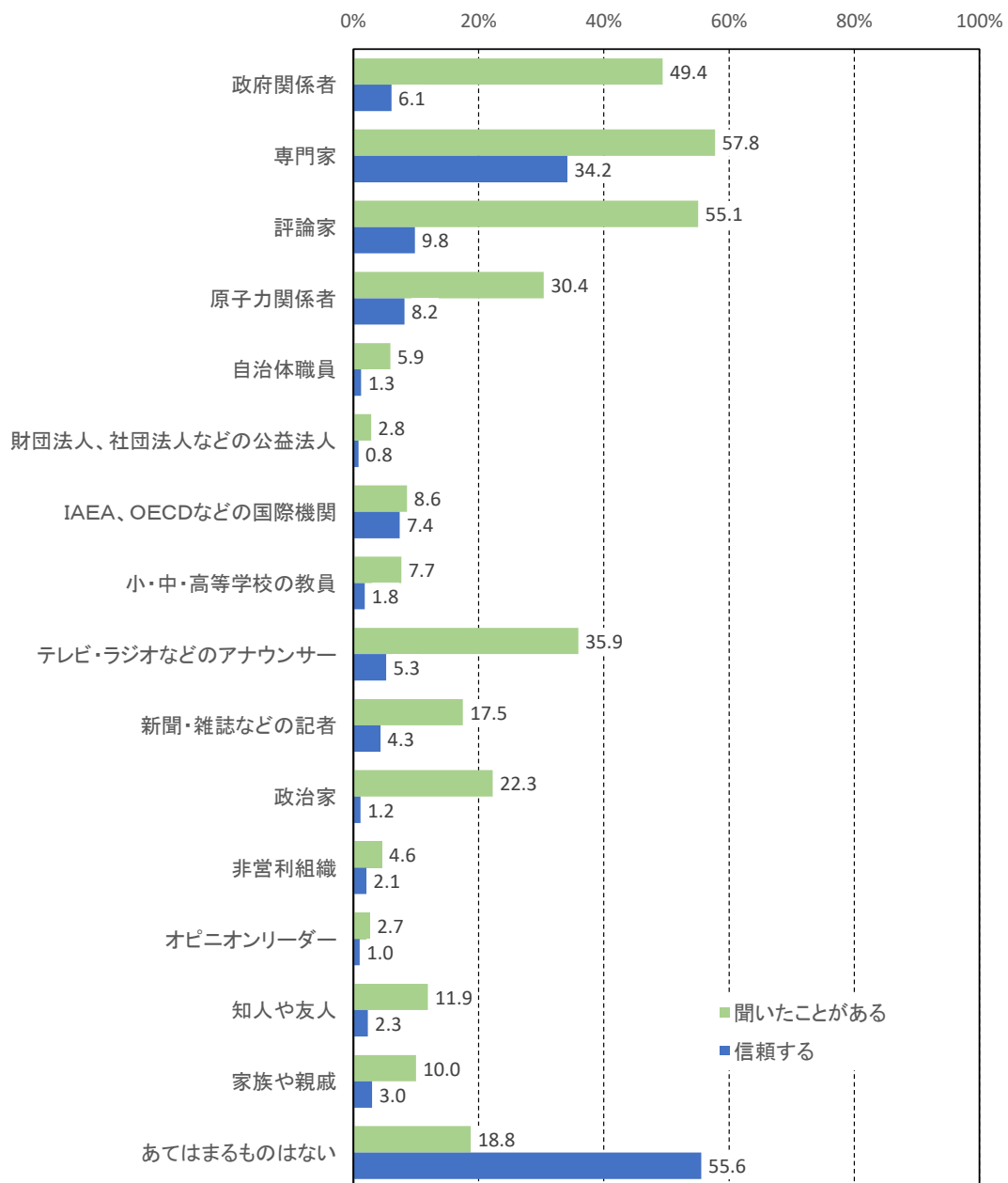
(%)

●信頼（情報ソースへの信頼）

- 原子力・エネルギー・放射線についての発言を聞いたことがある人や組織(情報ソース)として、回答の多いものから、「専門家」57.8%、「評論家」55.1%、「政府関係者」49.4%。次いで、アナウンサー、原子力関係者、政治家と続く。
- 発言を信頼する人や組織として、もっとも多いのは「専門家」34.2%。その他は軒並み低い。「あてはまるものはない」は55.6%。

問15-1 あなたは、原子力やエネルギー、放射線に関する情報について、どのような人や組織の発言を「聞いたことがありますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問15-2 「問15-1で選択した事柄」に限らず、あなたは、原子力やエネルギー、放射線に関する情報について、どのような人や組織の発言を「信頼しますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



<クロス集計>

○発言を聞いたことがある情報源(ソース)

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
政府関係者	49.4	55.1	43.9	36.5	49.0	51.6	50.0	81.1	66.9	46.8	22.8	58.2	56.8	57.4	36.1
専門家	57.8	62.7	53.0	47.3	54.6	59.0	61.2	83.0	76.8	55.8	30.5	66.4	66.5	59.4	44.7
評論家	55.1	57.4	52.8	39.2	49.3	60.4	57.6	76.4	70.5	56.0	28.9	61.5	63.0	60.4	43.5
原子力関係者	30.4	34.8	26.2	17.6	29.3	33.2	31.0	58.5	43.4	25.9	13.1	36.9	35.2	38.6	21.0
自治体職員	5.9	6.9	4.9	5.4	6.0	6.1	5.7	17.9	7.5	4.7	1.7	10.7	6.1	6.9	3.8
公益法人	2.8	4.2	1.5	1.4	3.0	2.9	2.9	10.4	4.8	0.9	1.0	6.6	2.4	3.0	1.8
国際機関	8.6	11.0	6.3	6.8	6.6	6.9	12.5	30.2	12.0	5.0	2.7	16.4	8.9	13.9	4.7
小・中・高等学校の教員	7.7	7.4	7.9	44.6	10.7	2.5	3.4	16.0	8.4	6.3	6.0	9.8	8.5	4.0	7.1
アナウンサー	35.9	38.2	33.7	28.4	27.5	38.6	41.9	54.7	46.7	33.4	21.1	44.3	40.6	41.6	26.9
新聞・雑誌などの記者	17.5	20.8	14.3	10.8	10.7	15.7	26.6	43.4	24.7	13.1	7.0	20.5	21.0	26.7	8.9
政治家	22.3	26.5	18.1	23.0	18.8	25.1	22.1	50.0	33.7	17.0	7.7	28.7	28.0	27.7	10.4
非営利組織	4.6	5.7	3.5	6.8	3.3	3.2	6.8	16.0	7.5	1.9	1.3	4.9	5.0	12.9	2.1
オピニオンリーダー	2.7	3.7	1.6	2.7	2.1	2.5	3.4	5.7	4.5	2.2	0.3	5.7	3.0	4.0	1.2
知人や友人	11.9	12.3	11.5	17.6	13.1	9.8	12.0	26.4	14.8	9.5	7.4	15.6	12.5	19.8	8.3
家族や親戚	10.0	8.1	11.8	20.3	11.9	8.8	7.6	18.9	12.0	8.8	6.4	10.7	11.1	14.9	7.1
あてはまるものはない	18.8	17.6	19.9	28.4	23.6	15.5	16.1	2.8	5.1	14.9	45.6	9.8	11.1	10.9	29.9

(%)

○信頼する情報源(ソース)

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
政府関係者	6.1	7.3	4.9	8.1	6.3	5.2	6.5	8.5	6.9	6.5	3.7	9.0	5.9	4.0	6.8
専門家	34.2	36.3	32.1	35.1	33.1	32.4	36.7	50.0	43.7	33.0	19.8	46.7	40.1	28.7	24.9
評論家	9.8	10.5	9.2	9.5	9.6	8.4	11.7	13.2	10.2	8.4	10.4	10.7	10.6	11.9	9.2
原子力関係者	8.2	7.8	8.6	8.1	10.4	8.1	6.3	17.9	8.1	8.0	5.0	17.2	8.2	1.0	8.0
自治体職員	1.3	1.9	0.7	0.0	1.2	1.2	1.6	5.7	0.9	1.1	0.3	3.3	1.6	0.0	0.6
公益法人	0.8	1.0	0.7	1.4	1.5	1.0	0.0	0.9	1.5	0.9	0.0	0.8	0.7	1.0	1.2
国際機関	7.4	7.6	7.2	5.4	7.5	5.7	9.6	17.0	9.0	7.1	2.7	10.7	8.9	5.9	5.3
小・中・高等学校の教員	1.8	2.2	1.5	9.5	1.8	0.7	1.6	5.7	1.5	1.7	1.0	0.0	3.0	2.0	0.6
アナウンサー	5.3	6.1	4.4	8.1	4.8	4.9	5.5	3.8	5.1	6.3	4.4	6.6	5.4	7.9	4.7
新聞・雑誌などの記者	4.3	6.1	2.6	2.7	2.4	3.9	6.8	9.4	6.3	3.4	1.7	4.1	5.6	9.9	1.5
政治家	1.2	1.7	0.7	1.4	0.9	0.7	1.8	2.8	1.2	0.9	1.0	2.5	0.9	1.0	1.2
非営利組織	2.1	1.5	2.6	1.4	0.9	1.0	4.4	6.6	3.9	1.1	0.0	0.8	2.8	5.9	0.6
オピニオンリーダー	1.0	1.7	0.3	0.0	1.5	1.0	0.8	1.9	1.8	0.6	0.3	0.8	1.2	3.0	0.3
知人や友人	2.3	2.5	2.1	2.7	2.7	2.5	1.8	6.6	0.9	2.4	2.3	0.8	2.3	5.9	2.1
家族や親戚	3.0	3.0	3.0	6.8	3.3	2.2	2.9	6.6	2.1	3.0	2.7	1.6	2.8	7.9	2.4
あてはまるものはない	55.6	54.6	56.6	47.3	54.9	57.7	55.5	39.6	47.6	56.9	68.1	46.7	50.3	53.5	63.9

(%)

<参考 経年変化>

○信頼する情報源(ソース) ※18年度までと同じ内容だが、19年度からは質問形式が異なるため注意が必要。

	13年 12月	14年 11月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月
政府関係者	6.2	7.0	7.8	5.9	6.4	7.1	5.5	6.1
専門家(大学教員・研究者)	53.9	52.8	47.4	55.1	49.6	62.3	27.8	34.2
評論家(キャスターなども含む)	15.1	15.5	18.1	15.1	14.8	15.8	9.6	9.8
原子力関係者(電力会社・メカ)	12.7	12.7	16.9	14.0	16.7	17.8	7.0	8.2
自治体職員	2.0	2.3	2.2	1.9	1.6	2.1	1.5	1.3
財団法人、社団法人などの公益法人	1.7	1.5	1.3	1.5	1.7	2.3	0.3	0.8
国際原子力機関(IAEA)、経済協力開発機構(OECD)などの国際機関	25.8	19.1	22.9	18.8	18.2	20.4	7.1	7.4
小・中・高等学校の教員	1.1	1.3	0.9	1.2	0.8	1.3	2.5	1.8
テレビ・ラジオなどのアナウンサー	8.4	7.4	7.4	7.3	7.0	5.7	6.5	5.3
新聞・雑誌などの記者	10.2	8.3	10.6	9.9	9.2	8.4	4.0	4.3
政治家	1.3	0.5	1.3	0.8	1.3	1.2	1.5	1.2
非営利組織(NPO)	9.3	6.6	8.9	8.0	7.5	5.1	2.0	2.1
オピニオンリーダー(身近な知識人)	4.2	4.2	5.8	4.3	3.4	3.2	1.6	1.0
知人や友人	2.8	2.6	4.8	3.3	4.2	2.8	2.5	2.3
家族や親戚	3.8	4.1	6.1	4.8	4.7	3.8	4.2	3.0
その他	1.0	1.3	1.0	1.5	1.8	0.8		
あてはまるものはない	25.3	28.8	27.9	25.4	29.1	24.8	57.8	55.6

(%)

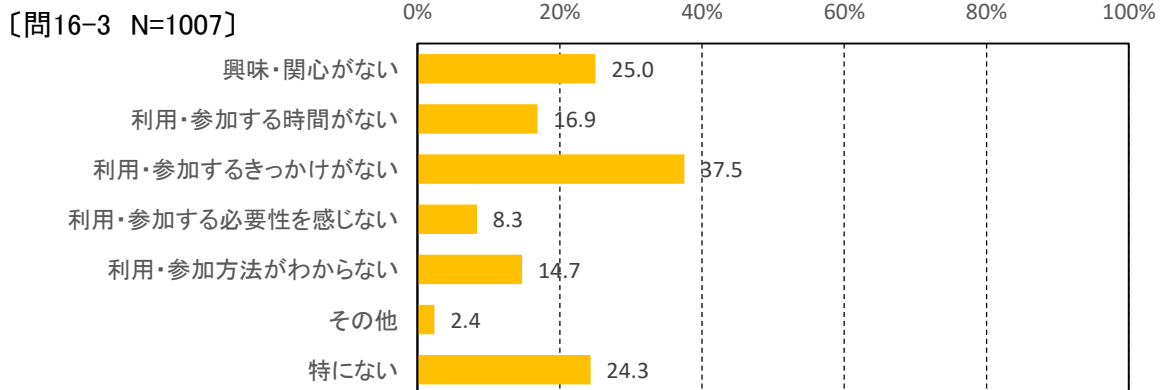
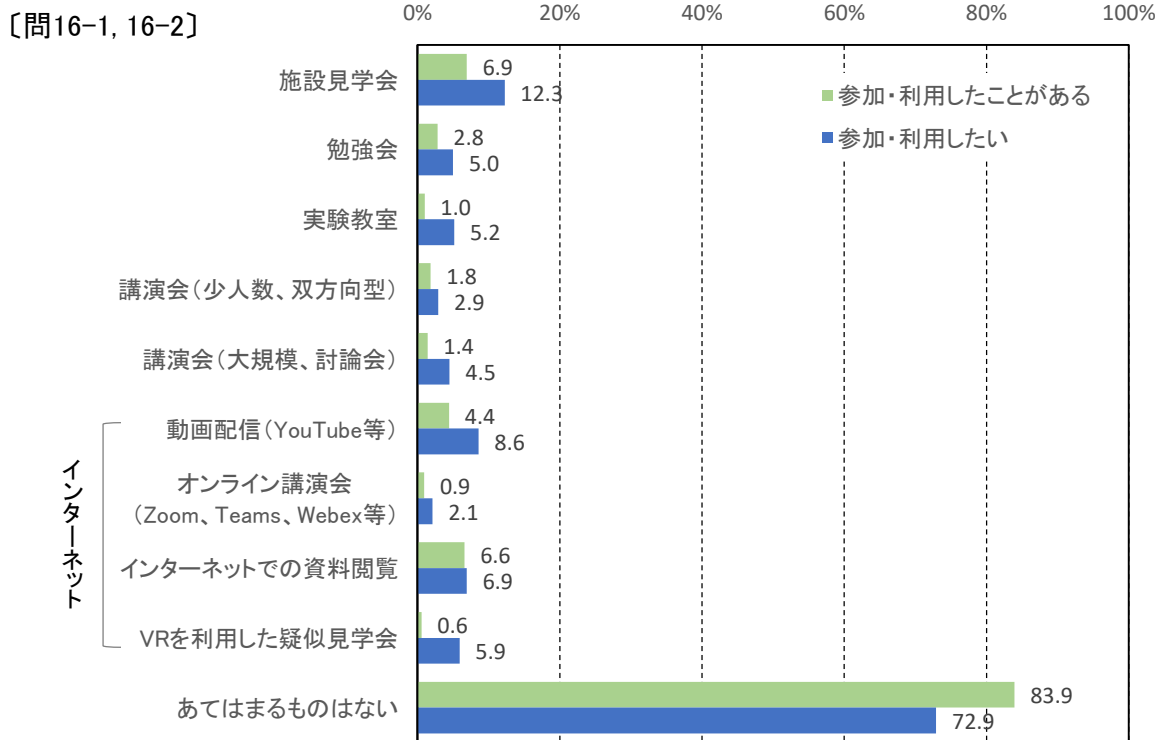
●原子力・エネルギー・放射線についての広聴・広報（情報提供の機会(イベント等)）

- 情報提供の機会について、全体として参加・利用率は非常に低く、多いものでも「施設見学会」6.9%、「インターネットでの資料閲覧」6.6%。また、「あてはまるものはない(どれも参加・利用していない)」の選択率は 83.9%。その理由は、「きっかけがない」37.5%。次いで、「興味・関心がない」25.0%、「特にない」24.3%(なお、この2つの回答は、参加意志がないと見なせる)。
- 参加・利用したい機会は、「あてはまるものはない」72.9%でもっとも多く、次いで「施設見学会」12.3%。原子力利用の態度別に見ると、「わからない」を除くどの層でも、「動画配信」を利用したいとの回答率が10%程度ある。

問16-1 以下に挙げている原子力やエネルギー、放射線に関する情報提供(イベントなど)の中で、「これまで参加・利用したことがあるもの」はどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問16-2 「問16-1で選択した事柄」に限らず、以下に挙げている原子力やエネルギー、放射線に関する情報提供(イベントなど)の中で、「今後、参加・利用したいと思うもの」はどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問16-3 (問16-1で「あてはまるものはない」と回答した方に)問16-1で「あてはまるものはない」と回答した理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1007)



<クロス集計>

○参加・利用したことがある

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
施設見学会	6.9	8.3	5.6	10.8	6.3	6.1	7.6	17.9	9.6	5.6	2.0	12.3	7.8	6.9	4.1
勉強会	2.8	3.7	2.0	2.7	2.4	2.7	3.4	10.4	5.1	0.9	0.7	4.9	2.8	6.9	1.2
実験教室	1.0	1.7	0.3	5.4	0.9	1.0	0.3	6.6	0.6	0.4	0.3	2.5	0.9	1.0	0.6
講演会(少人数)	1.8	1.9	1.8	1.4	0.3	1.7	3.4	5.7	3.0	1.3	0.0	4.9	1.2	7.9	0.3
講演会(大規模)	1.4	2.0	0.8	4.1	0.6	0.7	2.3	4.7	2.7	0.4	0.3	1.6	0.9	7.9	0.6
動画配信	4.4	5.1	3.8	9.5	4.2	3.7	4.4	17.0	5.4	3.0	1.0	8.2	4.0	6.9	2.7
オンライン講演会	0.9	0.8	1.0	4.1	0.9	1.2	0.0	1.9	0.3	0.9	1.3	1.6	0.7	0.0	1.2
インターネットでの資料閲覧	6.6	9.6	3.6	9.5	8.1	5.9	5.5	26.4	9.0	3.7	1.3	11.5	7.6	7.9	3.0
VR 疑似見学会	0.6	0.7	0.5	1.4	0.3	0.7	0.5	1.9	0.3	0.9	0.0	1.6	0.5	2.0	0.0
あてはまるものはない	83.9	80.6	87.2	78.4	85.4	85.5	82.0	56.6	78.0	87.7	94.3	76.2	81.8	78.2	91.4

(%)

○参加・利用したい

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
施設見学会	12.3	13.2	11.3	9.5	8.1	12.8	15.9	29.2	15.4	11.0	4.7	18.9	16.0	7.9	5.9
勉強会	5.0	5.1	4.9	4.1	3.0	3.2	8.9	16.0	8.1	2.4	1.7	8.2	5.0	10.9	2.7
実験教室	5.2	5.7	4.6	12.2	6.6	4.9	2.9	9.4	7.2	4.5	2.3	8.2	6.1	2.0	3.3
講演会(少人数)	2.9	3.7	2.1	2.7	2.1	1.2	5.5	7.5	5.1	1.9	0.3	4.9	3.0	7.9	1.2
講演会(大規模)	4.5	5.1	3.9	2.7	3.6	2.5	7.8	11.3	5.4	4.1	1.7	6.6	5.0	8.9	2.4
動画配信	8.6	9.3	7.9	13.5	11.0	8.8	5.2	11.3	11.7	9.5	2.7	10.7	10.6	10.9	5.0
オンライン講演会	2.1	2.9	1.3	2.7	2.7	1.7	1.8	0.9	3.9	1.7	1.0	2.5	2.3	5.0	0.9
インターネットでの資料閲覧	6.9	9.3	4.6	10.8	7.8	8.4	3.9	18.9	9.3	5.6	2.0	9.8	9.4	5.9	3.0
VR 疑似見学会	5.9	4.2	7.6	9.5	6.6	5.4	5.2	5.7	8.4	6.5	2.3	8.2	8.0	5.0	2.7
あてはまるものはない	72.9	73.1	72.7	70.3	75.5	73.7	70.3	50.9	63.0	75.0	88.6	64.8	66.8	73.3	83.7

(%)

○これまで参加・利用したことがない理由

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1007	477	530	58	286	348	315	60	259	407	281	93	471	79	309
興味・関心がない	25.0	26.4	23.8	37.9	36.0	24.7	13.0	13.3	15.4	22.6	39.9	36.6	19.1	16.5	32.0
時間がない	16.9	16.4	17.4	10.3	20.3	20.1	11.4	18.3	20.1	16.5	14.2	17.2	19.1	19.0	14.2
きっかけがない	37.5	36.5	38.5	46.6	33.2	38.2	39.0	41.7	46.7	39.8	24.9	34.4	45.2	43.0	30.1
必要性を感じない	8.3	8.6	8.1	1.7	10.1	7.8	8.6	8.3	8.9	9.1	6.8	7.5	8.3	11.4	8.7
利用方法がわからない	14.7	14.0	15.3	10.3	12.9	11.2	21.0	18.3	21.6	14.7	7.5	11.8	18.3	20.3	10.4
その他	2.4	2.3	2.5	1.7	1.7	0.9	4.8	5.0	3.1	2.0	1.8	1.1	3.0	3.8	1.6
特になし	24.3	24.1	24.5	22.4	19.2	23.9	29.8	28.3	17.4	23.3	31.3	17.2	20.6	16.5	28.8

(%)

<参考 経年変化>

○参加・利用したいイベント等 ※18年度までと同じ内容だが、19年度からは質問形式が異なるため注意が必要。

	13年 12月	14年 11月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月
施設見学会	18.6	21.1	21.4	18.3	18.1	20.0	10.0	12.3
勉強会	16.8	15.0	14.2	14.3	11.5	12.3	5.2	5.0
工作教室	1.1	1.4	2.4	2.5	1.8	2.7		
実験教室	8.1	7.0	10.6	7.8	8.1	7.7	4.6	5.2
講演会(少人数)	5.9	5.0	6.3	6.4	5.1	4.5	2.9	2.9
講演会(大規模)	9.4	7.8	7.8	7.3	6.7	5.6	3.6	4.5
インターネット	バーチャル見学会		3.6	3.2	4.6	5.1	2.6	
	講演会視聴		3.7	3.8	2.5	3.2		
	映像資料の視聴			6.4	5.3	5.3	4.8	
	パンフレット等資料の閲覧			3.2	1.4	2.7	3.3	
	図面等解説資料の閲覧			3.3	2.2	2.8		
	動画配信							8.6
	オンライン講演会							2.1
	インターネットでの資料閲覧							6.9
VR疑似見学会							5.9	
その他	0.7	0.5	0.8	0.4	0.4	0.4		
あてはまるものはない	61.1	61.8	56.9	60.6	18.1	61.5	79.9	72.9

(%)

Ⅷ章 自由記述

●原子力やエネルギーに関する情報についての所感

問17 最後に原子力やエネルギー、放射線に対するお考えがあればお書きください。また、これらに関する情報源、情報発信の手段などに対するお考えについてもお書きください。(ご自由に)

<回答内容>

- 子供にもわかりやすい、専門番組など放送してほしい。(10代・女性)
- わからない(10代・女性)
- 将来のために、自分たちができることをしていきたい。(10代・女性)
- 政府が原子力エネルギー、放射線に対する考えをテレビで話しているのを聞いても、不正や政府の悪いことをニュースで見ると、信じられないし、どうも思わない。(10代・女性)
- 思いつきませんでした。(10代・男性)
- 生まれた時から電気を自由に使っていたから、原子力に代わるくらいの便利な電力が身近に現れることが想像できない。(10代・男性)
- 安全だとい。(10代・女性)
- 原子力は生活にとっても役立つものかもしれないが、国民側は危険だ。あまり多用したくないというイメージを持つ人が多いと思う。使用するには国民の理解と信頼を得てから使用する必要があると思う。(10代・女性)
- 原子力は重要だと思う。(10代・男性)
- 原子力エネルギーについて興味を持った。(10代・男性)
- まだまだ知識が足りないので、勉強したいです。(10代・女性)
- 安心安全に暮らしていければよいと思う。(10代・男性)
- 正しい情報を知る機会が少ないので、その機会が増えればもっと良いと思うし、LINE ニュース等から手軽に情報が手に入れば良いと思う。(10代・女性)
- よくわかりません。放射線や原子力は体に悪いイメージがあるのですが、なぜ悪いのかそれとも体に影響がないのか、もっと知ることができる機会があればいいなと思います。(10代・女性)
- 充分な電力を補うには必要なものではあるから、あまりかたくなに拒まず、説明等を理解し、受け入れることが大切だと思う。(20代・男性)
- 原子力、エネルギー、放射線に対する知識がまったくないので、少し勉強すべきだとわかった。(20代・男性)
- 身近に原子力等ないから、わからない。(20代・女性)
- 特に考えてみたことがない。(20代・女性)
- 私達の生活にとって、原子力や放射線は案外、身近な存在で知っておかないといけないコンテンツだと思います。単に危険とか危ないで終わらせるのではなく、きちんと知っておかないといけないと思います。(20代・男性)
- わからないので特になし。(20代・女性)
- 国民一人一人がまずは放射線等について知識を深めるべき。その上で原発やその放射性廃棄物処理の方向性を決定づけるべき。情報源については身近なものから始めて、講演や書籍で理解を深めるのが良いのでは。(20代・男性)
- もっとよりよい方向に改善していけば！！テレビとかで専門の番組を作った方が伝わりやすいと思います。(20代・男性)
- 危険なものであるとは考えますが、上手く使用することができることで、病気を治すことに繋がったりするので、これからの使い方等に注目していきたいと考えます。情報発信等も、多く情報を発信できるツールがあるので、誤解を招いている人達に対して上手く伝えることができれば、認識が変わると思います。(20代・男性)
- 原子力発電所を多く持つ国、また唯一の被爆国として関心を持てる社会を作ってほしい。その国の一員として関心を持たないといけない。(20代・男性)
- 真実の情報が必要。(20代・男性)

- もっとニュースとかで取り上げて、かたくならないで、子供でも見られるように簡単にすれば、みんなの認知度が上がると思う。(20代・女性)
- 難しく、とっつきにくいイメージが強い。(20代・女性)
- 原子力は現在の日本では減らす方がよいが、原子力は必要か不必要かで言うと、必要だと思っている。(20代・男性)
- 日本、日本人にはむかない。(20代・男性)
- 知識として、知りたい気持ちはある。わかりやすく情報提供して欲しい。CM等、増えれば良いと思う。(20代・女性)
- 国として考えると、エネルギー生産的に必要だが、自分ゴトとして考えると、近くには作らないでほしいと思う。(20代・女性)
- 情報をとり入れるメリットがわかりません。興味がわかりません。(20代・女性)
- 原子力や放射線に対して暗いイメージや怖いイメージが先行しているので、正しい情報を得られるように関心を持っていきたいです。(20代・男性)
- 原子力の安全性がわからないので、原子力は信頼していない。(20代・男性)
- 思いつきません。(20代・男性)
- 個々人での原子力やエネルギー、放射線について学ぶ積極性が大事で、客観的に考えられる人が増えて、それらの問題についての議論が国民の間でも活発になっていけばいいなと思った。(20代・男性)
- 安心、安全に生活ができ、環境が保持されるのであれば良い。(20代・女性)
- 関心ないです。(20代・女性)
- 福島原発がまだしっかりした解決になっていない。対策をきちんとして、稼働になればよい。(20代・男性)
- 大事故が起これば、原子力がある(発電所)地域の方々は生活すらできなくなってしまう。そんなことが起こらないでほしい。(20代・女性)
- 興味がなくてわからない。(20代・男性)
- “危険”という状況を目の前にして、「原子力は即廃止」というような考えの方が世の中には多いようですが、それはとても高い理想論かなと思います。原子力関係で仕事をされている方のことや、またそれによって生活が成り立っている人たちのことも考えていないし、さらに「じゃあ、他に代わりはあるの？」という事も考えていないなあと感じます。目の前のことではなく、20年、50年先のことを考えて、徐々に原子力発電を減らすというのは賛成ですが、「早急」「すぐなくせ！」というのは間違っていると思います。(20代・女性)
- 正直なところ、東日本大震災直後の福島第一原発は非常に関心をもってニュース、新聞等で情報を得ていたが、月日の経過とともに、自身の中から忘れつつあることに他人事として風化してきていることがこのアンケートであきらかになってきて、少々恥ずかしいです。(20代・男性)
- 安全性を特に重視してほしい。(20代・女性)
- 目に見えないものであり、嘘の情報が蔓延している。何を信じていいかわからないが、確実に危険な事だけは避けていきたい。(20代・男性)
- 3.11の時ニュースになった事しか知らない。難しいし、意味がわからない分野なので、深く知ろうと思えない。(30代・女性)
- よくわからない。(30代・男性)
- よくわからない。(30代・男性)
- 原子力に替わるエネルギー源を生み出してほしい。(30代・男性)
- 冷却水を海に放流することによる、熱排出で海面温度があがるのではないかと。インターネットによる検索。(30代・男性)
- あまり身近に感じたことがなく、わからないことが多いので、機会があれば勉強したい。(30代・女性)
- 母国ミャンマーでは、原子力はあまり関係ない。どういふものかこれから知りたい。(30代・女性)
- 原子力について深く考えることがほとんどないので、きっかけがあれば考えてみたい。(30代・女性)
- 東日本大震災後はよく話題になっていたが、昨今ではエネルギーや原子力について考える機会が減っていたので、よく勉強したいと感じた。(30代・女性)
- 正しい情報を知りたい。(30代・女性)
- 原子力は、CO₂を排出させない点はエネルギー産出の上では有効だが、その安全性には疑問があり、未だ福島第一原発も処理

しきれていないので、活用すべきではないと考えます。(30代・男性)

- 危険でも、電気代が安くなるのなら使用してもよいと思う。(30代・男性)
- 安全に活用してほしい。(30代・女性)
- 原子力についてマイナスの情報、イメージがあるので、たくさん作ったり稼働させるのは反対。廃棄処分場を確保してから動かすとか、計画性がない。(30代・女性)
- 情報をもっとわかりやすくしてもらいたいです。(30代・女性)
- 関心を持つべきことであるのはわかっているが、実際あまりわかっておらず、考えを述べる段階ではない。テレビ等取り入れやすい情報源なので、そういったメディアを通して理解していきたい。(30代・女性)
- 今まで自分の周りですその話題に対する話がなかったので、全く関心がなかった。ニュースや自治体等より発信があれば、若い年代で関心が出るかもしれない。自分の住んでいる地域だと、どうしても関心が薄いように感じる。何がどう、将来に影響があるのかをしっかりと、伝えるべきだと思う。(30代・男性)
- 特に関心がない。(30代・男性)
- 東日本大震災から10年経つというのに、いまだ原子力の安全性がない中、地域の方々が仕方なく住んでいるのを見ると、ドイツのように危険区域の設定、指定はなくて大丈夫なのか？と感じる(親戚が福島の二本松の奥に住んでいる。車で5分の所は禁止区域)。(30代・女性)
- どこか他人事として捉えていないと心が持たない事柄ですが、いつまでそれが許されるのか皆が困惑しつつ、信頼に欠ける情報に辟易としていう人がほとんどなのではないかなあと感じます。(30代・男性)
- もっと情報発信してもらいたい。(30代・男性)
- 身近であるはずのエネルギーについて考える、学ぶ機会をあまりにも持てていないと感じました。“今”や“将来”にとっても関わっていることを改めて学びたいです。(30代・女性)
- ふだん考える事があまりない。あぶないのは嫌だ。(30代・女性)
- 何か情報が流れても、国や自治体が自分の利益しか考えていないとしか思えない。(30代・男性)
- 徐々に減らし、代用の手段を考える。(30代・男性)
- もっとテレビで情報発信してほしいと思う。(30代・女性)
- よくわかりません。(30代・男性)
- 原子力発電はないに越したことはないが、なくすことは不可能だと思う。どこかに押し付けるのではなく、みんなで考えていく必要がある。(30代・男性)
- 個人が判断するには、情報が足りないと思う。(30代・女性)
- 原子力をなくす事はできないので、どのように付き合っていくかが課題。(30代・男性)
- 制御や処分ができない物は、どんな便利でも使用しない方がいいと思う。(30代・男性)
- 福島のような事故を起こさない為に廃止していった方がよい。(30代・男性)
- 原子力を活用することによって、また、原子力を持っていることによって、外国からの攻撃などの抑止力になると思う。(30代・女性)
- 身近に感じる事がないので、知識がない。(30代・女性)
- 福島の事故が起きた時に、テレビや新聞、インターネットで散々見た為、原発の構造や事故の大きさ等は国民全員が理解しているはず。少なくとも、我々が生きている内は原発周辺には近付けないはずだが、想像よりも被害が少ないのが、正直不思議な感じがする。事故が起こるまでは原発は一部の人を除き、割と好意的に捉えられていたと思う。原発が絶対悪とは言えないと思う。前述したページでも書いたが、新規に稼働(建設)するのは止めて、代替エネルギーに期待しつつ、緩やかに廃炉にしていけたら良いと思う。(30代・男性)
- 地域に住んでいる方で温度差があり、実際のところ自分自身共有点が薄く、興味がないと言うまでもないが、やはり知識が圧倒的に少ない。いろいろなことを周知させる為に、何か触れ合う機会があればと思う。(30代・男性)
- 原子力は使用せず、エネルギーをつくってあげれば良い。(30代・女性)
- 原子力を経済に使うことは良いと思うが、技術不足。(30代・男性)

- 核開発技術の発展、研究の深化は行いつつ、汎用的で大規模な利用、特に原子力発電は、不測の事態を考慮し廃止すべき。安全保障上の研究は継続する。(30代・男性)
- 日本だけでなく、世界の問題でもあるので、難しいと思う。良い方向に進んでくれるとうれしい。(30代・女性)
- 難しいけど、生きていくのに必要な物なので、安全に共存していくしかないと思っています。大変危険なこともわかっているが、研究者などに託すしかない。とても難しいです。(30代・女性)
- これから被爆者が増えてしまわないかは心配になる。(30代・女性)
- 難しい問題だと思う。(30代・女性)
- とにかく安全であってほしいです。(30代・男性)
- 化石燃料が枯渇することで、原子力の需要は高まるが、安全性の担保がない。(40代・男性)
- 経済の為には原子力は必要と聞きますが、いろんな危険があることも聞きます。もっと知識を得たいですが、国の情報は信用できない部分も多いです。真の情報(誰かの利益を考えて発信する情報ではない)が聞きたいです。そういう機関があればいいと思います。(40代・女性)
- 暮らしていく中で、あまり悪い影響を受けている感じがなく、身近に思えない。(40代・男性)
- 原子力は発電所の管理が大変で危険が高いことはわかっているが、資源の少ない日本では経済的にも生活をするにも必要で、廃止することはできないと思う。(40代・男性)
- 原子力など生活するうえで必要だと思うが、放射線などがやはり心配だと思う。よくわからないので、もっとわかりやすい説明などをニュースとかでやってほしい。(40代・女性)
- 安全第一で、事故のないようにしてほしい。(40代・男性)
- わかりません。(40代・男性)
- 原発いらない！(40代・男性)
- 子供世代に影響しないか心配なので、今後地震などで放射能がもれないようにしてほしい。(40代・男性)
- エネルギー問題は今の政治問題と同じで、専門家、政治家、研究者の私利私欲ですべてが決まっているように感じる。クリーンエネルギーを実現するには、ほど遠い現状だと思う。一部の人のみが得する世界だというイメージ。閉塞感、今の日本の悪い所だと思う。(40代・女性)
- 必要だと思うが、人間がコントロールすることはできない技術と思う。(40代・男性)
- 必要だから危険は仕方がない、という考え方ではない。安全を最前線におかなければならない。(40代・男性)
- 安全に有効的な利用ができること。(40代・女性)
- わからない。(40代・女性)
- 目先の利益(発電力など)だけでなく、廃炉までの計画性を持って再開して欲しい。(40代・女性)
- エネルギーは必ず必要だが、その安全性を子供達にもわかるくらいに、かみくだいて政府が説明してほしい。難しく伝え過ぎ。(40代・女性)
- 難しくわからない事ばかりです。でも必要だとは思っているので、ニュースなどは見ておきたい。(40代・女性)
- 関係者の利権が最優先されて、安全性はおろそかにされており、いくら安全だと言われても信用できない。(40代・男性)
- 安全・安心(40代・女性)
- テレビのニュースで知る事が多いので、ニュースはその時の流行で、他が話題にしているからと言うのではなく、コンスタントに原子力エネルギー・放射線に対するニュースを取り扱って欲しい。(40代・女性)
- 関心があまりない。(40代・女性)
- 人間の手に負えるものではないと感じています。役に立つけど、自然などの災害、人的ミスによる事故が起きた場合の代償がはかり知れないため、できる限り使用しない方向で行った方がよいと思っています。そのため、安全性などの情報も聞く必要性を感じません。全てがある状態を仮定した上での意見だからです。想定外が来たら、どうしようもありませんので。(40代・女性)
- 太陽光をもっと活用してほしい。メディアで取り上げてほしい。(40代・男性)
- 言葉しか聞いてわかっていないとこのアンケートで思ったので、もう少し理解を深めたいと思います。他人事とは思わずに。(40代・女性)

- あまり情報を目にする事が無いと、今回改めて感じました。(40代・女性)
- 現代社会において莫大な消費エネルギーを賄うには、原子力は不可欠なエネルギーかもしれないが、ひとたび災害や事故があった時の人や地球への悪影響を考えると、これからの時代は安全・安心・クリーンなエネルギーを自国で供給できるようにしていく事が望ましいと考えます。国民に分かりやすい情報源があれば、利用したいと思います。(40代・女性)
- 日本のエネルギー事情を考えると、原子力エネルギーは今必要。コストのことや利権などよりも、未来を考えた国や自治体の政策。「新たな資源の創出」と「放射性廃棄物の早急な安全処理」をしっかりと確保すべきである。対策も大事だが、自然の脅威を甘く見てはいけない。(40代・男性)
- どんな情報にしても、隠ぺいされることなく伝えてほしいと思う。(40代・男性)
- 難しいという先入観があり、生活に直結して考えにくい為、興味、関心があまり持てない。(40代・女性)
- 今の日本にはまだ原子力発電がないと、電気の安定した供給はないと思っています。そんなに遠くない未来に原子力に替わるものが出てきて、いつか原子力発電がなくなるといいなと思います。(40代・女性)
- 適宜ニュース等で情報発信して欲しい。(40代・男性)
- 原子力について知識が乏しく、一部の人間で決定されている。(40代・男性)
- 原子力はエネルギー的な魅力、可能性に期待したいが、まずは安全性の確保が最優先である。(40代・男性)
- ライフラインはすべて再生可能エネルギーで行えたら、安全で安心した生活ができると思う。ただし、放射線も必要なので、上手に使い分ける事が大切だ。(40代・女性)
- 高レベル放射性廃棄物の最終処分が大きな問題だと思う。(40代・男性)
- 思い浮かばない。(40代・女性)
- 上手に使える有用なものだと思うので、今まで以上に安全に注意して利用して行って欲しいです。(40代・男性)
- 新聞、TVなど、情報は得ることはあるが、何が信頼できるものなのか不明である。(40代・女性)
- 政治家がバカだから無理。(40代・男性)
- 次世代に課題を残すべきではないと思います。今できる最善を尽くすべく、話し合いをしないとイケない。(40代・女性)
- アンケートを書きながら、安全性について少し考えようと思った。(40代・女性)
- 無知なので書けません。(40代・男性)
- 天気予報と同等に、状態を流すべき。(40代・男性)
- 新基準を全てクリアしていないのに、再稼働の認可が降りるのはとても不安である。原子力発電はゼロにはできないと思うが、安全対策はしっかりして欲しい。(40代・男性)
- 特になし。大変気にはなっておりますが…。(40代・女性)
- わからん(40代・男性)
- 原子力増やして、電気代安くしてほしい。高い税金払っているの、国は情報、安全はしっかりしてね。(40代・男性)
- ほんとに最終処分場は決まるのか、心配だ。(50代・男性)
- 専門家の知識を参考にしたい。(50代・男性)
- 徹底した安全確保、情報公開。国の利益の為に、バランス良く原子力を(他のエネルギーとミックスで)利用すべき。リスクばかり協調すべきではない。(50代・男性)
- 原発については、必要だと考えている。(50代・男性)
- できるだけ原子力エネルギー、放射線を使わない世の中になって欲しい。(50代・女性)
- 難しい話のようでよくわかりませんが、何となく危険だけれど必要な物なのかな、と言う程度の認識です。(50代・女性)
- 原子力発電所は徐々に廃止していった方がいいと思う。福島の状態などの情報の発信が少なくなっているのが気になる。(50代・男性)
- 大事な事だが、毎日の生活に追われ、興味を持って考えることがなかった。太陽光や電気料金の大き目の資源なので、考えていかねばと思った。(50代・女性)
- 日本の経済低下。原発がないと今の日本はない。火力発電等よりずっと安いし、CO₂も出さない。原発増やすべき。なぜ原発ダメなのか聞きたい。(50代・男性)

- 資源のない我が国に原発は必要と思う。(50代・男性)
- もっとテレビの情報番組などで放射線に関しての特集番組を放映して国民に分かりやすくしてほしい。(50代・女性)
- 必要ないと思う。(医療には必要ですが。)(50代・女性)
- 電力会社は、ウソやごまかしをしないようにしてほしいです。(50代・男性)
- エネルギー資源の乏しい日本では、原子力発電を当面は利用するという事であれば、安全の確保を大前提にリスクを最小にする必要があると思う。(50代・女性)
- 万一、戦争が起きた時、標的にならないのか。(50代・男性)
- 放射性廃棄物や、原子炉の廃炉の問題が解消できないなら、原子力発電事業は進めるべきではない。(50代・男性)
- 安全性の確保。(50代・男性)
- わからない(50代・女性)
- 今の生活は電気なしでは生活できないので、やはり原子力発電は必要であろうと思う。ただ水力や風力など、原子力にみあう物ができれば、それにこしたことはない。放射線はやはり先入観があり、東北での地震以来、東北の食べ物に不安がぬぐえない。(50代・女性)
- 費用がかかりすぎている。不当な利益を得ている人々がとても多い。(50代・男性)
- 本当のことを伝えてほしい。(50代・女性)
- 最終的に個人の考えが反映されることはないと思います。(50代・男性)
- 被爆国として、震災で脅威にさらされた国として、目先のことでなく、本当に大切なことは何なのか。政治家や企業任せではなく、国民一人一人が自分事として考えることや、その投票を行うこと等をして欲しい。(50代・女性)
- よくわからない。(50代・女性)
- ニュースで目にはするが、難しすぎてよくわからない。危険な物…としての認識しかない。(50代・女性)
- 専門家に任すといい。(50代・男性)
- ・100%安全とは言えないし、もし事故が起きたら、そこに住む人達や動物が家に帰れなかったり大変な苦勞を強いられる。・廃棄物の処分先も決まらないのに原子力を使うのはおかしい。・東電や国の情報も信じられない。・普段の生活が少し不便になっても、安全なエネルギーを使う方が良い。(50代・女性)
- 原子力はリスクが大きすぎる。(50代・男性)
- アンビバレンス(50代・男性)
- 医療・工業等の分野では必要性、有効性を感じるが、原子力発電は核廃棄物や廃炉による放射性物質を次世代に残さない為にも、なくしていくべきだと思う。(50代・女性)
- 太陽光エネルギーを設置したので、自然のエネルギーに少し興味を持ち始めております。(50代・男性)
- 高レベル放射性廃棄物の処分は、慎重にするべきだと思います。(50代・女性)
- とにかく安全性を最優先にしてほしい。何の情報も信じていいのかわからない。(50代・女性)
- これからは核のゴミの問題に私たちは正面から向き合うことが最大の課題である。次の世代、その次の世代のためにも。(50代・男性)
- 一般市民が詳しく知る必要があるのでしょうか。難しい問題だと思うので、専門家に任せたい。(50代・女性)
- 原子力発電はなくしていった方が良く思う。先のことを考えると、本当に正しいことを教えて欲しい。(60代・女性)
- 資源の少ない日本では、化石燃料以外での発電が不可欠であり、経済の為には必要である。(60代・男性)
- 自然エネルギーを増やすべき！(60代・男性)
- よくわからない(60代・男性)
- 既設の原発は使用できるまで使いきった方が良く思う。福島第一や福島第二はともかく、柏崎や下北は使用できると思う。(60代・男性)
- 今まで政府は安全とウソをついてきた。それを信じてきたが、事故が起きた時のことを考えてこなかった政府と東電は、電気があまっているからオール電化を進めてきた。コストが安いといっても永遠に冷やしていくコストは他のエネルギーよりもはるかにコストがかかるのではないのでしょうか。福島の事故の処分が終わるには、何百年かかるのでしょうか。まるで“泥棒つかまえてから縄を編む”

ですね。コロナで事故のことも薄れていくのでしょうか。マスコミももう少しバランス考えてください。(60代・女性)

- 最近も福島第一原発建屋の内部4階に初めて専門家が潜入して線量濃度が高いままになっていて、原因がわからないとニュースで報道されていました。汚染水、汚染土等の後始末が全くできていない状況下では、原発は反対です。(60代・女性)
- 必要だと思うが、他に代わる手段があればと思う(具体的に提案はできないが)。市町村の広報に内容を周知してほしい。(60代・男性)
- 福島の災害が、風化されているように思う。(60代・男性)
- 専門家の意見でも人によってかなりの違いがあって、誰が正しいのかを見極めるのが難しい。(60代・女性)
- 放射性廃棄物とはいえ危険である。現在の自動販売機をなくせば、原発一基分なくせる。(60代・男性)
- 2011年に発生した東日本大震災での原発事故は、9年経過しているのに、まだ被害が終息していない。放射能のおそろしさは、まだ心にはりついている。これから、今と未来を生きる命の為に、原子力に頼るのではなく、再生可能な太陽光、風力、木質バイオマス等の環境にやさしいエネルギーで、安全で安心して暮らせる生活を残せたら良いと思っている。(60代・女性)
- 原子力は資源の少ない我が国では必要なかもしれませんが、事故がおきると取り返しがつかなくなるので、廃止の方向に進んで行く事を望みます。(60代・女性)
- 原子力発電所が自分の住んでいる市、町にあれば、もう少し関心もあると思うけど、自分が住んでいる近くにないので関心もなく、わからない事が多かった。もう少し自分の身になって考えなくてはいけないと思った。(60代・女性)
- 本当に正しい情報がわからない。(60代・男性)
- これからの人生の為に、危ないと思うことは止めていく勇氣も必要だと思う(詳しいことはわからないが)。(60代・男性)
- 原子力は人間が制御できるものではない。医療機器で使う場合も、細心の注意を払うべきだし、また、早く代替の技術が欲しいと思う。(60代・女性)
- エネルギーに関して興味はあるが、はっきりと違いや使い方、マイナスの面がわかっていない。国として理解がほしいのであれば、きちんとした情報がほしい。(60代・女性)
- 専門的な説明で、わかりづらい。過去の災害を例に、具体的にわかりやすい説明を頂きたい。(60代・男性)
- これからも地球に住み続けるのであれば、子供たちが安心して生きていける環境とは一体どういうところなのか、真剣に考えるべき。人間が作った無駄な放射線に囲まれて暮らしていくのはイヤダ！(60代・男性)
- それらに対する安全性、リスク、事故などに対する信用性など、隠すことなく発信してもらいたい。(60代・女性)
- CO₂低減大事。原子力発電は仕方ないと！！(60代・男性)
- 自然災害が起きた時、原子力発電所の事故がないように、防災対策をしっかりしてほしい。核のゴミ処理場所に困っているようですが、原子力発電所の計画の際に、最初に決めておくべきだと思います。(60代・女性)
- 原子力エネルギー、放射線等に対して、知識が必要だと思いました。(60代・女性)
- 放射線は生活を苦しめる。(60代・女性)
- 人々の役に立つ。(60代・男性)
- 原子力利用を今後発展させる場合だけでなく、維持あるいは廃止する方向に向かう場合でも、日本が自前で技術対応する必要あり、技術者の育成、養成に注力してゆくべきと考える。(60代・男性)
- 他の有力なエネルギーが見つからない限り、原子力、火力、水力等の複合が必要。(60代・男性)
- 医学的側面から見ると、放射線の利用はとても有意義に思う反面、人間の生活面からエネルギーの為に原子力は不要なのでは。生活が便利になり過ぎているのでは。(60代・男性)
- 原子力は必要だと思うことはあるが、不安もある。(60代・女性)
- 日本にとってのエネルギーが、本当に後世のことも考え決めてほしいと思う。その為、必要のない過大な都会装飾などは制限を設けるべきだ。(60代・男性)
- すべての情報には表と裏があり、どれを信じるかわからない。利害関係のない立場で、真実を伝えるメディアがない。(60代・女性)
- 原子力を活用しないで、経済や生活が成り立つのか、いつも疑問に思っています。(60代・男性)
- 福島第一原発の事故により、日本における原子力の安全神話は崩壊したと感じています。事故後数年して事故当時の状況が

徐々に明らかになるにつれて、原子力行政への不信感はかなり高まりました。原子力の必要性は理解するものの、安全に原発が運転できるのかについて理解できるようになるには、まだまだ時間がかかると思います。(60代・男性)

- 1.自然エネルギーの開発を急ぐべきと思う。2.大変危険な廃棄物を未来へ残すべきではない。(60代・男性)
- 放射線は目に見えなくて人体に影響が大きいので、取り扱いには十分注意してほしい！(60代・男性)
- 地球温暖化が進む中、原子力を多用してきたと思うが、自然エネルギーだけで間に合っているか、水素利用(車)等をしていくのかな？(60代・女性)
- 難しくよくわからない。(60代・女性)
- 福島の事故で怖いものだととても感じた。発電をしないようにするには、自分も含めて、皆が多少の不便や電気料金の値上げなどを受け入れなければいけないと思う。放射線には医療用としても使うが、よくわからない事が多いので、正しい情報の発信を願う。(60代・女性)
- エネルギーとは関係ないと思いますが、主人がガンなので、放射線療法で助けられています。(60代・女性)
- 原子力エネルギーは必要だと思うが、事故が心配。(60代・男性)
- 放射線の医療や工業、農業などに利用には賛成だが、大規模な発電所などへの利用は、事故時の安全や周囲への影響から反対する。(60代・男性)
- 100%起こらないという事故はあり得ない！数十年の時間が回復にかかる。住民生活第一！！(60代・男性)
- 政府関係者、専門家の意見を信頼します。(60代・男性)
- オール電化なので、冬期の電気代が高すぎる。暖かいので仕方がないが、困っている。何か他に代わるエネルギーがあれば良いが。(60代・女性)
- ・最終処分場の問題(先送り)をどうするか方針を出さずに原発を推進したことが問題。・福島第一原発事故は人災である。(60代・男性)
- 必要性はあると思うが、不安な部分もある。(60代・男性)
- ウランや放射線は自然界に存在するものですが、人間が手を加える事により、武器にも薬にもなるものですから、安全に使う良い方法を見つけていただきたいです。(60代・女性)
- 難しいのでよくわからない。(60代・女性)
- 福島のことがあるので関心はあるが、どうしたらいいかとの意見はない。(60代・男性)
- 日本の国土を考えると、小面積で地震がある現状で、施設そのものの損壊の危険、廃棄物処理場の未定と原子力発電を開始する以前の問題、課題があります。(60代・男性)
- 原発は安全で安価に電力を供給できるとの触れ込みで、各地域の命の反対闘争をつぶし、少数派の意見を無視し続けた。反対闘争を抑えるため、地域には膨大な税金を投入し、国民を懐柔してきた。その結果が、東北大地震による東京電力の大事故である。自民党はその反省もなく、原発の輸出や方針を変えようとしていない。また、関西電力の福井原発における馴れ合い汚職も、自分だけ良ければ式である。プルトニウムもしくり、利用もしないのに税金だけ垂れ流している。また、被爆国日本が核兵器禁止条約にも賛同せず、世界の笑われ者となっている。原発に反対してきた先人の先見の明に敬意を表し、地道でも安心で安全な政策を実行する世の中にしなければならない。(60代・男性)
- 慎重に、慎重に考えて進めて欲しい。(60代・男性)
- 正確な情報公開。(60代・男性)
- 原子力エネルギーは大切だと思う。いろいろな問題は素人にはわからないので、お任せするしかない。(60代・男性)
- 放射線技術により、自分たちは早期の病気の発見の恩恵を受けている。かたや東日本大震災では福島での発電所の事故により、便利さの反面の恐ろしさを知らされました。ただ、2011年のショックを受けた映像さえ、忘れていた今を感じています。改めて自ら現実を知る努力をしたいと思いました。(60代・女性)
- 今まで大きな事故があり原発には不信感があり、安全とは言えない。もっと多くの資金を他の代替エネルギーに投入すべきである。(60代・男性)
- 何か事故があった時だけでなく、もう少し身近に情報が伝わるようになったら良いと思います。(60代・女性)
- 専門的な知識はありませんが、安心安全な国であって欲しいので、生きて行く上で必要なエネルギーであれば、しっかり説明して

頂いて、活かして欲しい。(60代・女性)

- 影響がなくなるまで、何百年とかかる物を使うべきでない。有害物質がその場で無くなる技術ができてから使うべき。(70代・男性)
- 放射性廃棄物の処理の問題は、何かで読んで知り、もし自分の地域が候補になったらどうするか？等考えた。もう少し全体にこの問題を知らせて、考える機会を増やす必要があると思う。(70代・女性)
- 原子力エネルギー、放射線等、現実生活に直ぐに関係性がないので、専門家等の意見を聞く程度で考えなければならない問題だと思う。(70代・女性)
- 福島の実家が被災者なので、現在帰宅困難者なので、原発事故により今も大変である。当事者も大変であるが、家族も苦になっている。(70代・女性)
- 放射能汚染をゼロにできない以上、原子力は使わない方が良い。最終処分を1日も早く100%安全にしてほしい。(70代・女性)
- 福島原発事故は、何ら解決しておらず、安倍が海外に向けてアンダーコントロールしていると、全くの根拠がない。浜岡や中電の広報館にも行ったが、事業者や政府の文言は全く信用に値しない。今年コロナで国民が巣ごもりして家庭にいた時間も多かったはずなのに、電力圧迫の話題はなく、国民が省エネを意識しており、原発は直ちに廃止すべきと思う。(70代・男性)
- 難しい。(70代・男性)
- 総論賛成各論反対。身近な問題はNO。処分地等。不明な処大です。(70代・男性)
- 今すぐ原子力はなくなれば良いと思っている。これからの人達が心配だ。こういうものを作るから見えないところで戦争に利用されたりする。平和な社会とは逆なことに必死になってお金を使って、原子力とか放射線とか、結果的に使った人達が幸せになるのではなく、不幸な結末を迎えるような気がして怖い。(70代・女性)
- 医療関係での放射線治療に期待したい。(70代・男性)
- CO₂を出さないエネルギーではあるけれど、核ゴミの半永久に処分できない事を考えると、自然エネルギーなど、動力を置き換えていかなければならないと思う。(70代・女性)
- 原発による電力は必要ないし、コスト面でも決して安い電力ではない。再生可能エネルギーのみの電力供給にするべきだ。福島の事故で原発がどれだけ危険かわかったはず。電力会社、企業、政治家は真実を語るべきで、国民は将来を見据えて考えるべきだ。(70代・男性)
- 今までの回答は気持ちの上でせめぎ合い、矛盾していると思っている。経済発展の為には、必要悪の立場に位置付けられると考える。(70代・女性)
- 放射性物質の半減期は長いスパンの問題。その間に解決できれば良いと思う。(70代・男性)
- 原子力は間違えば大きな損失になるが、地球環境を破壊させないためには一つの有力な手段である。(70代・男性)
- 使用済高レベル放射性廃棄物の処分問題の解決。次の世代、子、孫に負の遺産を渡してはならない。(70代・男性)
- ウランを核分裂させることはできるが、事故があった時全くコントロールできない。廃棄物の処理もできていない。その原子力を発電に使うことは現在無理があると思う。欺瞞に満ちている。(70代・男性)
- 原子力をなくす方法を早く見つけて欲しい。原発等の被害者が悲しむ姿は見たくない。(70代・女性)
- 宮古島は風力発電でまかなっていた。都会では原子力は仕方がないと思う。設置場所がない。(70代・男性)
- 利権が絡むものが多くて、どれを信用してよいかわからない。(70代・女性)
- 以前原子力は安全で必要なものと思っていたが、福島第一原子力発電所の事故以来、政府関係者や電力会社へ対する信頼が無くなり、今後自分でも色々な情報を聞き、勉強していきたい。(70代・女性)
- 放射線は医療などに役立つが、原子力は危険だと思う。(70代・男性)
- ①原子力は最終処分場に地下に埋めてもウラン、プルトニウムは何百年も地下で生きているので、漏れたら大変な事になるので、化学的に安全になるまで使用しない方が良いと思います。②エネルギーは人に安全なものが良いと思います。③放射線はレントゲンその他、放射線は人に安全なら良いと思います。(70代・男性)
- 必要なエネルギーであると思う。(70代・男性)
- 原子力発電は事故になれば大きな被害を与えるが、地球温暖化等を考えると化石燃料による発電より、現在では良いと思う。今後地熱発電をもう少し推進し、水力発電を治水とともに考えるべきだと思う。(70代・男性)

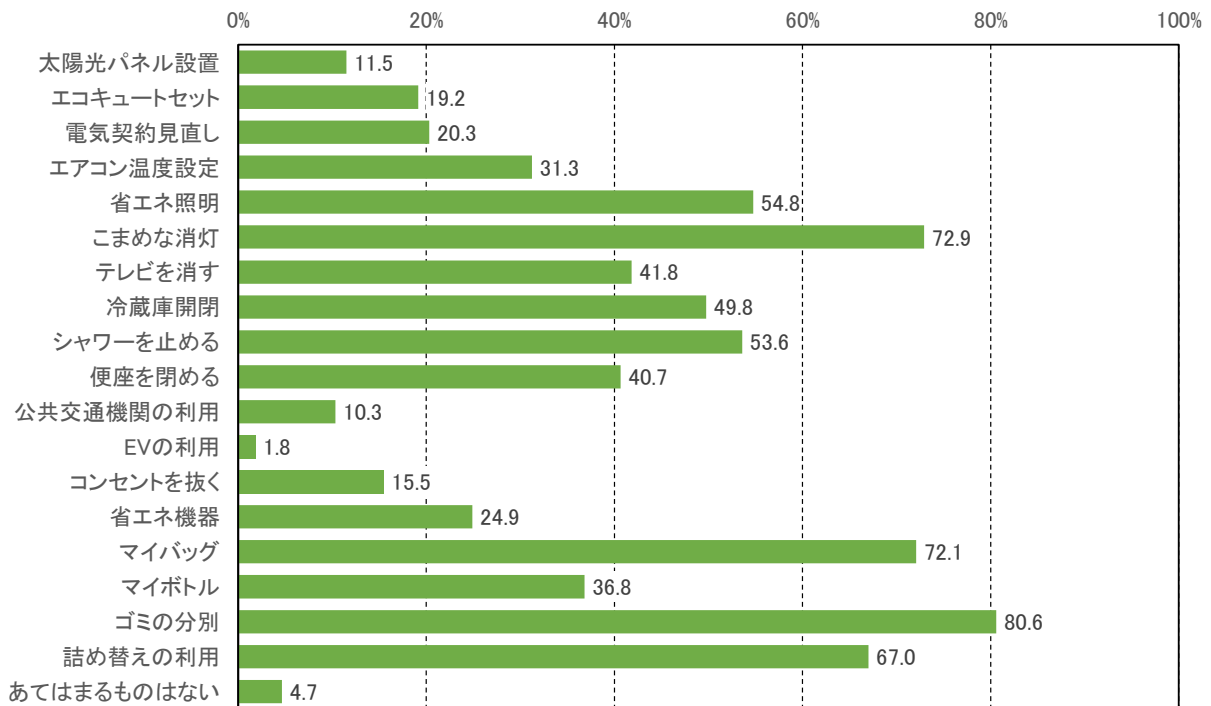
- 原子力やエネルギー、放射線に関する問題を次の世代に引き継ぐことをしてはならないと思っている。(70代・男性)
- この先の人々にエネルギー問題を残しておきたくないのに、その知識がないし、どのように行動したらよいかもわからない。とても関心があるのに、もどかしいです。(70代・女性)
- 私達の年齢では頭の回転が悪く、どうしたらいいのかわからない(77歳)。若いバリバリしている人達にゆだねたいと思います。気にはなります。(70代・女性)
- 使いたくないが、仕方がないかも。(70代・女性)
- 原子力発電所が止まっても特に問題なく、日本は動いているので、必要ないと思う。(70代・女性)

IX章 (参考)生活意識や行動

●環境意識

- 環境への意識について、取り組んでいるものは、「ゴミの分別」80.6%、「こまめな消灯」72.9%、「マイバッグ」72.1%、「詰め替えの利用」67.0%など。一方、もっとも低いのは、「EVの利用」1.8%。選択個数によって、回答者を4分割(環境意識が高い・やや高い・やや低い・低い)しているが、環境意識が「やや低い」層でも、ゴミの分別の取り組みは8割に達している。
- 環境意識が「高い」層では、原子力に対して「危険」「不安」などの否定的イメージが強くなり、原子力発電の利用や再稼働、高レベル放射性廃棄物の処分などに対して、否定的な意見を有している。

問1 日頃、あなたが生活の中で「エネルギー・環境」に対して意識していること、取り組んでいることについてお伺いします。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



項目	調査票原文
太陽光パネル設置	自宅に太陽光パネル(太陽光発電)を設置している
エコキュートセット	自宅にエコキュート(ヒートポンプ式の家庭用給湯システム)を設置している
電気契約見直し	全面的に電力自由化となった2016年4月以降、自宅の電気の契約を見直した/見直しを検討している
エアコン温度設定	暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定をしている
省エネ照明	照明は、LEDなどの省エネ型を使用するようにしている
こまめな消灯	人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がけている
テレビを消す	テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている
冷蔵庫開閉	冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている
シャワーを止める	シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている
便座を閉める	温水洗浄便座は、使わない時はふたを閉めるようにしている
公共交通機関の利用	外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている
EVの利用	EV(電気自動車)を利用している/購入を検討している
コンセントを抜く	電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている
省エネ機器	電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのもを選んでいる
マイバッグ	買い物をする際、マイバッグ(エコバッグ)を利用するようにしている
マイボトル	マイボトル(水筒)を持ち歩き、ペットボトルの購入を減らし、プラスチックの利用を減らしている
ゴミの分別	ゴミは、市区町村のルールに従って分別している(ビン・カン・ペットボトル等)
詰め替えの利用	調味料や洗剤、シャンプー・リンスなどは、中身の詰め替えができるものを選んでいる
あてはまるものはない	あてはまるものはない

<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
太陽光パネル設置	11.5	11.0	12.0	16.2	12.5	12.0	9.1	11.3	15.7	9.5	10.1	13.1	12.3	5.9	11.8
エコキュートセット	19.2	17.6	20.7	10.8	14.6	24.8	18.8	21.7	24.4	17.9	14.4	18.0	21.5	15.8	17.2
電気契約見直し	20.3	20.9	19.7	4.1	14.3	24.3	24.5	29.2	29.2	17.5	11.7	18.0	24.1	29.7	13.9
エアコン温度設定	31.3	25.5	36.8	29.7	28.4	26.8	38.8	47.2	35.8	31.0	20.8	22.1	34.9	50.5	25.4
省エネ照明	54.8	52.4	57.1	29.7	48.4	57.7	62.0	65.1	67.5	51.3	42.3	53.3	60.9	54.5	48.8
こまめな消灯	72.9	68.4	77.3	56.8	68.7	72.0	80.7	79.2	80.4	71.6	64.4	65.6	78.1	81.2	70.1
テレビを消す	41.8	38.7	44.9	37.8	37.6	37.6	50.8	47.2	50.6	38.6	35.2	32.8	45.8	54.5	39.1
冷蔵庫開閉	49.8	44.6	54.8	40.5	45.1	50.1	55.2	62.3	57.2	47.4	40.6	40.2	54.2	65.3	46.2
シャワーを止める	53.6	47.6	59.4	44.6	49.9	56.0	56.0	66.0	58.4	53.9	43.3	40.2	58.3	67.3	52.1
便座を閉める	40.7	32.9	48.2	23.0	33.4	43.5	47.4	57.5	48.8	37.9	29.9	35.2	47.7	46.5	34.0
公共交通機関の利用	10.3	7.6	13.0	9.5	7.5	6.6	16.9	22.6	13.3	7.8	6.7	8.2	11.1	19.8	8.3
EVの利用	1.8	1.9	1.8	0.0	0.9	2.2	2.6	2.8	1.8	1.9	1.3	0.8	2.3	2.0	1.8
コンセントを抜く	15.5	12.2	18.8	6.8	13.4	17.4	16.9	26.4	15.1	14.9	13.1	12.3	17.9	18.8	13.6
省エネ機器	24.9	22.5	27.3	6.8	12.8	26.8	37.0	41.5	32.8	21.6	15.4	21.3	30.2	38.6	16.3
マイバッグ	72.1	59.3	84.5	37.8	62.4	74.2	84.9	78.3	77.1	71.3	65.4	52.5	78.3	83.2	71.3
マイボトル	36.8	24.2	49.2	29.7	29.0	39.3	42.4	38.7	45.2	35.6	28.9	28.7	40.3	52.5	32.0
ゴミの分別	80.6	74.8	86.2	41.9	74.9	83.0	90.4	89.6	89.2	79.5	69.5	68.0	88.4	89.1	74.0
詰め替えの利用	67.0	54.7	78.9	41.9	58.8	72.0	73.7	75.5	76.8	62.9	59.4	53.3	73.4	75.2	63.6
あてはまるものはない	4.7	7.1	2.3	12.2	6.9	3.9	2.1	0.9	0.9	2.8	13.1	4.9	1.6	0.0	6.5

(%)

○回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	全体	選択個数																		
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		環境意識 低					環境意識やや低			環境意識やや高			環境意識 高							
全体(N)	1200	56	30	61	78	79	100	125	113	114	128	108	64	62	44	25	8	4	1	0
太陽光パネル設置	11.5	0.0	10.0	4.9	6.4	2.5	5.0	12.8	12.4	10.5	10.2	16.7	7.8	32.3	20.5	44.0	25.0	0.0	0.0	—
エコキュートセット	19.2	0.0	3.3	6.6	14.1	11.4	16.0	15.2	17.7	20.2	16.4	24.1	23.4	33.9	43.2	56.0	75.0	100.0	100.0	—
電気契約見直し	20.3	0.0	0.0	3.3	2.6	8.9	13.0	14.4	18.6	24.6	25.8	25.9	32.8	40.3	56.8	48.0	50.0	100.0	100.0	—
エアコン温度設定	31.3	0.0	3.3	1.6	10.3	13.9	24.0	16.8	31.9	29.8	40.6	44.4	54.7	66.1	72.7	72.0	100.0	100.0	100.0	—
省エネ照明	54.8	0.0	13.3	29.5	25.6	32.9	42.0	49.6	54.0	58.8	67.2	75.0	79.7	93.5	97.7	100.0	100.0	100.0	100.0	—
こまめな消灯	72.9	0.0	13.3	29.5	44.9	45.6	67.0	76.8	85.8	86.8	92.2	92.6	95.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
テレビを消す	41.8	0.0	3.3	4.9	12.8	21.5	25.0	30.4	37.2	50.0	50.8	69.4	71.9	80.6	79.5	100.0	100.0	100.0	100.0	—
冷蔵庫開閉	49.8	0.0	3.3	11.5	12.8	25.3	23.0	36.8	46.9	60.5	71.9	82.4	90.6	83.9	90.9	96.0	100.0	100.0	100.0	—
シャワーを止める	53.6	0.0	0.0	18.0	20.5	30.4	32.0	36.0	55.8	67.5	71.9	84.3	89.1	88.7	97.7	96.0	100.0	100.0	100.0	—
便座を閉める	40.7	0.0	0.0	3.3	6.4	15.2	23.0	23.2	30.1	46.5	53.9	74.1	84.4	80.6	93.2	92.0	100.0	100.0	100.0	—
公共交通機関の利用	10.3	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	3.0	4.8	5.3	7.0	19.5	8.3	18.8	27.4	31.8	44.0	87.5	100.0	100.0	—
EVの利用	1.8	0.0	0.0	1.6	0.0	1.3	0.0	2.4	0.9	0.0	0.8	1.9	0.0	6.5	6.8	12.0	12.5	25.0	100.0	—
コンセントを抜く	15.5	0.0	0.0	3.3	1.3	5.1	8.0	6.4	8.0	17.5	17.2	14.8	37.5	43.5	43.2	60.0	75.0	100.0	100.0	—
省エネ機器	24.9	0.0	6.7	3.3	9.0	8.9	7.0	12.0	14.2	21.1	29.7	35.2	56.3	56.5	84.1	96.0	87.5	75.0	100.0	—
マイバッグ	72.1	0.0	10.0	24.6	39.7	50.6	58.0	72.8	88.5	86.0	90.6	97.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
マイボトル	36.8	0.0	3.3	6.6	11.5	8.9	22.0	28.0	23.9	36.8	53.1	63.0	64.1	74.2	86.4	84.0	100.0	100.0	100.0	—
ゴミの分別	80.6	0.0	16.7	37.7	57.7	65.8	80.0	89.6	90.3	97.4	98.4	97.2	100.0	96.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
詰め替えの利用	67.0	0.0	13.3	8.2	24.4	51.9	52.0	72.0	78.8	78.9	89.8	93.5	93.8	95.2	95.5	100.0	87.5	100.0	100.0	—
あてはまるものはない	4.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—

列内での百分率(%)

○環境意識の程度

	全体	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298	122	576	101	338
環境意識高い	17.3	12.2	22.4	1.4	10.7	17.7	25.8	34.0	25.0	14.2	7.7	8.2	21.5	30.7	12.1
環境意識やや高い	29.2	22.8	35.4	27.0	25.7	30.2	31.5	29.2	33.7	28.0	25.8	24.6	33.2	30.7	26.9
環境意識やや低い	28.2	30.6	25.8	18.9	28.4	31.0	26.8	20.8	28.0	28.7	30.2	29.5	28.5	22.8	29.3
環境意識低い	25.3	34.5	16.4	52.7	35.2	21.1	15.9	16.0	13.3	29.1	36.2	37.7	16.8	15.8	31.7

(%)

○原子力イメージ×環境意識

	全体	環境意識			
		高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	208	350	338	304
明るい	1.9	1.9	2.6	1.8	1.3
よい	1.6	0.5	2.0	1.8	1.6
おもしろい	0.5	1.0	0.0	0.0	1.3
親しみやすい	0.3	0.5	0.3	0.0	0.7
単純	0.2	0.0	0.0	0.3	0.3
安全	2.0	0.5	3.7	2.1	1.0
信頼できる	1.2	0.0	1.7	1.8	0.7
安心	0.8	0.5	0.9	1.2	0.3
必要	23.4	25.0	27.1	21.9	19.7
役に立つ	19.6	19.2	22.6	20.1	15.8
わかりやすい	0.3	0.0	0.6	0.3	0.3
気にならない	3.8	0.5	4.0	3.8	5.9
暗い	9.3	14.4	9.1	9.2	5.9
悪い	12.7	18.8	12.9	11.5	9.5
つまらない	0.2	1.0	0.0	0.0	0.0
親しみにくい	5.3	6.7	6.3	4.4	3.9
複雑	31.4	39.4	36.0	29.6	22.7
危険	61.0	70.7	64.3	60.7	51.0
信頼できない	18.8	28.8	20.6	17.2	11.8
不安	50.2	64.4	54.9	49.1	36.2
不必要	7.9	14.4	9.1	6.8	3.3
役に立たない	0.8	1.9	0.3	0.9	0.7
わかりにくい	17.7	22.1	17.1	17.8	15.1
気になる	14.3	21.2	18.9	13.0	5.9
その他	1.6	3.8	1.7	1.5	0.0
あてはまるものはない	3.3	0.5	3.4	1.8	6.9

(%)

○関心×環境意識

	全体	環境意識			
		高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	208	350	338	304
化石資源の消費	16.9	23.1	20.0	14.5	11.8
地球温暖化	51.2	70.7	62.0	46.7	30.3
世界エネルギー事情	21.8	34.6	26.3	19.8	10.2
日本エネルギー事情	31.9	52.9	35.1	31.1	14.8
太陽光発電開発状況	24.2	41.8	26.0	23.7	10.5
風力発電開発状況	17.7	34.1	19.4	16.0	6.3
バイオマス発電開発状況	13.8	24.0	17.7	8.9	7.6
原子力発電の安全性	28.3	46.2	29.7	27.2	15.5
プルサーマル等	7.1	16.3	5.1	6.5	3.6
放射線の人体影響	34.8	54.8	41.1	31.7	17.1
放射線の工業利用	3.7	5.3	5.4	3.0	1.3
放射線の医療利用	22.8	31.7	26.0	24.0	11.5
放射線の農業利用	3.5	6.3	5.4	2.1	1.0
核不拡散	7.8	18.8	8.3	6.5	1.3
高速増殖炉もんじゅ	9.5	17.8	12.9	7.4	2.3
省エネルギー	21.4	38.0	25.1	18.3	9.2
放射性廃棄物の処分	37.1	62.5	44.3	33.1	15.8
使用済燃料の貯蔵	19.9	38.0	24.6	16.0	6.6
原子力施設のリスク	32.5	55.3	40.3	27.8	13.2
原発の再稼働	13.9	27.4	15.4	12.1	4.9
原発の防災体制	15.3	28.4	20.9	11.8	3.6
各発電のコスト比較	7.3	15.9	8.6	5.9	1.3
各発電の長所・短所	11.3	21.2	15.4	8.9	2.6
電気料金	33.3	51.4	37.1	31.4	18.8
電力自由化	11.0	20.2	11.1	10.7	4.9
発電電分離	2.2	5.3	2.3	1.8	0.3
災害大規模停電	19.8	33.2	27.1	15.4	6.9
福島第一原発の状況	32.2	54.8	38.0	30.2	12.2
福島の帰還状況	13.2	28.8	13.7	10.4	4.9
その他	0.6	1.4	0.6	0.3	0.3
特にない／わからない	17.3	3.8	11.7	14.2	36.5

(%)

○エネルギー源選択×環境意識

	全体	環境意識			
		高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	208	350	338	304
石炭火力発電	3.3	2.4	2.9	3.6	4.3
石油火力発電	5.6	4.8	3.1	5.9	8.6
天然ガス火力発電	16.3	21.6	16.3	17.8	10.9
原子力発電	14.4	10.6	14.9	14.5	16.4
水力発電	53.4	66.8	60.3	51.8	38.2
地熱発電	40.7	58.7	43.1	38.8	27.6
風力発電	62.8	73.1	70.0	63.3	47.0
太陽光発電	74.7	87.5	81.4	71.9	61.2
廃棄物発電	24.2	39.4	26.0	22.5	13.5
バイオマス発電	33.1	54.8	35.7	30.2	18.4
その他	1.5	2.4	0.9	1.8	1.3
あてはまるものはない	8.0	1.0	5.7	6.8	16.8

(%)

○原子力利用×環境意識

	全体	環境意識			
		高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	208	350	338	304
増加	2.2	1.0	1.1	2.4	3.9
維持	8.0	3.8	7.4	8.3	11.2
徐々に廃止	48.0	59.6	54.6	48.5	31.9
即時廃止	8.4	14.9	8.9	6.8	5.3
その他	0.8	0.0	0.3	1.8	0.7
わからない	28.2	19.7	26.0	29.3	35.2
あてはまるものはない	4.5	1.0	1.7	3.0	11.8

(%)

○再稼働×環境意識

	全体	環境意識			
		高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	208	350	338	304
国民理解あり	3.5	3.8	2.6	4.4	3.3
国民理解なし	44.7	63.5	47.1	43.8	29.9
国等が決める	6.3	6.3	5.7	6.5	6.6
自分らが決める	16.3	26.9	16.9	15.4	9.2
安定供給のため必要	25.3	21.6	25.4	29.9	22.4
電力十分なので不要	17.1	33.7	18.3	13.9	7.9
温暖化のため必要	13.8	14.4	15.7	14.2	10.9
温暖化だが不要	16.5	27.9	19.4	14.2	7.9
経済のため必要	11.3	7.7	11.7	13.9	10.5
経済影響なし不要	10.1	18.8	10.6	7.1	6.9
適合ならば認める	16.5	13.9	19.1	20.1	11.2
適合でも認めない	11.8	22.1	13.7	7.7	6.9
災害対策十分認める	5.7	3.8	5.7	7.4	4.9
災害対策不十分認めない	25.7	42.3	30.3	22.2	12.8
防災体制十分認める	3.9	2.4	3.7	5.0	3.9
防災体制不十分認めない	21.3	37.0	24.6	18.0	10.5
大事故起こらない	2.6	1.0	2.3	3.8	2.6
大事故の不安	26.3	43.3	31.4	21.9	13.8
廃棄物見通しなくても認める	2.7	1.0	3.1	3.6	2.3
廃棄物見通しなく認めない	35.5	58.7	40.0	31.1	19.4
福一廃炉見通しなくても認める	2.5	1.4	3.4	3.0	1.6
福一廃炉見通しなく認めない	35.6	55.8	40.6	32.8	19.1
その他	1.1	1.4	1.4	1.2	0.3
わからない	28.9	14.4	25.4	28.4	43.4
無回答	0.3	0.0	0.3	0.0	0.7

(%)

○高レベル放射性廃棄物の意見×環境意識

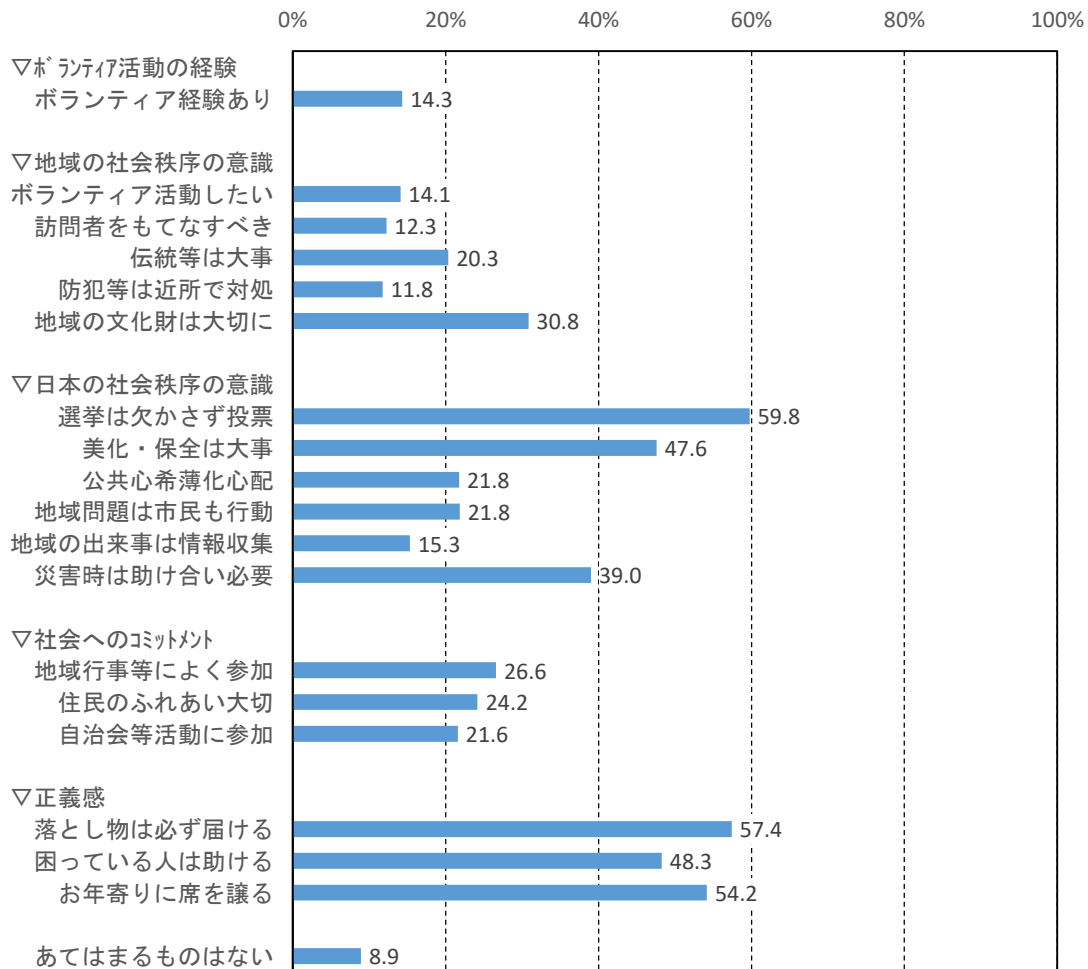
	全体	環境意識			
		高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	208	350	338	304
今世代で処分	41.7	57.2	43.7	45.9	24.0
今世代で処分考えない	2.8	4.3	3.1	1.8	2.6
地中深く処分賛成	19.8	17.3	24.3	22.2	13.5
地中深く処分反対	14.8	23.6	14.0	14.2	10.5
マップに関心あり	21.8	35.1	28.9	17.5	9.5
マップに関心なし	6.5	5.8	5.7	7.4	6.9
安全確保可能	11.9	11.5	12.6	13.9	9.2
安全確保不可能	24.4	44.2	26.6	20.7	12.5
大事故心配	52.2	70.7	57.7	52.1	33.2
大事故起きないだろう	2.3	3.8	1.7	3.0	1.0
処分場早急に決定	25.6	33.7	29.7	26.6	14.1
処分場急ぐ必要なし	6.8	11.5	6.6	5.9	4.6
処分場しばらく決まらない	50.5	68.8	55.4	53.0	29.6
処分場速やかに決まる	0.6	0.0	0.6	0.9	0.7
雇用・経済恩恵大きい	23.8	33.7	25.4	25.7	13.2
雇用・経済恩恵大きくない	5.9	6.3	7.4	5.6	4.3
近隣への計画反対	51.7	75.0	57.4	51.2	29.6
近隣への計画反対しない	5.4	4.3	5.7	6.8	4.3
原発廃止を決めてから	7.0	8.7	8.6	5.9	5.3
原発利用廃止に関わらず	38.3	57.2	44.9	38.8	17.1
その他	0.3	1.0	0.0	0.0	0.7
わからない	25.3	10.6	20.9	24.6	41.4
無回答	0.4	0.0	0.6	0.0	1.0

(%)

※ 各項目の正確な表現については、各調査結果の該当箇所を参照のこと。

●生活意識

問2 ふだんの生活意識や行動について、あなたご自身のお考えについてお伺いします。次の中からあなたの考えや行動に近いものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



項目	調査票原文
ボランティア経験あり	現在、ボランティア活動をしている。もしくは、近年に活動したことがある
ボランティア活動したい	ボランティア活動の経験はないが、機会があれば、ぜひしたいと思っている
訪問者をもてなすべき	市民はだれも、外からの訪問者や観光客には気配りし、もてなすべきだ
伝統等は大事	地域の伝統や文化は大事であり、継承していくように努めている
防犯等は近所で対処	地域の防犯や環境問題など、ご近所と協力し合って具体的に対処している
地域の文化財は大切に	地域の寺・神社などの文化財は心のよりどころとして大切にすべきだ
選挙は欠かさず投票	選挙はできるだけ欠かさず投票したいと思っている※1
美化・保全是大事	街の美化や美観の保全是大事だと考えている
公共心希薄化心配	児童や若者の公共心の希薄化が気がかりだ
地域問題は市民も行動	地域の問題や課題を行政まかせにしないで、市民も一緒に考え行動すべきだ
地域の出来事は情報収集	地域の出来事には常に注意して、さまざまな情報を見聞きするようにしている
災害時は助け合い必要	災害時には市民の助け合いが必要であり、ふだんから準備・訓練しておくべきだ
地域行事等によく参加	地域の行事・イベント、地域の祭りなどには、よく参加するほうだ
住民のふれあい大切	地域(コミュニティ)における住民同士のふれあいを大切にしている
自治会等活動に参加	自治会・町内会、PTAなどの活動には進んで参加している
落とし物は必ず届ける	落とし物を拾ったら必ず届ける
困っている人は助ける	困っている人がいたら、声を掛けて助ける
お年寄りに席を譲る	公共交通機関でお年寄りに席を譲る
あてはまるものはない	あてはまるものはない

<クロス集計>

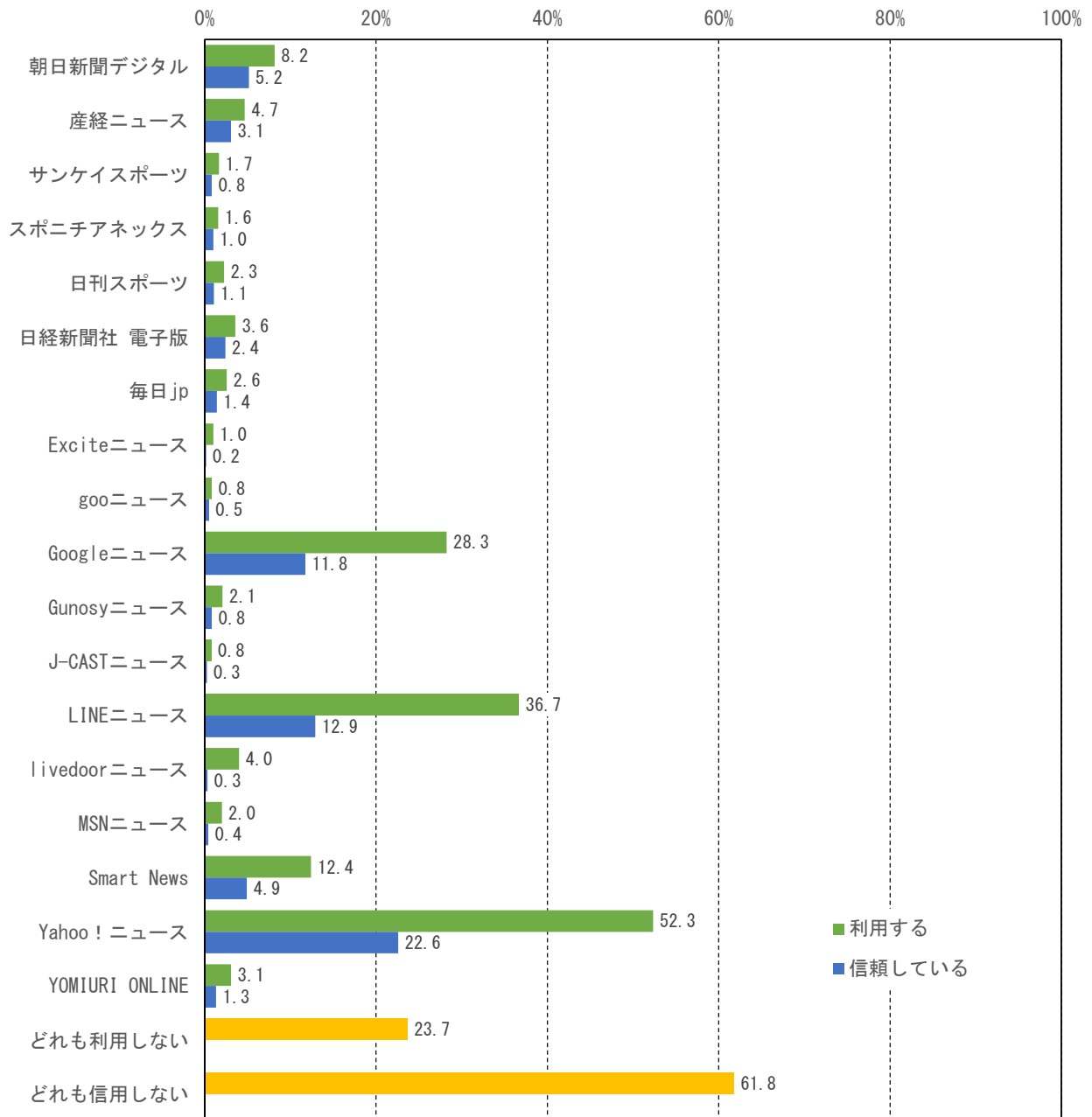
	全体	性別		年代				原子力情報保有量			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298
ボランティア経験あり	14.3	13.7	15.0	17.6	10.4	12.3	19.3	21.7	24.4	11.0	5.7
ボランティア活動したい	14.1	12.5	15.6	18.9	13.4	14.0	13.8	24.5	14.8	14.0	9.7
地域行事等によく参加	26.6	24.0	29.1	21.6	22.1	29.2	28.6	37.7	29.5	24.1	23.2
選挙は欠かさず投票	59.8	58.3	61.2	28.4	45.4	60.2	77.9	82.1	74.1	57.1	39.9
住民のふれあい大切	24.2	20.3	28.0	6.8	16.1	21.6	37.2	35.8	27.4	22.4	19.1
自治会等活動に参加	21.6	18.9	24.2	1.4	11.9	26.3	28.9	30.2	25.9	20.5	15.4
美化・保全是大事	47.6	44.4	50.7	29.7	37.3	48.2	59.4	70.8	61.4	44.6	28.5
訪問者をもてなすべき	12.3	13.7	10.9	13.5	9.6	11.1	15.6	23.6	17.5	9.7	6.4
伝統等は大事	20.3	21.1	19.6	14.9	14.0	21.4	25.8	42.5	27.7	18.1	7.7
防犯等は近所で対処	11.8	11.0	12.5	5.4	5.7	8.4	21.9	25.5	18.1	9.1	4.0
公共心希薄化心配	21.8	24.5	19.1	8.1	14.6	20.4	32.0	38.7	33.1	17.9	9.1
地域問題は市民も行動	21.8	22.5	21.2	14.9	16.1	19.4	30.7	43.4	32.8	18.3	7.4
地域の出来事は情報収集	15.3	15.9	14.8	4.1	9.9	13.0	24.7	30.2	19.9	13.8	7.4
災害時は助け合い必要	39.0	35.3	42.6	18.9	30.4	39.8	49.5	55.7	49.4	36.6	25.2
地域の文化財は大切に	30.8	30.9	30.8	17.6	23.9	32.9	37.2	58.5	37.3	28.7	17.1
落とし物は必ず届ける	57.4	51.5	63.2	50.0	49.9	56.3	66.7	72.6	62.7	57.5	46.0
困っている人は助ける	48.3	40.4	55.9	40.5	41.2	48.4	55.7	56.6	53.3	49.8	37.2
お年寄りに席を譲る	54.2	44.9	63.2	50.0	53.4	59.5	50.0	60.4	56.3	57.8	44.0
あてはまるものはない	8.9	12.7	5.3	17.6	13.1	7.9	4.7	3.8	4.2	7.8	17.8

(%)

● 一般的情報収集(インターネット)

問3-1 ふだん、「インターネット」でニュースなどの情報を得るとき、「どのようなニュースサイト・アプリを利用していますか。」次の中からあてはまるものをすべて選択してください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問3-2 「問4-1で選択した事柄」のうち、「信用しているもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



<クロス集計>

○利用する

	全体	性別		年代				原子力情報保有量			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298
朝日新聞デジタル	8.2	8.8	7.6	12.2	7.8	6.4	9.6	18.9	12.0	5.8	3.7
産経ニュース	4.7	5.7	3.6	6.8	6.0	3.9	3.9	13.2	5.4	3.9	2.0
サンケイスポーツ	1.7	2.2	1.2	2.7	2.4	1.0	1.6	5.7	2.1	1.1	0.7
スポニチアネックス	1.6	2.0	1.2	1.4	2.1	1.5	1.3	2.8	2.4	1.3	0.7
日刊スポーツ	2.3	2.7	1.8	1.4	3.0	2.7	1.3	4.7	2.7	1.7	1.7
日経新聞社 電子版	3.6	4.7	2.5	2.7	4.5	3.4	3.1	12.3	4.8	2.4	1.0
毎日jp	2.6	3.4	1.8	4.1	3.0	2.0	2.6	8.5	4.2	1.1	1.0
Exciteニュース	1.0	1.5	0.5	1.4	1.8	0.5	0.8	2.8	2.1	0.4	0.0
gooニュース	0.8	0.8	0.8	1.4	1.8	0.5	0.3	2.8	0.6	0.6	0.7
Googleニュース	28.3	31.8	24.8	33.8	31.9	29.0	23.2	36.8	34.9	25.9	21.5
Gunosyニュース	2.1	3.0	1.2	1.4	2.7	2.7	1.0	6.6	1.8	1.7	1.3
J-CASTニュース	0.8	1.2	0.3	1.4	0.6	1.2	0.3	2.8	1.2	0.2	0.3
LINEニュース	36.7	26.5	46.5	60.8	52.2	38.3	16.7	28.3	32.8	37.9	41.9
livedoorニュース	4.0	5.2	2.8	5.4	6.0	4.4	1.6	6.6	4.8	4.3	1.7
MSNニュース	2.0	3.2	0.8	2.7	1.5	2.7	1.6	9.4	2.4	1.1	0.3
Smart News	12.4	11.0	13.8	10.8	13.1	13.8	10.7	15.1	15.4	13.1	7.0
Yahoo! ニュース	52.3	57.3	47.5	41.9	52.5	65.1	40.6	55.7	59.6	52.4	43.0
YOMIURI ONLINE	3.1	4.1	2.1	1.4	2.4	3.7	3.4	10.4	5.4	1.3	0.7
あてはまるものはない	23.7	25.0	22.4	20.3	11.6	15.2	43.8	19.8	18.1	25.2	28.9

(%)

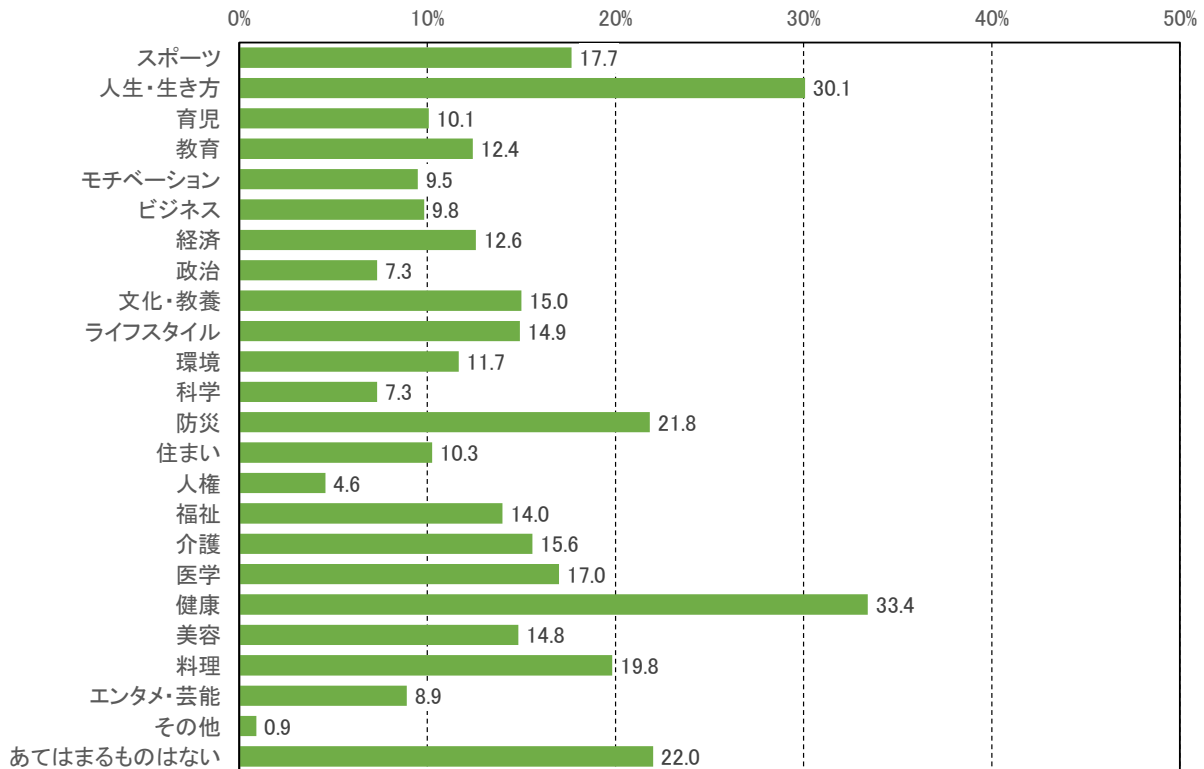
○信用している

	全体	性別		年代				原子力情報保有量			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298
朝日新聞デジタル	5.2	5.1	5.3	4.1	4.5	3.7	7.6	9.4	7.5	3.9	3.0
産経ニュース	3.1	3.9	2.3	1.4	3.6	3.4	2.6	9.4	3.0	2.4	2.0
サンケイスポーツ	0.8	1.4	0.3	1.4	1.2	0.5	0.8	1.9	0.9	0.6	0.7
スポニチアネックス	1.0	1.4	0.7	0.0	1.2	1.0	1.0	1.9	0.9	1.1	0.7
日刊スポーツ	1.1	1.4	0.8	0.0	1.2	1.2	1.0	2.8	0.9	0.6	1.3
日経新聞社 電子版	2.4	2.7	2.1	0.0	3.0	2.5	2.3	7.5	2.7	1.9	1.0
毎日jp	1.4	1.7	1.2	1.4	1.8	1.2	1.3	3.8	2.4	0.4	1.0
Exciteニュース	0.2	0.3	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	0.9	0.3	0.0	0.0
gooニュース	0.5	0.3	0.7	0.0	1.5	0.2	0.0	0.9	0.0	0.6	0.7
Googleニュース	11.8	13.5	10.0	9.5	12.8	13.0	9.9	15.1	12.3	11.9	9.7
Gunosyニュース	0.8	1.0	0.7	0.0	1.2	1.2	0.3	3.8	0.3	0.6	0.7
J-CASTニュース	0.3	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.3	0.9	0.3	0.0	0.3
LINEニュース	12.9	9.0	16.8	18.9	19.4	15.2	3.6	9.4	7.8	14.0	18.1
livedoorニュース	0.3	0.5	0.2	0.0	0.9	0.2	0.0	0.9	0.0	0.0	1.0
MSNニュース	0.4	0.7	0.2	0.0	0.3	0.7	0.3	1.9	0.6	0.2	0.0
Smart News	4.9	3.9	5.9	5.4	5.4	5.9	3.4	3.8	5.4	5.8	3.4
Yahoo! ニュース	22.6	24.7	20.6	16.2	26.0	27.3	15.9	22.6	21.4	23.3	22.8
YOMIURI ONLINE	1.3	2.0	0.7	0.0	0.9	2.0	1.3	6.6	1.5	0.6	0.3
あてはまるものはない	61.8	62.5	61.0	64.9	54.0	58.2	71.6	59.4	63.3	61.6	61.1

(%)

● 一般的興味

問4 あなたは、講演会やセミナーなどの場面で、どのようなジャンルの話を聞いてみたいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



<クロス集計>

	全体	性別		年代				原子力情報保有量			
		男性	女性	10代	20代 30代	40代 50代	60代 70代	多	中	少	無
全体(N)	1200	592	608	74	335	407	384	106	332	464	298
スポーツ	17.7	24.8	10.7	23.0	17.6	19.7	14.6	27.4	20.8	16.6	12.4
人生・生き方	30.1	28.0	32.1	21.6	25.7	31.2	34.4	40.6	36.7	30.8	17.8
育児	10.1	5.9	14.1	9.5	22.1	7.6	2.3	9.4	8.1	9.5	13.4
教育	12.4	9.5	15.3	9.5	20.9	12.3	5.7	19.8	13.9	11.9	9.1
モチベーション	9.5	8.8	10.2	13.5	12.8	9.3	6.0	11.3	12.3	9.7	5.4
ビジネス	9.8	13.9	5.9	9.5	14.9	11.5	3.6	17.0	11.4	8.4	7.7
経済	12.6	17.4	7.9	10.8	11.0	13.5	13.3	24.5	18.4	11.0	4.4
政治	7.3	11.5	3.3	4.1	4.2	6.1	12.0	17.9	10.2	6.0	2.3
文化・教養	15.0	12.3	17.6	10.8	11.0	13.3	21.1	27.4	24.4	12.7	3.7
ライフスタイル	14.9	13.3	16.4	14.9	17.3	15.2	12.5	18.9	16.6	16.4	9.4
環境	11.7	12.5	10.9	8.1	8.7	10.8	15.9	24.5	21.7	6.5	4.0
科学	7.3	10.6	4.1	9.5	7.2	8.1	6.3	22.6	13.0	3.7	1.3
防災	21.8	21.6	22.0	8.1	16.7	22.9	27.9	37.7	30.1	20.5	9.1
住まい	10.3	9.5	11.0	5.4	9.6	10.6	11.5	15.1	12.7	9.3	7.4
人権	4.6	4.6	4.6	4.1	4.2	2.7	7.0	11.3	7.8	2.8	1.3
福祉	14.0	10.5	17.4	9.5	9.6	9.6	23.4	19.8	17.2	14.0	8.4
介護	15.6	13.3	17.8	4.1	6.3	16.5	25.0	24.5	20.8	14.2	8.7
医学	17.0	13.7	20.2	17.6	16.4	13.5	21.1	31.1	21.7	13.6	12.1
健康	33.4	26.2	40.5	13.5	20.0	30.5	52.1	38.7	44.3	33.8	18.8
美容	14.8	3.2	26.2	28.4	20.9	15.5	6.3	7.5	12.7	16.2	17.8
料理	19.8	9.0	30.4	18.9	20.6	22.4	16.7	18.9	21.7	20.5	17.1
エンタメ・芸能	8.9	7.6	10.2	18.9	9.9	9.3	5.7	9.4	10.5	8.0	8.4
その他	0.9	0.7	1.2	1.4	0.9	1.2	0.5	1.9	1.5	0.4	0.7
あてはまるものはない	22.0	27.4	16.8	24.3	23.6	20.1	22.1	17.0	13.6	18.8	38.3

(%)